国立 独立行政法人国立高等専門学校機構

有明工業高等専門学校

National Institute of Technology, Ariake College

平成27年度 学校要覧



一	
緒 言 ・ 校 訓 沿 教育理念・アドミッションポリシー 学習・教育到達目標	Introduction • School Preepts 1 History 2 Educational Principle • Admission Policy 4 Educational Goals 5
組織	Organization 6
学科育教工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	Department of General Education 8 Department of Mechanical Engineering 12 Department of Electrical Engineering 16 Department of Electronics and Information Engineering 20 Department of Chemical Science and Engineering 24 Department of Architecture 28
専 攻 科	
専 女 科 専 攻 科 生産情報システム工学専攻応用物質工学専攻連 薬 学 専攻事 攻 科教育課程 事 攻科教育課程 「複合生産システム工学」プログラム	Advanced Engineering Course
施設・組織等	
図書館(マルチメディアセンター) 情報処理センター(マルチメデ 学 教育研究技術支援センター 総 合 研 究 棟 学生相談室,進路支援室 修己館,地域共同テクノセンター 有友情報室,男女共同参画支援室	図書情報管理部) Library 40 イアセンター情報化推進部) Information Processing Center 41 Dormitory 42 Technical Support Center for Education and Research 43 General Research Building 43 Student Counseling Room, Career Support Office 44 Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center 45 You-You Information Office, Gender Equality Office 45
活動	
年 間 行 事 教員の研究活動 地域との交流 学 生 学生会組織 各種大会成績	College Calendar 46 Research 47 Regional Interchange 48 Student Council 50 Student Council Organization 50 The Principal Records of Meets and Contests 51
各種 データ	
収入・支出決算額・外部資金 学 生 学科別学生定員・現員 専攻科学生定員・現員 入学志願者数・倍率 新入生の出身地 学生通学状況	Situation of Finance • External Fund 53 Students 54 Admission Capacity and Present Number of Students 54 Admission Capacity and Present Number of Students (Advanced Engineering Course) 54 Number of Applicants and Competitive Ratio of Entrance Examination 54 Hometown Classification of Students 55 Students' Residence 55
徴収費用一覧 卒 業 生 卒業生数,卒業者の進路状況 大学編入学・高専専攻科進学状況	List of Collection Expenses
大学大学院進学状況 就職状況一覧表 施 設 校舎等建物明細	Entrance into Graduate Schools 56 List of Employment 57 Facilities 58 Details of College Buildings 58
施設配置図 アクセスマップ,連絡先	Campus Map



緒言 Introduction

本校は昭和38年に創立された国立の高等教育機関です。機械工学,電気工学,電子情報工学,物質工学,建築学の5学科からなり,各学科の入学定員は40名で,学生総定員は1,000名です。卒業生は7,365名にのぼり,各分野において広く社会の期待に応えて活躍しています。

高専教育の特色は、「5年間の一貫教育・基礎学力と実験実習を重んずる教育」による高度の実践的技術者の養成にあります。本校では、専門科目と一般科目を5年間にわたって有機的に配置した教育課程によって、大学工学部卒と同程度の深い専門知識と高い技術力を備えた実践的技術者の育成を目指しています。

平成13年には専攻科(生産情報システム工学専攻,応用物質工学専攻,建築学専攻)が設置され,335名の修了生を輩出し,高度な技術者育成機関として一層の充実を図っています。

本校は大牟田・荒尾の各駅から5km離れた萩尾台(福岡県大牟田市)にあり、近くに三池山・小岱山の四季の緑、遠くに有明海を隔てて雲仙・多良岳を望むことができます。寄宿舎は、学校から歩いて5分のところにありながら、熊本県荒尾市に属し、校舎と寄宿舎の所在地が福岡、熊本両県に分かれています。

学校の願いは、このような恵まれた教育環境の中で、学生が、自主的に自己形成に努めることによって、科学的知見を人間の生活に役立つ「もの」として実体化し、価値を生み出すことに喜びを感じ、技術を通じて人類の繁栄に貢献することに誇りと自負を持ち、将来の日本を背負って立つ技術者に育つことです。

The Ariake kosen (Kosen means a college of technology) was founded as a national institute of higher education in 1963 and has five departments; mechanical engineering, electrical engineering, electronics and information engineering, chemical science and engineering, and architecture.

Each department has a class which consists of 40 students and the number of students to be admitted is 1,000. The Ariake Kosen has already sent 7,365graduates out into various fields of the industrial world. Almost all of them have been playing a very important part in society.

The college arranges effectively both specialized and general educations into an curriculum, encourages students to be equal to university students in special knowledge and capacity, and trains them to be excellent practical engineers.

The Advanced Course, consisting of Advanced Production and Information Systems Engineering Course, Advanced Chemical Science and Engineering Course, Advanced Architecture Course, was founded in 2001, and 335 students having graduated, it is making further development as an institution to educate highly skilled engineers.

The campus lies on the hill called Hagio-dai which is on the outskirts of Omuta city, Fukuoka Pref. and is about 5km away from either of Omuta Station and Arao Station. The dormitory is located in the east of Arao city, Kumamoto pref. and it is 5 minutes' walk to the campus.

The students are supposed to develop cooperativeness, activeness, and creativity. The program helps them to lead a wholesome life in mind and body: Kosen advises them to cultivate friendship, trust in others and an attitude of harmony in various extracurricular activities as well.

校訓 School Precepts

進取創造

[Shinsyu-Souzou]

新たな価値を創造する能力を身に付け、社会や技術の変化に対応できる自己啓発・向上能力に富み、国際社会で活躍できる実践的技術者の育成を目指すこと

Shinsyu-souzou is to pursue the goal of creating practical engineers who can cope appropriately with the change in technology and society by acquiring new values of competence, individual self-development, and ambitious spirit.

創立50周年を記念して 平成26年3月6日建立

和神養素

[Washin-Youso]

平素から落ち着いて勉学に励み、幅広い工学基礎と豊かな教養を身に付け、一人ひとりが、多様な個性・能力を伸ばし、自主的に学んでいくことができる実践的技術者の育成を目指すこと

Washin yours is to pursue the goal of being practical engineers with curing of mands through keeping the foots on learning voluntarily, acquiring skills of industries and astructures, extending and

友愛協調

[Yuai-Kyochou]

個人としての責任を果たし、個人 や社会の多様性を尊重し、お互い に支え合い、社会に参画することが できる人材および学際的技術分野 で活躍するのに十分に優れた協同 活動能力をもつ実践的技術者の 育成を目指すこと

Yuai-kyochou is to pursue the goal of fostering practical engineers who can respect the diversity of individuals and society, also mutually support each other. Another goal of Yuai-kyochou is to produce human resources with great corporative skills and to mansmit their thoughts freely in the academic field.



沿革 History

```
昭和38年4月1日
            有明工業高等専門学校(機械工学科・電気工学科・工業化学科)が設置され,初代校長に熊本大学工
            学部長牛尾広恵就任
            荒尾市増永の仮校舎で開校
    4月20日
            大牟田市東萩尾の現校地に校舎新営工事を着工
    10月23日
昭和39年3月25日
            寄宿舎 (若葉棟) 竣工
    3月31日
             一般科目棟・管理棟竣工
昭和40年3月17日
            第2期新営工事竣工(電気工学科棟・工業化学科棟・機械工場・寄宿舎青葉棟)
昭和41年3月27日
            第3期新営工事竣工(機械工学科棟・体育館・寄宿舎紅葉棟)
    4月1日
            事務部制を実施し、庶務・会計の2課新設
    10月11日
            校舎落成式挙行
昭和42年11月15日
            武道場竣工
昭和43年4月1日
            建築学科増設
    9月1日
            第2代校長に元熊本大学工学部長誉田敏雄就任
昭和44年3月20日
            建築学科棟・寄宿舎銀杏棟竣工
昭和45年4月1日
            学生課新設
            校長誉田敏雄死去、同日付けで校長事務取扱に文部教官大石豊二郎就任
    11月6日
昭和46年1月20日
            第3代校長に元熊本大学工学部長轟一郎就任
昭和47年2月25日
            図書館棟竣工
            創立10周年記念式典挙行
昭和48年11月1日
昭和49年3月30日
            電子計算機室が図書館棟3階に竣工
昭和51年3月9日
            L.L. (語学演習室) 教室が一般科目棟に竣工
昭和52年2月28日
            総合実習センター竣工
昭和55年4月1日
            第4代校長に九州大学工学部教授吉村虎蔵就任
昭和56年3月17日
            第2体育館竣工
昭和57年3月30日
            環境開発教育研究施設 (現:開発研究棟)竣工
昭和58年3月11日
            福利施設(修己館)竣工
    10月29日
            創立20周年記念式典挙行
昭和61年4月1日
            第5代校長に九州大学工学部教授竹村哲男就任
            電子情報工学科増設
平成元年4月1日
平成3年3月20日
            電子情報工学科棟竣工
平成4年4月2日
            第6代校長に元九州大学工学部長髙松康生就任
平成5年3月25日
            寄宿舎女子棟(桜棟)竣工
            創立30周年記念式典举行
    11月6日
平成6年4月1日
            工業化学科を物質工学科に改組
            物質工学科生物棟竣工
平成8年3月22日
    3月28日
            学内LAN竣工
平成9年4月2日
            第7代校長に元九州大学工学部長山藤 馨就任
    9月1日
            地域連携推進センター設置
平成11年4月1日
            学生相談室設置
平成12年3月15日
             般科目棟改修・合同教育棟・共通専門棟竣工
平成13年4月1日
            専攻科 (生産情報システム工学専攻・応用物質工学専攻・建築学専攻) 設置
    4月1日
            教育研究技術支援センター設置
    9月25日
            機械工学科棟・物質工学科棟改修
            総合実習センター改修
    11月30日
            地域共同テクノセンター設置
平成14年1月17日
    4月1日
            第8代校長に元九州大学工学部長尾崎龍夫就任
            電気工学科・建築学科・第一体育館改修及び連絡通路(一般教育棟、建築学科棟間)竣工
    9月30日
平成15年3月20日
            総合研究棟竣工
            創立40周年・総合研究棟竣工記念式典挙行
    4月19日
平成16年4月1日
            国立学校設置法の廃止及び独立行政法人国立高等専門学校機構法の施行に伴い、有明工業高等専門学校は、独立
            行政法人国立高等専門学校機構が設置する国立高等専門学校へ移行
平成17年6月17日
            中国遼寧石油化工大学との国際交流協定締結
平成18年1月12日
            大牟田病院との連携交流協定締結
    4月1日
            マルチメディアセンター設置
    7月1日
            進路支援室設置
    7月19日
            有友情報室設置
平成19年3月23日
            大牟田市教育委員会との連携協力協定締結
    4月1日
            事務部2課体制移行に伴い, 庶務課・会計課を総務課に再編
    7月30日
            寄宿舎 (青葉棟) 改修
    12月28日
            図書館棟改修
平成20年3月24日
            大牟田市との連携協力に関する包括協定書締結
            第9代校長に元九州大学大学院システム情報科学研究院長立居場光生就任
    4月2日
平成22年6月17日
            中国遼寧石油化工大学との国際交流協定更新
            荒尾市教育委員会との連携協力協定締結
平成23年3月9日
平成25年3月14日
            男女共同参画支援室設置
            第10代校長に元独立行政法人大学評価・学位授与機構理事 福島健郎就任
    4月1日
    11月9日
            創立50周年記念式典挙行
    12月19日
            校訓制定
```



名誉教授 Emeritus Professors

授与年月日	氏名	前職名
Date Granted	Name	Previous Position
平成7年4月20日	成 冨 孝	一般科目教授
Apr. 20. 1995	NARITOMI, Takashi	Prof. General Education
平成8年4月18日	玉 野 實	建築学科教授
Apr. 18. 1996	TAMANO, Minori	Prof. Architecture
平成8年4月18日	吉 岡 義 雄	建築学科教授
Apr. 18. 1996	YOSHIOKA, Yoshio	Prof. Architecture
平成8年4月18日	中村安生	一般科目教授
Apr. 18. 1996	NAKAMURA, Yasutaka	Prof. General Education
平成9年4月15日	髙 松 康 生	六代校長
Apr. 15. 1997	TAKAMATSU, Yasuo	The sixth President of Ariake Kosen
平成14年4月18日	山 藤 馨	七代校長
Apr. 18. 2002	YAMAFUJI, Kaoru	The seventh President of Ariake Kosen
平成15年4月17日	永 田 良 一	物質工学科教授
Apr. 17. 2003	NAGATA, Ryoichi	Prof. Chemical science and Engineering
平成16年4月15日	吉 武 紀 道	物質工学科教授
Apr. 15. 2004	YOSHITAKE, Norimichi	Prof. Chemical science and Engineering
平成17年4月14日	田 口 紘 一	機械工学科教授
Apr. 14. 2005	TAGUCHI, Koichi	Prof. Mechanical Engineering
平成17年4月14日	原 田 克 身	建築学科教授
Apr. 14. 2005	HARADA, Katsumi	Prof. Architecture
平成17年4月14日	石 崎 勝 典	共通専門教授
Apr. 14. 2005	ISHIZAKI, Katsunori	Prof. Common Technical Courses
平成17年4月14日	瀬 戸 洋	一般科目教授
Apr. 14. 2005	SETO, Hiroshi	Prof. General Education
平成17年4月14日	宮川 英明	共通専門教授
Apr. 14. 2005	MIYAGAWA, Hideaki	Prof. Common Technical Courses
平成18年4月13日	猿 渡 眞 一	機械工学科教授
Apr. 13. 2006	SARUWATARI, Shinichi	Prof. Mechanical Engineering
平成18年4月13日	松 本 和 秋	物質工学科教授
Apr. 13. 2006	MATSUMOTO, Kazuaki	Prof. Chemical science and Engineering
平成19年4月19日	新谷肇一	建築学科教授
Apr. 19. 2007	SHINYA, Choichi	Prof. Architecture
平成20年4月17日	尾 﨑 龍 夫	八代校長
Apr. 17. 2008	OZAKI, Tatsuo	The eightth President of Ariake Kosen
平成20年4月17日	山 下 巌	一般科目教授
Apr. 17. 2008	YAMASHITA, Iwao	Prof. General Education
平成20年4月17日	仁田原 元	一般科目教授
Apr. 17. 2008	NITAHARA, Hajime	Prof. General Education
平成20年4月17日	大 山 司 朗	機械工学科教授
Apr. 17. 2008	OHYAMA, Shiro	Prof. Mechanical Engineering
平成22年4月15日	川 嵜 義 則	機械工学科教授
Apr. 15. 2010	KAWASAKI, Yoshinori	Prof. Mechanical Engineering
平成24年4月19日	荒木 眞	一般科目教授
Apr. 19. 2012	ARAKI, Makoto	Prof. General Education
平成24年4月19日	中村俊三郎	電子情報工学科教授
Apr. 19. 2012	NAKAMURA, Shunzaburo	Prof. Electronics and Information Engineering
平成25年4月18日	立居場 光 生	九代校長
Apr. 18. 2013	TATEIBA, Mitsuo	The ninth President of Ariake Kosen
平成26年4月17日	塚 本 邦 重	一般科目教授
Apr. 17. 2014	TSUKAMOTO, Kunishige	Prof. General Education
平成27年4月16日	北 岡 敏 郎	建築学科教授
Apr. 16. 2015	KITAOKA, Toshiro	Prof. Architecture
平成27年4月16日	徳 田 仁	一般科目教授
Apr. 16. 2015	TOKUDA, Hitoshi	Prof. General Education



教育理念 Educational Principle

幅広い工学基礎と豊かな教養を基盤に、創造性、多様性、学際性、 国際性に富む実践的な高度技術者の育成を目指す

OUR STUDENTS SHOULD BE EDUCATED TO BE TECHNOLOGICAL ENGINEERS CHARACTERIZED BY CREATIVETY, SELF-DEVELOPMENT, INTERDISCIPLINARITY, AND INTERNATIONALITY ON THE BASIS OF EXTENSIVE KNOWLEDGE OF BASIC TECHNOLOG?

学外との連携・協力 地域活性化の核となる 地域と密着した開かれた高専 BE CREATIVE COLLABORATING in producing commodities making full use of your unique personality WITH THE COMMUNITIES originality and ingenuity as the core activator especially of local industries 創造性 独創性に富む豊かな発想で 多様性 BE SELF-DEVELOPABLE 「ものづくり」の創造性を 社会の進展・多様化に対応できる。 by cultivating your faculties to adapt yourself to the innovation and 発揮できる個性が輝く技術者 自己啓発・向上能力に富む技術者 diversification of the society 学際性 国際性 学際的技術分野で活躍するのに 国際社会で活躍できる 十分な優れた協同活動能力を 広い視野・教養をもつ 持つ技術者 国際性豊かな技術者 BE INTERDISCIPLINARY BE INTERNATIONALLY MINDED in active collaboration with to work and communicate engineers and scientists successfully in the global society 工学基礎・教養 of various fields 高い倫理性や豊かな人間性に あふれた技術者 ASIC TECHNOLOGY 幅広い工学基礎教育と AND CULTURE 豊かな教養 on a firm foundation of morality and humanity

AIM AT COPING WITH PROBLEMS FLEXIBLY FOR THE GOAL OF DEVELOPING HUMAN FRIENDLY
TECHNOLOGY HARMONIZED WITH NATURAL ENVIRONMENT

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

人に優しい、自然と共存できる技術の開発を目指して 諸課題に柔軟に対応できる技術者

本校では、本科5年間と専攻科2年間を有機的に連携させた教育プログラムを通して、幅広い工学基礎と豊かな教養をもとに、夢をもち、創造性に富み、国際的に通用し、さまざまな工学の分野に果敢にチャレンジする技術者の育成を目指しています。このために、有明高専では基礎学力のある中学校卒業生等で、次のような人を求めています。

- 1) 「ものづくり」に興味がある人
- 2) 将来社会貢献したいと考えている人
- 3) チャレンジ精神のある人
- 4) 他の人と協力して作業ができる人
- 5) 物事をこつこつとやり続けることができる人

Ariake National College of Technology offers a seven-year education program by an organic combination of a five-year regular course and a two-year advanced engineering course. We aim to develop engineers ambitious, creative and internationally-minded enough to brave challenging technological fields. We need junior high graduates with basic academic ability as our Regular Course students and they are expected:

- 1) to be interested in design and manufacturing
- 2) to be motivated to contribute to society
- 3) to have fighting spirit to achieve challenging goals
- 4) to be able to collaborate with others
- 5) to be able to carry through patiently



学習・教育到達目標

Educational Goals

本科(1学年から5学年)

Regular Course

- (A) 豊かな教養と国際性
- (A-1) 考察力 地球的視野から物事を多面的に理解できること.
- (A-2) 倫理観 社会や自然の中での技術の役割を理解し、技術者としての責任を自覚できること.
- (A-3) コミュニケーション能力 適切かつ円滑に読解・表現ができること.
- (B) 専門知識と学際性
- (B-1) 基礎知識 専門分野の基礎となる内容を理解していること.
- (B-2) 専門知識 専門分野の内容を理解していること.
- (B-3) 実践力 実験・実習等の内容を理解・実行・考察できること.
- (B-4) 学際的知識 様々な分野の知識と技術を理解し、複合的に活用するための視野を持っていること.
- (C) 創造性とデザイン能力
- (C-1) 課題探究力 自ら課題を発見し、その本質を理解できること.
- (C-2) 課題解決力 身につけた教養と実践力を活用し、課題を解決できること.
 - (A) Good education and international minds
- (A-1) Consideration: To be able to view the situation from a global and manifold perspective
- (A-2) Ethical sense: To be able to recognize the role of technology in nature or society and be aware of their social responsibilities
- (A-3) Communication skills: To be able to read and express themselves appropriately and smoothly
- (B) Discipline-specific knowledge combined with interdisciplinary understanding
- (B-1) Basic knowledge: To understand the basic subject matter of discipline-specific fields
- (B-2) Technological expertise: To understand the content of discipline-specific fields
- (B-3) Practice: To be able to understand the content of experiments or exercises to conducat them and discuss them
- (B-4) Interdisciplinary technological knowledge: To have knowledge and skills of diverse fields with a vision of applying them in a compound approach
- (C) Creativity and engineering design ability
- (C-1) Problem-exploring ability: To be able to identify problems and understand their nature (C-2) Problem-solving ability: To be able to solve problems using education and practical knowledge acquired

Advanced Engineering Course

(A) 豊かな教養と国際性

- (A-1)多面的考察力 物事を多面的に考察できること. すなわち, 自然科学の素養の修得に加えて, 国語・社会・語学系科目の修得を 通して、豊かな教養や国際感覚を身につけ、自分自身を把握するとともに自国・他国の文化を理解し、それらを基に、物事を多面的 に考察できること.
- (A-2)高い倫理観 技術者としての倫理観を確立できること. すなわち, 社会系科目や環境関連の科目の修得を通して, 一般的な倫理 観はもちろんのこと,技術が自然・人間・環境に及ぼす影響を理解し,技術者としての倫理観を身につけ,社会における技術者の責 任を自覚できること.
- (A-3) コミュニケーション能力 日本語および外国語によるコミュニケーションを適切にできること. すなわち, 発表・討議を伴 う科目の修得を通して,日本語による記述・口頭発表・討議を,相手に理解できるように論理的かつ的確にできること,また,語学 系科目の修得により、英語で言えばTOEIC400点相当の外国語の能力を身につけること.
- (B) 専門知識と学際性
- (B-1) 工学の基礎知識 工学の基礎知識を専門に応用できるまで理解できること. すなわち, 数学・理科などの自然科学系科目や情 報技術および基礎工学の知識の修得を通して、数学的手法・自然法則や情報技術および工学の基礎的知識の概念や理論を理解し、論 理的思考力を養い、それらの知識や思考力を専門科目に応用できること.
- (B-2) 工学の専門知識 工学の専門知識を深く理解できること. すなわち, 専門分野の科目の修得を通して, 専門分野の知識・技術を 将来の仕事で活用できるまで理解できること.さらに,これらの学習において自発的学習方法を身につけ,生涯にわたって自分で新 たな知識などを獲得し自主的に継続して学習する習慣を身につけること.
- (B-3)実践力 実験・実習等を確実に実践できること. すなわち, 実技系科目(実験・実習・演習等)の修得を通して, 実働を計画的 かつ確実に実践できること.そこで得られた結果を学んだ知識と関連させて考察でき,それらの記述説明が的確にできること.
- (B-4) 工学の学際的知識 工学の学際的知識を専門知識に活用できる程度に習得すること. すなわち, 学際的資質育成科目等の修 得を通して、複眼的な視野を広げ、異分野の知識・技術を専門知識に活用できるまで理解できること。
- (C) 創造性とデザイン能力
- (C-1)課題探究力 現状を進展させるための課題の探求・理解が自らできること、すなわち、特別研究や特別演習・合同演習等の科 目の修得を通して,現状を進展させるために創造性を発揮して自ら課題を見つけ,課題の本質を理解できること.
- (C-2)課題解決力 様々な問題に対処できるデザイン能力を習得すること. すなわち, 特別研究や特別演習・合同演習等の科目の修 得を通して,様々な問題に対して,これまで身につけた多面的考察力・工学の知識・実践力等を総合して活用し,現状での最適な解 を見出すことができること、また、研究や作業を計画的に実行し完結させる力を身に付けること、さらに、他学科の学生と共同で実 働する科目の修得を通して、他分野の人たちとのチームワークを実行できる能力を身に付けること.
- (A) Good education and international minds
- (A-1) Manifold view: To be able to view the situation from different perspectives
- (A-2) High ethical sense: To be able to establish ethical sense as engineer
- (A-3) Communication skills: To be able to communicate with others well in Japanese and also in foreign languages
- (B) Discipline-specific expertise and interdisciplinary understanding
- (B-1) Basic knowledge of technology. To be able to understand basic technological knowledge for the practical application in their special fields
- (B-2) Technological expertise: To be able to understand technological expertise deeply
- (B-3) Practice: To be able to conduct experiments and exercises completely
- (B-4) Interdisciplinary technological knowledge: To learn technological interdisciplinary knowledge for the practical application in discipline-specific expertise
- (C) Creativity and engineering design ability
- (C-1) Problem-exploring ability: To be able to explore and comprehend problems to improve the present situation (C-2) Problem-solving ability. To acquire engineering design ability to deal with various problems



組織 Organization

定員および現員 Fixed and Present Number of Staff

			教育	事務系職員	合計				
	区分 Classification	校長 President	教授 Professor	准教授 Associate Professor	講師 Lecturer	助教 Assistant Professor	計 Total	Administ- rative Staff	Grand Total
人員	枠 Fixed Number	1	37	35	0	4	77	46	123
現員	Present Number	1	28	37	4	7	77	45	122

※平成 27 年 4 月 1 日現在 As of April 1, 2015

※高専・両技科大間教員交流の数含む。

※助教の現員数にはフルタイム再雇用教員(特任教授)含む。

教員年齡分布 Teachers'Ages

年代 Age	20代 20's	30代 30°s	40代 40°s	50代 50°s	60代 60°s	計 Total
人数 Number	1	22	25	20	9	77
割合 Rate	1.30%	28.57%	32.47%	25.97%	11.69%	100%

※平成 27 年 4 月 1 日現在 As of Apr. 1, 2015

組織図 Chart of Administrative Organization 教務主事(副校長) 教務主事補 Assistant Dean of Academic Affairs Dean of Academic Affairs (Vice-President) 学生主事(副校長) 学生主事補 Assistant Dean of Students Affairs Dean of Students Affairs (Vice-President) 寮務主事 -寮務主事補 Assistant Dean of Dormitory Affairs Dean of Dormitory Affairs 校長補佐 (研究担当) 生産情報システム工学専攻 Advisor to President for Research Advanced Production and Information System Engineering Course - 副専攻科長 真政科長 -応用物質工学専攻 Dean of Advanced Assistant Dean of Advanced Advanced Chemical Science and Engineering Course Engineering Course Engineering Course 建築学専攻 Advanced Architecture Course 機械工学科長 Head of Mechanical Engineering Department - 電気工学科長 Head of Electrical Engineering Department 電子情報工学科長 Head of Electronics and Information Engineering Department - 物質工学科長 Head of Chemical Science and Engineering Department - 建築学科長 Head of Architectural Department - 一般教育科長(文・理) Head of General Education (Liberal Arts and Science) 校長 -President 図書情報管理部長 (図書館長) Director of Library マルチメディアセンター長 情報化推進部長 (情報処理センター長) Director of Multimedia Center Director of Information Processing Center 情報企画部長 Director of Information Planning Section 地域共同テクノセンター長 Director of Regional Collaboration Center - 学生相談室長 Chief of Student Counseling Room - ハラスメント相談室長 Chief of Harassment Counseling Room - 進路支援室長 Chief of Career Support Office - 男女共同参画支援室長 Chief of Gender Equality Office 有友情報室長 Chief of You-You Information Office _ 総務係長 Chief of General Affairs Section 課長補佐 (総務企画担当)-- 企画情報係長 Chief of Planning and Information Section Assistant Director 総務課長 課長補佐(人事経理担当) - 企画情報係長 Chief of Personal Affairs and Labour Section Director of Assistant Director 経理係長 Chief of Accounting Section General Affair Division 課長補佐 (予算財務担当)-- 調達管理係長 Chief of Procurement Management Section 事務部長 Assistant Director - 施設係長 Chief of Facilities Section Secretary General - 教務係長 Chief of Academic Affairs Section - 学生支援係長 Chief of Students Support Section 課長補佐 (学務担当) 学生課長 寮務係長 Chief of Dormitory Affairs Section Director of Assistant Director of - 図書情報係長 Chief of Library and Information Service Section Students Affairs Division Students Affairs Division 副技術長 Assistant Chief Specialist for Technical Affairs 教育研究技術支援センター長 -技術専門員・技術専門職員・技術職員 技術長 Director of Technological Support Chief of Specialist for Specialist for Technical Affairs Center for Education and Research Technical Affairs

役職者名

Executive Directors

教育職 Educational Personnel

校長 福 島

副校長 (教務主事) Vice-President (Dean of Academic Affairs)

副校長(学生主事) 吉 田 正 道

専攻科長 上 原 修 一 Head of Mechanical Engineering Department UEHARA, Shuichi

Head of Mechanical Engineering Department AKASHI, Koji

Head of Electrical Engineering Department IZUMI, Katsuhiro

Head of Elec

Head of Ch

Head of Architectural Department ONO, Satoko

一般教育科長(文) 焼 山 廣 志 Head of General Education (Liberal Arts) YAKIYAMA, Hiroshi

情報処理センター長 松 野 良 信

地域共同テクノセンター長 冨 永 伸 明 Director of Regional Collaboration Center TOMINAGA, Nobuaki

教育研究技術支援センター長 堀 田 源 治 Director of Technological Support Center for Education and Research HOTTA, Genji

Chief of Student Counseling Room NISHIYAMA, Harutoshi

ハラスメント相談室長 中 島 洋 典

進路支援室長 塚 本 俊 介

ent FUKUSHIMA, Takeo

氷 室 昭 三 at HIMURO, Shozo

寮務主事 石 丸 智 士 Dean of Dormitory Affairs ISHIMARU, Satoshi

校長補佐(研究担当) 冨 永 伸 明 Advisor to President for Research TOMINAGA, Nobuaki

機械工学科長 明 石 剛 二

電気工学科長 泉 勝 弘

電子情報工学科長 菅 沼 明 ectronics and Information Engineering Department SUGANUMA, Akira

物質工学科長 小 林 正 幸 of Chemical Science and Engineering Department KOBAYASHI, Masayuki

建築学科長 小 野 聡 子

一般教育科長(理) 中 島 洋 典 Head of General Education (Science) NAKASHIMA, Yosuke

マルチメディアセンター長焼 山 廣 志 ector of Multimedia Center YAKIYAMA, Hiroshi

図書館長 焼 山 廣 志 Director of Library YAKIYAMA, Hiroshi

rmation Processing Center MATSUNO, Yoshinobu

学生相談室長 西 山 治 利

Chief of Harassment Counseling Room NAKASHIMA, Yosuke

Chief of Career Support Office TSUKAMOTO, Shunsuke

男女共同参画支援室長 氷 室 昭 三 Chief of Gender Equality Office HIMURO, Shozo

有友情報室長 塚 本 俊 介 Chief of You-You Information Office TSUKAMOTO, Shunsuke

事務職 Administrative Staff

事務部長 浅 井 浩 文 Secretary General ASAI, Hirofumi

総務課長 遠 藤 真 一 Director of General Affairs Division ENDO, Shinichi

学生課長 佐々木 勝 啓 Director of Students Affairs Division SASAKI, Katsuhiro

課長補佐(総務企画担当) 平 島 洋 一 Assistant Director of General Affairs and Planning Division HIRASHIMA, Yoichi

課長補佐(人事経理担当) 藤 丸 今日子 Assistant Director of Personnel Affairs and Accounting Division FUJIMARU, Kyoko

課長補佐 (予算財務担当) 芦 江 睦 夫
sistant Director of Financial Affairs Division ASHIE, Mutsuo

課長補佐(学務担当) 中 川 日出光 Assistant Director of Students Affairs Division NAKAGAWA, Hidemitsu

総務係長 (併) 平 島 洋 一 Chief of General Affairs Section HIRASHIMA, Yoichi

企画情報係長 原 賀 亮 治 Chief of Planning and Information Section HARAGA, Ryouji

人事労務係長 (併) 遠 藤 真 一 Chief of Personnel Affairs and Labour Section ENDO, Shinichi

> 経理係長 (併) 藤 丸 今日子 Chief of Accounting Section FUJIMARU, Kyoko

調達管理係長 (併) 芦 江 睦 夫 Chief of Procurement Management Section ASHIE, Mutsuo 施設係長 田 中 三 雄

Chief of Facilities Section TANAKA, Mitsuo 教務係長 堀 江 久仁代

Chief of Academic Affairs Section HORIE, Kuniyo

学生支援係長 西 口 節 子 Chief of Students Support Section NISHIGUCHI, Setsuko 療務係長 (併) 佐々木 勝 啓 Chief of Dormitory Affairs Section SASAKI, Katsuhiro

図書情報係長 渡 邉 真由美

Chief of Library and Information Section on WATANABE, Mayumi

技術職 Technical Staff

技術長 河 村 英 司 Chief Specialist for Technical Affairs KAWAMURA, Eiji

技術専門員(副技術長) 松 原 征 男 tant Chief Specialist for Technical Affairs MATSUBARA, Seio

技術専門員 堀 田 孝 之 Senior Specialist for Technical Affairs HORITA, Takayuki

> 技術専門職員 森 田 恵 一 cialist for Technical Affairs MORITA, Keiichi

技術専門職員 松 川 真 也 echnical Affairs MATSUKAWA, Shinya

技術専門職員 岡 崎 朋 広 Specialist for Technical Affairs OKAZAKI, Tomohiro

技術専門職員 池 上 勝 也

l Affairs IKEGAMI, Katsuya

技術専門職員 大 木 泰 仁 Specialist for Technical Affairs OHKI, Yasuhito

技術専門職員 吉 富 貴 司 or Technical Affairs YOSHITOMI. Takashi

技術専門職員 荻 島 真 澄

or Technical Affairs OGISHIMA, Masumi

技術専門職員 石 橋 大 作 Specialist for Technical Affairs ISHIBASHI, Daisaku

技術専門職員 山 口 明 美 rialist for Technical Affairs YAMAGUCHI, Akemi

技術専門職員 真 島 吉 将 Specialist for Technical Affairs MASHIMA, Yoshimasa

一般教育科(全学科共通)

Department of General Education

基礎を学び心を養う

高専の目的は広い視野をもった高度の実践的技術者を養うことであり、その基礎となる科目および豊かな教養と体力を身につけるための科目を担当しているのが一般教育科です。

高校から大学2年程度までの科目を5年間の一貫教育のなかで、学生の発達段階に応じて教授するようになっています。文系(国語・社会・外国語・体育)14名、理系(数学・理科)11名の教員が、非常勤講師とともに、それぞれ専門とする分野を担当し、各教科を通じて学生の基礎学力の養成に工夫努力しています。

The principal aim of colleges of technology is to prepare students to be able engineers equipped with the right perspective and highly advanced technical competence. Through various subjects Department of General Education helps the students to get a basic knowledge of technology, cultivate their mind, and develop their physical strength, so that they will grow up to be eager students.

In the course of the 5-year education system various subjects (from high school level to sophomore level) are taught. There are 14 teachers of the humanities (Japanese, social studies, foreign languages, and physical education) as well as 11 of science subjects (mathematics, physics, and chemistry), making every possible effort to help the students to acquire basic knowledge and competence indispensable for their future career.



▲保健体育の授業 Health Education Class



▲美術の授業 Fine Arts Class



▲文学 I の授業 Literature I Class



▲LLによる英語の授業 English Class at Language Lab.



教育課程(一般科目(各学科共通)) Curriculum (General Education)

授 業 科 目		単位数	学年別配当 Number of Credits by Grades					備考		
			Subjects	Number of Credits	1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	Notes
		国語	文学 I Literature I	3	3	Liid	510	7122	3122	
		Japanese	文学Ⅱ Literature Ⅱ	2		2				
		***	基礎解析学 Fundamental Analysis	4	4					
		数学 Mathematics	解析学 I Analysis I	4		4				
		Wathematics	解析学Ⅱ Analysis Ⅱ	3			3			
.6.	公修	7H1451	基礎物理学 Fundamental Physics	5	2	3				
	M≌ quired	理科 Science	化学 I Chemistry I	3	3					
	bjects		化学II Chemistry II	2		2				
		保体 Health & Physical Education	保健体育 Health Education	5	3	2				
		外国語 Foreign	英語 I English I	5	3	2				
		Languages	英語 II English II	6	3	3				
			小計 Subtotal	42	21	18	3	0	0	
		国語	文学Ⅲ Literature Ⅲ	2			2			
		Japanese	日本語コミュニケーション I Japanese Communication I	1				1		
			地理学 Geography	2	2					
		社会	歴史学 History	2		2				
	单	Social Studies	社会学 Sociology, Ethics and Philosophy	2		2				
	独		政治学・経済学 Politics and Economics	1			1			
	開講		基礎数学 I Fundamental Mathematics I	2	2					
	1111	***	基礎数学Ⅱ Fundamental Mathematics II	1	1					
	III	数学 Mathematics	代数・幾何 Algebra and Geometry	3		2	1			
	e	iviatiiciiatics	数学特講 Topics in Mathematics	1			1			
	ive		数学演習 Exercises in Mathematics	1				1		
	Subj	理科 Science	生物 Biology	1		1				
	ects	保体	保健体育 Health Education	2			2			
	Elective Subjects Offered Separately	Health & Physical Education	体育実技 Physical Education	2				1	1	
	8	芸術	音楽 Music	1	1					
選択	Sep	Arts	美術 Fine Arts	1	<u> </u>	1				
択	ana		英語コミュニケーション A English Communication A	3		<u> </u>	3			
	tely	外国語	英語コミュニケーションB English Communication B	2	\vdash	\vdash	2	\vdash	\vdash	
Ee		Foreign	英語 English	4				2	2	
OH.		Languages	英会話 English Conversation	1			1			
e Si			英語演習 I English Seminar I	1				1		
Elective Subjects			小計 Subtotal	36	6	8	13	6	3	
St			日本語コミュニケーションⅡ Japanese Communication Ⅱ	1				1		
			社会科学 I Social Science I	1				1		
	並列	文系選択	環境科学 I Environmental Science I	1				1		
	開講	Humanities Elective	人間科学 I Human Science I	1				1		
	n#F	Licetive	英語演習 II English Seminar II	1				1		
	Ш		第二外国語 I Second Foreign Languages I	1				1		この中から
	ectiv	社会選択	社会科学Ⅱ Social Science Ⅱ	1		L^{-}		L^{-}	1	3科目選択
	Elective Subjects Offered Simultaneously	Social Studies	環境科学II Environmental Science II	1					1	
	bjec	Elective	人間科学Ⅱ Human Science II	1					1	
	10 st	語学選択	文学特講 Lecture on Literature	1					1	
	ffere	Language	英語演習Ⅲ English Seminar III	1					1	
	d Sin	Elective	第二外国語Ⅱ Second Foreign Languages Ⅱ	1					1	
	mult	NAC AND LOS	複素関数論 Complex Analysis	1					1	
	aneo	数学選択 Mathematics	ベクトル解析 Vector Analysis	1					1	この中から
	usly	Elective	フーリエ解析 Fourier Analysis	1					1	1 科目選択
			統計学 Statistics	1					1	
			小計 Subtotal	16	0	0	0	6	10	
		開設単		94	27	26	16	12	13	授業外科目を除く
		修得	可能単位数 Earnable Credit	82	27	26	16	7	6	1×来/下行日で 赤く
授業外科目 ボランティア活動 Volunteer Activities			1			1				
	以术	ZETTE	小計 Subtotal	1						
			Mr. D113-154	時間数		学年別	単位	時間数		
			特別活動 Special Curricular Activities	Hours	C	redit H	lours b	y Grad	es	
			opecial Currental Activities	90	30	30	30			



常勤教員 Educational Personnel

職名 Title	氏名 Name	生年度 YOB	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教 授 Professor 博士(文学)	焼山廣志 YAKIYAMA, Hiroshi	1954	文学 I ,日本語コミュニケーション I ,II Literature I, Japanese Communication I,II	和漢比較文学(平安期) Comparative Literature (Heian Erea)
准教授 Associate Professor 博士(文学)	菱 岡 憲 司 HISHIOKA, Kenji	1976	文学 I , II ,文学特講 Literature I,II, Lecture on Literature	日本近世文学 Japanese early modern Literature,
教 Professor 学術修士	中島洋典 NAKASHIMA, Yosuke	1957	地理学,環境科学 I ,II Geography, Environmental Science I,II	地形学 Geomorphology
教 Professor 文学修士	山 口 英 一 YAMAGUCHI, Eiichi	1961	社会学,人間科学 I, II, 政治学・経済学 Sociology, Ethics and Philosophy, Human Science I,II, Politics and Economics	インド哲学史 Indian Philosophy
准教授 Associate Professor 修士(教育学)	谷 口 光 男 TANIGUCHI, Mitsuo	1973	歴史学,政治学・経済学,社会科学Ⅰ,Ⅱ History, Politics and Economics, Social Science I,Ⅱ	アイルランド中世史 Medieval Irish History
教 Professor 文学修士	三 戸 健 司 MITO, Kenji	1963	-	英語学 English Linguistics
教 授 Professor 博士(文学)	村 田 和 穂 MURATA, Kazuho	1965		英語文献学 English Philolog y
特任教授 Research Professor 文学修士	徳 田 仁 TOKUDA, Hitoshi	1951	- 英語 I , II , 英語コミュニケーション A , B , - 英会話 , 英語 , 英語演習 I , II , III , III	ワーズワースの研究 W.Wordsworth
准教授 Associate Professor 哲学修士	リチャード・グランバイン GRUMBINE, Richard	1967	English I,II, English Communication A,B English Conversation, English, English Seminar I,II,III	英語教育 Teaching English as a Second Language, Philosophy
准教授 Associate Professor 修士(文学)	山 﨑 英 司 YAMASAKI, Eiji	1973	- English Schmid 1,11,111	アメリカ文学 American Literature
助教 Assistant Professor 修士(教育学)	阿嘉奈月 AKA, Natsuki	1984		英語教育 Teaching English as a Second Language
教 授 Professor	井 上 仁 志 INOUE, Hitoshi	1958	保健体育,体育実技	方法学 Physical Education
助 教 Assistant Professor 修士(体育科学)	野 口 欣 照 NOGUCHI, Yoshiaki	1986	Health and Physical Education	方法学 Physical Education
教 授 Professor 博士(工学)	村 岡 良 紀 MURAOKA, Yoshinori	1961		統計物理学 Statistical Physics
教 授 Professor 博士(数理学)	西山治利 NISHIYAMA, Harutoshi	1968	- 基礎解析学,基礎数学Ⅰ,Ⅱ, 解析学Ⅰ,代数・幾何, _ 解析学Ⅱ,数学特講,応用数学Ⅰ,	数理統計学 Mathematical Statistics
准教授 Associate Professor 博士(工学)	田 中 彰 則 TANAKA, Akinori	1971	II, 数学演習 Fundamental Analysis, Fundamental Mathematics I.II.	統計物理学 Statistical Physics
准教授 Associate Professor 博士(工学)	髙本雅裕 TAKAMOTO, Masahiro	1975	Analysis I,II, Algebra and Geometry,	統計物理学 Statistical Physics
講師 Lecturer 博士(理学)	青 影 一 哉 AOKAGE, Kazuya	1980	Topics of Mathematics, Applied Mathematics I,II, Exercises in Mathematics	代数学 Algebra
助教 Assistant Professor 博士(理学)	田 端 亮 TABATA, Ryo	1984		解析学 Analysis
准教授 Associate Professor 博士(工学)	嘉 藤 直 子 KATO, Naoko	1970	情報処理基礎,基礎数学 I Computer Literacy, Fundamental Mathematics I	ソフトウェア工学 Software Engineering
准教授 Associate Professor 博士(工学)	松 尾 明 洋 MATSUO, Akihiro	1971	化学 I , II Chemistry I,II	化学 Chemistry
准教授 Associate Professor 博士(工学)	酒 井 健 SAKAI, Takeshi	1970	the right of warm NA	固体物理学 Solid State Physics
准教授 Associate Professor 博士(工学)	鮫島朋子 SAMESHIMA, Tomoko	1975	- 基礎物理学,応用物理学 Fundamental Physics, - Advanced Physics	非線形物理学 Non linear Physics
准教授 Associate Professor 博士(工学)	竹内伯夫 TAKEUCHI, Norio	1977	-	プラズマ物理学 Plasma Physics
嘱託教授 Part-time Professor	塚 本 邦 重 TSUKAMOTO, Kunishige	1950	保健体育,体育実技 Health and Physical Education	方法学 Physical Education



非常勤教員 Part-time Instructors

氏名 Name	担当教科目 Subjects	備考 Notes
		pm /3 1/oces
藤崎祐二	文学Ⅲ	九州大学博士後期課程
FUJISAKI, Yuji	Japanese Literature III	Post Graduate Student, Graduate School of Humanities, Kyushu Univ.
村 上 義 明	日本語コミュニケーションI	九州大学博士後期課程
MURAKAMI, Yoshiaki	Japanese Communication I	Post Graduate Student, Graduate School of Humanities, Kyushu Univ.
藤木幸子	英語I	
FUJIKI, Sachiko	English I	
山下和美	英語コミュニケーションA	高等学校非常勤講師
YAMASHITA, Kazumi	English Communication A	Part-time Instructor of High School
古 賀 崇 雅	第二外国語 I·Ⅱ	大学非常勤講師
KOGA, Takamasa	Second Foreign Languages I · II	Part-time Instructor of University
藤吉洋子	保健·体育	中学校非常勤講師
FUJIYOSHI, Yoko	Health and Physical Education	Part-time Instructor of Junior High School
三 宅 かずみ	音楽	大牟田市文化芸術振興審議会委員
MIYAKE, Kazumi	Music	Council for Omuta-shi culture art promotion committee
田上莉奈	美術	
TANOUE, Rina	Fine Arts	
水 元 洋	応用数学Ⅱ, 応用物理学Ⅱ, 代数·幾何, 数学特講	(株)CRS講師
MIZUMOTO, Yo	Applied Mathematics II, Advanced Physics II, Algebra and Geometry, Topics of Mathematics,	Lecturer of C.R.S
荒 木 眞	応用数学Ⅱ,代数·幾何,数学特講,解析学Ⅱ	有明高専名誉教授
ARAKI, Makoto	Applied Mathematics II, Algebra and Geometry, Topics of Mathematics, AnalysisII	Prof. Emeritus, Ariake Kosen
河 村 曹 實	代数·幾何, 数学特講, 数学演習	元有明高専教授
KAWAMURA, Toyomi	Algebra and Geometry, Topics of Mathematics, Exercises in Mathematics	Former Professor of Ariake Kosen
山内祐二	基礎数学 I	元県立高等学校教諭
YAMAUCHI, Yuji	Fundamental Mathematics I	Former High School
池見公芳	化学 I	熊本大学大学院 助教
IKEMI, Kimiyoshi	Chemistry I	Assistant Professor of Kumamoto University
西 秋子	化学Ⅱ	高等学校非常勤講師
NISHI, Akiko	Chemistry II	Part-time Instructor of High School
内 田 雅 也	生物	瑞輝化学生物(株)
UCHIDA, Masaya	Biology	Mizuki Biotech Co., Ltd

実験設備 Educational and Research Equipment

室名	主な設備					
物理実験室	ヤング率測定器,表面張力測定器,分光計,電気回路実験器,アナログ記録計, オシロスコープ,電位差計,放射線測定器,電子天秤,−85℃冷凍庫,線膨張測定器					
化学実験室	水の電解装置、電導度計、pH計、電子天秤、ドラフトチャンバ					



▲物理字の実験 Physics Experiments





機械工学科

Department of Mechanical Engineering

機械の力は人の知から

機械工学は近代工業のあらゆる分野におよんでいます。本学科は、設計法、材料力学、熱・流体工学、制御工学、材料学、工作法、コンピュータ、メカトロニクスなど広い範囲にわたる科目が修得できます。本学科では、講義と多くの演習によって専門知識を修得するとともに、技術を体得するために実験、実習、CAD製図などに多くの時間を設け、その指導には教員10名と技術職員5名があたっています。さらに、5年間で10数社におよぶ工場見学、特に、4年次では2週間程度の夏季学外企業実習を体験して、企業の実態を学ぶことができます。5年次では、近年の技術革新とその多様化に対応するために、システム制御工学、基礎塑性力学、生産システム工学などを選択履修できるようにしています。

また、大学教授や業界の専門技術者による特別講義を開講して学生の視野を広げる教育も行っています。最後に、5年間の総仕上げとして、 $1\sim2$ 人の学生が一組となり教員の指導のもとに卒業研究を行い、論文の作成および発表により創造力と総合的な能力を養っています。

The mechanical engineering has extended its range to the various fields in modern industries. For the mechanical engineers to make substantial contribution to various fields, the department provides students with many subjects such as mechanical design, strength of materials, thermal and fluid engineering, control engineering, materials, manufacturing process, computer, mechatronics, etc. The department affords the students technical knowledge by lectures and many exercises, and students spend a lot of school hours on experiments, workshop practices and mechanical drawing with CAD. For these educational objectives there are ten teaching staff and five technical officials in the department. To know the realities of the factories, there are many tours through them and practical exercises in certain factories during the summer vacation. The department has also provided some subjects such as system control engineering, basic plastic working production system engineering and so on to consider the technological innovation and its variety.

In addition, special lectures are given by professors from universities and executive technical engineers from factories. The students are expected to foster creativity and well-qualified capability through graduation research.

教育上の目的 Educational Purposes

- (1) 機械工学及びその関連分野において、様々な問題を論理的に分析し自分の力で解決できる能力を持った技術者の育成
- (2) 倫理観を持ち技術が社会や自然に及ぼす影響や効果に関する理解と創造的ものづくりができる能力を持った 技術者の育成
- (3) 常に向上心を持ち高い目標へ挑戦できる能力を持った技術者の育成
- (1) To develop practical engineers with the ability to analyze and solve difficult problems independently in mechanical engineering and its related fields.
- (2) To develop practical engineers with a high ethical sense and the ability to create useful and to understand of effects and impact of professional activities on society and nature.
- (3) To develop practical engineers who are motivated to make constant progress and achieve challenging goals.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

機械工学科では、豊かで便利な社会を作り、人類の夢をかなえるためにぜひとも必要となるすばらしい機械 (もの)を創り出す技術者になることを目指して、いろいろなことを学びます。そのため、本学科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1)機械(もの)の仕組みや働きに興味があり、さらに勉強したいと思っている人
- 2) ものづくりが好きで、自分のアイデアでものを作ってみたいと思っている人
- 3) 人のために役に立ち、地球や社会に優しいものづくりに関心のある人

In this department, you have an opportunity to learn a variety of subjects in order to be engineers who can design and manufacture machinery essential to make society better and more convenient, finally realizing human dreams. The students who enter this department are expected:

- 1) to be motivated in pursuing their interest in the mechanism and movement of machinery
- 2) to be interested in manufacturing products based on their own ideas
- 3) to be interested in creating useful and eco-friendly products with consideration of society



教育課程(専門科目)

Curriculum

		授 業 科 目			学年別配当 Number of Credits by Grades					
		,	Subjects	Number of Credits	1年	2年		4年		Notes
				of Credits	1st	2nd	3rd	4th	5th	
			工学基礎 I Basic Engineering I	1	1					
			工学基礎 II Basic Engineering II	1	1					
		工学基礎	工学基礎Ⅲ Basic Engineering III	2		2				
		上子基礎 Basic	情報処理基礎 Basic Computer Science	2	2					
		Engineering	応用物理学 I Applied Physics I	3			3			
		Lingineering	工業力学 Engineering Dynamics	2			2			
			応用数学 I Applied Mathematics I	2				2		30H+15H/単位
			応用数学 II Applied Mathematics II	2				2		30H+15H/単位
	21.164		材料力学 I Strength of Materials I	2			2			
	必修	専門基礎	熱力学 Thermodynamics	2				2		30H+15H/単位
	equired	Specialized	水力学 Hydraulics	2				2		30H+15H/単位
S	ubjects	Subjects	計測制御 I Measurement and Control I	2				2		30H+15H/単位
			メカトロニクス基礎 Basic Mechatronics	2				2		30H+15H/単位
			機械基礎製図 Mechanical Basic Design	6		3	3			
		40.	機械基礎設計 Exercises of Basic Design	5				2	3	45H+0H/単位
		総合	機械基礎実習 Mechanical Shop Basic Practice	6	3	3				, [22
		Composition	機械創造実習 Mechanical Shop Creative Practice	3			3			
			機械工学実験 Experiments in Mechanical Engineering	4			<u> </u>	2	2	45H+0H/単位
			卒業研究 Graduation Research	6				_	6	1010101017
			小計 Subtotal	55	7	8	13	16	11	
		工学基礎 Basic Engineering	応用物理学 II Applied Physics II	1	<u> </u>	Ť		1		30H+15H/単位
			工業英語 Technical English	1			\vdash	-	1	30H+15H/単位
			工学倫理 Engineering Ethics	1	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	1	30H+15H/単位
		構造 Structure	材料学 Materials	3	\vdash	\vdash	1	2	1	30H+15H/単位
			材料力学Ⅱ Strength of Materials Ⅱ	4	_		1	4		15H+30H/単位
	Ele		機械振動学 I Mechanical Vibrations I	1	\vdash		 	7	1	30H+15H/単位
	単独開講 Elective Subjects Offered Separately		機構と要素 Mechanism and Elements	2	\vdash	\vdash	2	\vdash	1	5011+1511/ 华恒
	e Su		機械要素設計 Design of Machine Elements	2	\vdash	 		2	 	30H+15H/単位
	bject 単	加工		2	\vdash	_	 	- 2	2	30H+15H/単位
	ts Offi	Working	41.11	2			2			30円+13円/単位
世尺	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	エネルギー			-	 		 	_	2011. 1511/194
	Sep		伝熱工学 Heat Transfer Engineering	2	-		_	_	2	30H+15H/単位
T)	arate	Energy	流体工学 Fluid Engineering	2	-		_	.	2	30H+15H/単位
5	Яy		コンピューター工学 Computer Engineering	1			_	1	 .	30H+15H/単位
Elactiva Subjects		制御	数値計算法 Numerical Computation	1	_	_	_	_	1	30H+15H/単位
		Control	電気電子工学 Electrical-Electronics Engineering	2	\vdash	 	 	2		30H+15H/単位
3			計測制御 II Measurement and Control II	1	-	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	1	30H+15H/単位
			メカトロニクス応用 Applied Mechatronics	2					2	30H+15H/単位
			小計 Subtotal	30	0	0	5	12	13	
	E		流体機械 Fluid Machinery	2	_		<u> </u>	<u> </u>	2	
	octivo Sii	機械選択	システム制御工学 Systems and Control Engineering	2	_				2	この中から
	nult 並列	Mechanical	機械振動学Ⅱ Mechanical Vibrations Ⅱ	2	_				2	3科目選択
並列開辞 tive Subjects Of Simultaneously	並列開講 e Subjects (multaneous	Engineering	基礎塑性力学 Basic Mechanics of Plasticity	2					2	15H+30H/単位
	講 s Ofi usly		熱機関工学 Heat Engine Engineering	2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	2	
	並列開講 Elective Subjects Offered Simultaneously		生産システム工学 Production System Engineering	2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	2	
			小計 Subtotal	12	0	0	0	0	12	
		開設単位	立数 Total of Credits Offered	97	7	8	18	28	36	授業外科目を除
		修得可	可能単位数 Earnable Credit	91	7	8	18	28	30	1又来/17年日で例
			学外実習 Extramural Practice	1(2)				1((2)	
	102 194	MALE	課題研究 Exercises on Engineering	1				1		
	(党業)	外科目	特別講義 Special Lecture	1					1	
			小計 Subtotal	3(4)						

※備考欄での「aH+bH/単位」の表記は $4\cdot 5$ 年における学修単位で、1単位につき a 時間の授業と b 時間の自学が含まれることを意味します。



常勤教員 Educational Personnel

職名 Title	氏名 Name	生年度 YOB	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教 Professor 技術士(機械部門)	堀 田 源 治 HOTTA, Genji	1953	機械要素設計,機械基礎設計,工学倫理 Design of Machine Elements, Exercises of Basic Design, Engineering Ethics	設計工学 Design Engineering
教授 Professor 博士(工学)	吉田正道 YOSHIDA, Masamichi	1955	熱力学,伝熱工学 Themodynamics, Heat Transfer Engineering	伝熱工学 Heat Transfer Engineering
教授 Professor 博士(工学)	南 明 宏 MINAMI, Akihiro	1960	材料学,基礎塑性力学 Materials, Basic Mechanics of Plasticity	塑性加工 Plastic Working
教 授 Professor 博士 (工学)	明 石 剛 二 AKASHI, Koji	1963	精密加工,機械基礎製図 Precision Manufacturing, Mechanical Basic Design	精密加工 Precision Manufacturing
准教授 Associate Professor 工学修士	原 槙 真 也 HARAMAKI, Shinya	1960	メカトロニクス基礎・応用 Basic Mechatronics, Applied Mechatronics	ロボット工学 Robotics
准教授 Associate Professor 博士(工学)	柳原 聖 YANAGIHARA, Kiyoshi	1968	計測制御 I · II,機械振動学 I · II Measurement and Control I · II, Mechanical Vibration I · II	計測制御工学 Measurement and control Engineering
准教授 Associate Professor 博士(工学)	坪 根 弘 明 TSUBONE, Hiroaki	1973	水力学,流体工学 Hydraulics, Fluid Engineering	流体工学 Fluid Engineering
准教授 Associate Professor 博士(工学)	岩本達也 IWAMOTO, Tatsuya	1979	材料力学 Ⅰ・Ⅱ,機械基礎製図 Strength of Materials Ⅰ・Ⅱ, Mechanical Basic Design	材料力学 Strength of Materials
講師 Lecturer 博士(工学)	坂 本 武 司 SAKAMOTO Takeshi	1978	機械基礎製図,機械創造実習 Mechanical Basic Design, Mechanical Shop Creative Practice	精密加工 Precision Manufacturing
助教 Assistant Professor 博士(工学)	南山靖博 MINAMIYAMA, Yasuhiro	1981	機械工学実験,機械基礎実習 Experiments in Mechanical Engineering, Mechanical Shop Basic Practice	安全工学 Safety Engineering

非常勤教員 Part-time Instructors

氏名 Name	担当教科目 Subjects	備考 Notes	
末松正典	機械基礎設計	(株) I H I	i la
SUEMATSU, Masanori	Exercises of Basic Design	Corporation IHI	



▲材料実験 Experiment of Mechanical Materials



3D-CAD Practice



主な実験・実習設備 Educational and Research Equipment

室名	主な設備
精密測定実験室 (恒温室)	万能測長器,非接触式表面性状測定器,真円度測定器,歯車試験機,精密石定盤,工具顕微鏡,電気マイクロメータ,空気マイクロメータ,精密定盤,万能投影機,マイクロスコープ,ダイヤルゲージ検定機,オートコリメータ,表面粗さ計
材料実験室	走査電子顕微鏡(EDS分析装置付),万能塑性加工機,万能試験機,オートグラフ,電解研磨装置,各種硬度試験機,電気炉,金属顕微鏡,シャルピ衝撃試験機,超音波パルサーレシーバー
材料強度実験室	PSPC 微小部 X 線応力測定装置,電動油圧式疲労試験機
熱工学実験室	内燃機関性能総合試験装置,自動蒸留水製造装置
流体実験室	送風機性能試験装置,水車実験装置,圧力計検定装置,ポンプ実験装置, オリフィス検定装置,高速度ビデオカメラ
機械力学制御 工学実験室	振動試験機,動釣合試験機,油圧サーボ実験装置,マイクロロボットシステム, 3D プリンタ,FFT アナライザ,燃料噴射制御実験システム,マイクロコンピュータ, 自動計測制御解析システム,3D-CAD
機械工作実験室	横形マシニングセンタ、高速旋盤、切削抵抗測定装置、ドリル切削抵抗測定装置

実置工場 Workshop

室名	主な設備					
機械工作室	CNC旋盤, NCワイヤー放電加工機,普通旋盤,万能フライス盤,NCフライス盤, 立てフライス盤,プラノミラー,万能円筒研削盤,平面研削盤,マシニングセンタ, 工具研削盤,直立ボール盤,ホブ盤,歯車形削盤,放電加工機					
鋳造・塑性加工室	モールディングマシン, 重油炉, 20t油圧プレス					
溶接室	溶接ロボット,交流アーク溶接機,TIG溶接機,スポット溶接機,ガス溶接機, 電動切断機,半自動溶接機,エアープラズマ切断機					

修学・進路選択に係る支援 Support of Study and Career Choice

就職は学科長,進学は5年担任が主となり、連携をとりながら担当しています。4年生では数学、英語、SPI、専門科目(7教科)の計10教科を対象とした就職・進学推薦認定試験(年3回程度)を実施しており、全ての教科目を合格した学生のみ推薦の資格を与えるようにしています。また、3、4年生が卒業生の仕事等の話を聞く機会や4年生を対象とした進路セミナー等も随時開催しています。

卒業生の主な就職先(最近5年間) List of Principal Employment

旭化成 (株),アマゾンジャパン (株),オムロンリレーアンドデバイス (株), (株) オーレック,花王 (株),川崎重工業 (株),関西電力 (株), (株) カンセツ,関東化学 (株),キヤノン (株),九州電力 (株),九州三菱電機販売㈱,京セラ (株)川内,キリンビール (株),コニカミノルタビジネスソリューションズ (株),山九㈱, (株) ジャパンマリンユナイテッド,JFE スチール (株) 西日本製鉄所,新日鐵住金 (株),セイコーエプソン (株),西部電機 (株),第一精工 (株),ダイキン工業 (株),ダイハツ工業 (株),竹田設計工業 (株), (株) デンソー北九州,東海旅客鉄道 (株),東京ガス㈱,(株) 東芝社会インフラシステム社,1000 (株),東洋新薬,東燃ゼネラル石油㈱,トヨタ自動車 (株),トヨタ自動車九州㈱, (株) トヨタプロダクションエンジニアリング,日本オーチスエレベータ (株),日清紡ブレーキ (株),西日本旅客鉄道 (株),二プロ (株),日本車輌製造 (株),日本たばこ産業 (株),日立建機 (株),日立マクセル (株),富士重工業 (株),本田技研工業 (株),マキシス工業, (株) マルハニチロホールディングス,(株マツダ E&T,名伸電機㈱,(株) 三井ハイテック, (株) 三井三池製作所,三菱重工業 (株),三菱電機ビルテクノサービス (株),村田機械 (株),(株) 室町ケミカル,(株) 明治九州工場,(株) 安川電機,ヤマハモーターエンジニアリング (株),(株) ヤマナカゴーキン,ヤンマーグリーンシステム (株),ヤンマー建機 (株),雪印メグミルク (株),ユニタック (株), (株) LIXIL

※平成26年度卒業生の就職先はp57, 進学先はp56

(= - w -

Department of Electrical Engineering

電気をいかして明るい未

近年の情報化社会の進展からも、また、エネルギー分野においても電気工学は技術革新の先導的役割を担っているのと同時に、より豊かな社会をつくる技術的な意味での原動力になっています。それゆえに本学科の学生が電子工学、情報工学、制御工学、電力システム工学のような基本技術を修得できるように配慮しています。さらに、電気電子工学実験や卒業研究を通してこれらの理論や現象に対する理解を深めることができます。このように本学科は技術分野の革新に耐えうる電気技術者の育成と努めています。

As we can see from the progress of the recent information-oriented society, electrical engineering is now taking the lead in the technological innovation. Its leading role is also prominent in the field of energy. Electrical engineering has turned out to be a technological driving force to create a more affluent society. The students in the department, therefore, are to study such basic subjects as electronic engineering, computers, control and power system engineering. The department helps the students to deepen the understanding of theories and phenomena in electrical engineering through laboratory experiments and graduation research. The curriculum is organized to train the students into the electrical engineers who are capable of satisfying the requirements for the innovation in technology.

教育上の目的 Educational Purposes

- (1) 基礎学力に育まれた豊かな創造性と電気電子工学から情報工学までの幅広い専門知識により、新しい技術や課題に柔軟に対応できる能力を有する人材の育成
- (2) エネルギー問題や環境問題など現代社会の抱えるさまざまな課題に対して、これらを正しく評価できる分析能力と問題解決能力を有する人材の育成
- (3) 人間社会における技術のあり方を深く理解し、環境にやさしい電気電子情報技術を積極的に開拓するという 向上心と倫理観を有する人材の育成
- (1) To develop persons who are able to creatively handle new technology and solve problems with both basic knowledge and technical knowledge from electrical to information engineering.
- (2) To develop persons who are able to correctly analyze and solve various issues in the present world, such as energy problems and environmental problems.
- (3) To develop persons who deeply understand the roles technology plays in society, and have aspiration and ethics to invent eco-friendly electrical and electronic technology.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

電気工学科では、エネルギー技術・エレクトロニクス技術・IT技術を駆使し、社会の発展に貢献できる実践的技術者となるための学習をします。そのため、本学科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 電気や磁気が関係するさまざまな現象に興味を持ち、積極的に勉強する意欲がある人
- 2) 実験や工作に興味を持ち、人と協力してものごとに取り組むことができる人
- 3) エネルギーや環境問題に関心を持ち、技術を介して社会に貢献する意志がある人

In this department, you have an opportunity to learn various subjects in order to be practical engineer who can contribute to social development using technology concerning energy, electrics and information. The students who enter this department are expected:

- 1) to be interested in electrical phenomena and magnetic phenomena, and study by yourself
- 2) to be interested in doing experiment and creating something, and work with others
- 3) to be interested in energy and environmental problems, and have the will to contribute to the society through technology



教育課程(専門科目)

Curriculum

		授 業 科 目			M		年別配 f Credits		00	備考
		,	Subjects	Number of	1年		3年	4年	5年	Notes
				Credits	1st	2nd	3rd	4th	5th	
			工学基礎 I Basic Engineering I	1	1					
			工学基礎 II Basic Engineering II	1	1					
		工学基礎	工学基礎Ⅲ Basic Engineering III	2		2				
		Basic	情報処理基礎 Basic Computer Science	2	2					
		Engineering	応用物理学 I Applied Physics I	3			3			
			応用数学 I Applied Mathematics I	2				2	<u> </u>	30H+15H/単位
			応用数学Ⅱ Applied Mathematics II	2				2	<u> </u>	30H+15H/単位
			電気基礎 Electric Fundamentals	1	1			<u> </u>	<u> </u>	
			電気製図 Electrical Drawing	1	1			_		
		The second second	電気磁気学 Electromagnetics	5		1	2	2	 	15H+30H/単位
	St the	電気工学基礎	電気回路 Electric Circuits	7	\vdash	1	2	4	 	15H+30H/単位
	必修	Basic Electrical	電気電子計測 Electrical and Electronic Measurements	2			2	2	 	30H+15H/単位
	equired	Engineering	制御工学 Control Engineering 電気電子基礎演習 Exercises in Electrical Engineering and Electronics	1	1			2	 	30H+15H/単位
St	ibjects		電気電子基礎演習 Exercises in Electrical Engineering and Electronics 電気電子工学演習 Exercises in Electrical Engineering and Electronics	1	1			1	\vdash	30H+15H/単位
			電気電子工字映像 Experiments in Electrical Engineering and Electronics	12	\vdash	3	3	4	2	45H+0H/単位
		電力工学系	电风电子工于关系 Experiments in electrical engineering and electronics	12		,	,	-		4311年011年位
		Electric Power Engineering	電気機器 Electric Machinery	4			2	2		30H+15H/単位
		電子工学系	電子デバイス I Electronic Devices I	2			2			
		Electronic Engineering	電子回路 I Electronic Circuits I	2				2		30H+15H/単位
		情報工学系 Computer	情報処理 Computer Science	5		1	2	2		15H+30H/単位
		Engineering	卒業研究 Graduation Research	6	\vdash			\vdash	6	
			小計 Subtotal	65	7	8	18	24	8	
		工学複合・総	応用物理学II Applied Physics II	1	<u> </u>	_	-10	1	Ť	30H+15H/単位
		合 Interdisciplinary	システム制御 System Control	2				<u> </u>	2	30H+15H/単位
									\vdash	
	Elec	Subjects	機械工学概論 Introduction to Mechanical Engineering	2					2	30H+15H/単位
	tive	電力工学系 Electric Power Engineering	高電圧工学 High Voltage Engineering	1					1	30H+15H/単位
	Sub		パワーエレクトロニクス Power Electronics	1					1	30H+15H/単位
	ic 単		電力輸送工学 Electric Power Transmission Engineering	2					2	30H+15H/単位
	単独開講 Elective Subjects Offered Separately		電力発生工学 Electrical Power Generation Engineering	2					2	30H+15H/単位
選	ered 講	電子工学系	電子デバイス II Electronic Devices II	1				1		30H+15H/単位
択	8	Electronic	電子回路 II Electronic Circuits II	2				_	2	30H+15H/単位
	arat	Engineering	電子物性 Solid-State Physics	2	\vdash		_	2	_	30H+15H/単位
Elec	ely	情報通信工学系 Computer and	通信工学 I Communication Engineering I	2				_	2	30H+15H/単位
tive		Communication	計算機工学 Computer Engineering	2				٠.	2	15H+30H/単位
Elective Subj		Engineering	論理回路 Logic Circuits	1 21	^	^	^	5	16	30H+15H/単位
jects			小計 Subtotal	21	0	0	0)	16 1	20U - 15U / 114 /-
	-	電力工学系	電気材料 Electrical Materials 電気法規 Laws and Regulations on Electrical Facilities	1	\vdash			\vdash	1	30H+15H/単位
	3lect	Electric Power	電気応用 Applied Electrical Engineering	1				\vdash	1	30H+15H/単位 30H+15H/単位
	並列開講 Elective Subjects Offered Simultaneously	Engineering	電気設計 Electric Machine Design	2				\vdash	2	30H+15H/単位
	並列開講 ive Subjects Of Simultaneously		計算機工学特論 Advanced Computer Engineering	1				\vdash	1	30H+15H/単位
	ects (meous	電子情報工学系	電子工学特論 Advanced Computer Engineering	1				\vdash	1	30H+15H/単位
	Offe sly	Electronic and Computer	通信工学II Communication Engineering II	1					1	30H+15H/単位
	red	Engineering	電子設計 Electronic Circuit Design	2					2	30H+15H/単位
			小計 Subtotal	10	0	0	0	0	10	
		開設単位		96	7	8	18	29	34	
			可能単位数 Earnable Credit	91	7	8	18	29	29	授業外科目を除く
		177 (2)			<u> </u>	Ť		_		
			学外実習 Extramural Practice	1(2)			<u> </u>	1	(2)	
	授業外	 科目	課題研究 Exercises on Engineering 特別講義 Special Lecture	1					1	
			特別講義 Special Lecture 小計 Subtotal	3(4)			\vdash	 	<u>. </u>	
* / /He	-ler 1999	F ())(小計			n-i- mm	on dett d	L CAR	nd-mm	D 白学が全まれる

※備考欄での「aH+bH/単位」の表記は $4\cdot 5$ 年における学修単位で、1単位につき a 時間の授業と b 時間の自学が含まれることを意味します。



常勤教員 Educational Personnel

職名 Title	氏名 Name	生年度 YOB	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教 Professor 博士(工学)	永 守 知 見 NAGAMORI, Tomomi	1952	電気機器,電気設計 Electric Machinery, Electric Machine Design	電気材料 Electrical Materials
教 Professor 博士(工学)	塚 本 俊 介 TSUKAMOTO, Shunsuke	1954	電気回路,電力輸送工学 Electric Circuits, Electric Power Transmission Engineering	高電圧工学 High Voltage Engineering
教 授 Professor 博士(工学)	泉 勝弘 IZUMI, Katsuhiro	1956	電気磁気学,電気電子工学実験 Electromagnetics, Experiments in Electrical and Electronic Engineering	パワーエレクトロニクス Power Electronics
教 授 Professor 博士(工学)	石 丸 智 士 ISHIMARU, Satoshi	1966	電子物性,電子デバイス Solid-State Physics, Electronic devices	半導体物性,光電気化学 Semiconductor Physics, Photo-electrochemistry
准教授 Associate Professor 博士(工学)	河 野 晋 KONO, Susumu	1969	高電圧工学,パワーエレクトロニクス High Voltage Engineering。 Power Electronics	パルスパワー Pulsed Power
准教授 Associate Professor 博士(情報工学)	尋 木 信 一 TAZUNEKI, Shinichi	1973	情報処理,計算機工学 Computer Science, Computer Engineering	ソフトウェア工学, 教育システム情報 Software Engineering。 Information and Systems in Education
准教授 Associate Professor 博士(工学)	髙 松 竜 二 TAKAMATSU, Ryuji	1976	電子回路,電気電子計測 Electronic Circuits, Electrical and Electronic Measurements	電子材料,センサ工学 Electronic Materials, Sensor Engineering
准教授 Associate Professor 博士(工学)	池之上 正 人 IKENOUE, Masato	1977	制御工学,電気電子工学実験 Control Engineering, Experiments in Electrical and Electronic Engineering	制御工学 Control Engineering
准教授 Associate Professor 博士(工学)	森 山 賀 文 MORIYAMA, Yoshifumi	1980	情報処理,画像処理工学 Computer Science, Image Processing	ソフトウェア工学,進化計算 Software Engineering, Evolutionary Computation
講師 Lecturer 博士(工学)	清水 暁 生 SHIMIZU, Akio	1983	電子回路,電気電子工学実験 Electronic Circuits, Experiments in Electrical and Electronic Engineering	電子回路 Electronic Circuits

非常勤教員 Part-time Instructors

氏名	担当教科目	<mark>備考</mark>			
Name	Subjects	Notes			
竹 内 一 孝	電力発生工学	九州電力(株)			
TAKEUCHI, Kazutaka	Electric Power Generation Engineering	Kyushu Electric Power Co., INC.			



▲パソコン分解・組立実験 Experiments in Computer Disassembly and Reassembly





主な実験・実習設備

Educational and Research Equipment

室名	主な設備		
電子基礎実験室	直流電位差計,キャパシタンスブリッジ,万能ブリッジ,磁力計,磁束計,電圧計,電流計,精密級抵抗器,エレクトロニクス検流計,標準信号発生器,低周波発振器,パルスジェネレータ,ファンクションジェネレータ,ディジタルマルチメータ,オシロスコープ,インピーダンスアナライザ,周波数カウンタ,電子電圧計,定電圧電源,カーブトレーサ,ひずみ率計,利得位相計,マイクロ波実験装置,電界強度測定装置,騒音計,パーソナルコンピュータ		
電気機械実験室	各種直流電動機・発電機,三相同期発電機,三相誘導電動機,直流電源,インバータ,パウダブレーキ,トルク測定器,IPMモータ		
電力工学実験室	各種継電器,各種単相変圧器,各種三相変圧器,総合負荷装置		
高電圧実験室	高電圧パルスパワー実験装置,試験用変圧器,衝撃電圧発生器, ディジタルオシロスコープ,シールドルーム		
光工学実験室	ベンチ光度計、ウルブリヒト球形光束計、照度計、各種照明器具		
制御実験室 倒立振子、制御実験シミュレータ、メモリハイコーダ、ディジタルオシロスコ			
電気情報処理演習室	パーソナルコンピュータ, サーバ, レーザプリンタ, 液晶プロジェクタ, 各種 LAN 機器		

修学・進路選択に係る支援 Support of Study and Career Choice

学科長と5年担任で連携をとりながら対応しています。4年生の年度末に個別の面談やSPI 試験を行っています。 また、3・4年生を対象に卒業生の仕事等の話を聞く機会を設けています。

卒業生の主な就職先(最近5年間) List of Principal Employment

アイシン精機(株), 旭化成(株), (株)アドバンテスト, 出光興産(株), NEC ネッツエスアイ(株), (株)NTT データ, (株)NTT ファシリティーズ, 大阪ガス(株), 大塚製薬(株), 川崎重工業(株), 関西電力(株), 九州電力(株), 九州電力(株), 九州旅客鉄道(株), キリンビール(株), 国立印刷局, サントリーホールディングス(株), JFE スチール(株), ダイキン工業(株), ダイハツ工業(株), 中外製薬工業(株), 中国電力(株), 中部電力(株), 電気化学工業(株), 東海旅客鉄道(株), (株)東芝, 東燃ゼネラル石油(株), 東レ(株), 鳥栖キューピー(株), (株)ニコン, 西日本旅客鉄道(株), 日本たばこ産業(株), (株)半導体エネルギー研究所, P&G ジャパン(株), 久光製薬(株), 富士ゼロックス(株), 富士通(株), 富士電機システムズ(株), (株)三井三池製作所, 矢崎総業(株), (株)安川電機 ※平成 26 年度卒業生の就職先は p57, 進学先は p56







Experiments in Electromagnetic Wave Engineering



雷子情報工学科

Department of Electronics and Information Engineering

情報を的確に

科学技術の発展は、たくさんの人々が互いに物や情報を交換しあって快適な生活を営むことができるような社会の存在を可能としました。特に電子工学や情報工学の発達は目覚ましく、これらの技術は人々にたくさんの素晴らしい可能性を示し続けています。しかし、社会が高度化し複雑化するにつれて様々な技術的問題や社会的問題が生じています。したがって現在では、例えば次のようなシステムの開発が重要になってきています。それらは、効率的で安全性の高い信号変換や信号伝達を行うプロセシングシステム、論理演算や数値シミュレーションを高速に行うコンピューティングシステム、環境の計測などを行うセンシングシステム、あるいはまた、人間と機械とのコミュニケーションを円滑に行うためのインタフェースシステムなどです。これらを実現するための技術の基礎はもちろん電子工学と情報工学にあります。

電子情報工学科における専門科目の教育課程は、工学基礎、電子情報基礎、電子工学系、情報工学系、総合領域の5つの領域で構成されています。それぞれの領域において本学科の学生は、基礎から最新技術に関する応用までをバランス良く学ぶことができます。本学科では、電子情報工学を幅広い視野から存分に活用して、様々な種類の問題を解決することができる創造的な技術者の育成を目指しています。

Progress in science and technology have made possible that there exists a society in which many people can live comfortably by exchanging materials and information. Especially, electronics and information engineering have been showing people a lot of kinds of wonderful possibilities. However, there arise various technical and social problems because our society has been increasing its sophistication and complexity. Therefore, at present, it will be very important for us to develop followings such as processors for converting and transmitting signals with high efficiency and high-level security, computational systems for high-speed logical calculations and numerical simulations, sensor systems for monitoring environment, interface systems for person-machine communication, and so on. Technologies for realizing these kinds of systems are certainly based on electronics and information engineering.

In the department of Electronics and Information Engineering, the curriculum consists of five areas: Basics of Engineering, Fundamentals of Electronics and Information Engineering, Electronics, Information Engineering, and Interdisciplinary Subjects. Students in the department can learn subjects from fundamentals to applications concerning up-to-date technologies in each area. The aim of the department is to provide creative engineers who have an ability to bring excellent solutions for various kinds of problems by using knowledge and techniques of electronics and information engineering with their global view.

教育上の目的 Educational Purposes

- (1) 社会を支える情報通信技術を維持・発展させるための電子工学・情報工学の専門知識を総合的に身につけた人材の育成
- (2) 電子工学・情報工学分野における多様な課題に対する分析能力と問題解決能力を有する人材の育成
- (3) 豊かな創造力と技術者としての高い倫理観を有する人材の育成
- (1) To develop persons who have comprehensive technical knowledge in electronics and information engineering necessary to maintain and develop information communication technology.
- (2) To develop persons who have analytical and problem-solving ability to tackle diverse issues in the areas of electronics and information engineering.
- (3) To develop persons who are equipped with creativity and an ethical sense essential for engineers.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

電子情報工学科では、コンピュータに代表される電子情報技術に関連する幅広い分野の内容を学び、人々の暮らしを便利に豊かにする技術者になることをめざします。そのため、本学科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) コンピュータや携帯電話を動かす原理や仕組みに興味や関心のある人
- 2) 数学や理科や語学が好きで、自発的に努力できる人
- 3) 将来, いろいろな作業をコンピュータにさせる仕事をしたい人

In this department, you have an opportunity to learn subjects concerning diverse fields of electronic and information engineering in order to be experts making people's livelihood comfortable and wealthy. The students who enter this department are expected:

- 1) to be interested in the principle and the mechanism governing computers and cell phones
- 2) to be interested in studying mathematics, science and language and to be willing to make efforts spontaneously
- 3) to be willing to get jobs in the future to let computer execute various tasks.



教育課程(専門科目) Curriculum

		授	業科目		単位数	31		年別配			備考
		1.8	Subjects		Number of	1年			by Grad 4年		Notes
			Subjects		Credits	1st	2nd	3rd	4th	5th	
				Engineering I	1	1					
				Engineering II	1	1					
		工学基礎		Engineering III	2		2				
		Basic		omputer Literacy	2	2		_			
		Engineering		ied Physics	3	_		3	_		2077 4577 ())6 64-
				ied Mathematics I	2	_			2		30H+15H/単位
			応用数学Ⅱ Appl 電子工学基礎 I	ied Mathematics II Fundamentals Electronic I	2	2			2		30H+15H/単位
		as > ktr±n tt nkr	電子工学基礎Ⅱ		1	2	1				
		電子情報基礎 Fundamentals of	プログラミング I	Fundamentals Electronic II Programming I	1	_	1				
		Electronic and	プログラミングⅡ	Programming II	1	_	1	1			
		Information Engineering		and Information Engineering Exercises	1	1		-			
		Engineering	論理回路 Logic C		2	1		2			
	必修			nagnetism	2			-	2		30H+15H/単位
				ric Circuits I	2			2			5011:15117 中区
	equired			ronic Circuits I	4			-	4		15H+30H/単位
S	ubjects	電子工学系		ectronics Exercises	2		2				1011 0011 412
		Electronics	電子工学実験I	Electronics Experiment I	3		Ť	3			
			電子工学実験Ⅱ	Electronics Experiment II	2				2		45H+0H/単位
			電子工学実験Ⅲ	Electronics Experiment III	2					2	45H+0H/単位
				al Logic and First-order Logic	2			2			1000 000 1 100
				tion Theory	2				2		30H+15H/単位
		情報工学系		rithms and Data Structures	2				2		30H+15H/単位
		Information		nation Engineering Exercises I	2		2				
		Engineering		nation Engineering Exercises II	2			2			
				nation Engineering Exercises III	2				2		30H+15H/単位
		総合領域		puter Engineering	2				2		30H+15H/単位
		Interdisciplinary		ion Research	8					8	
		Subjects			60	7	8	15	20	10	
				ototal ric Circuits II	2		٥	13	20	10	30H+15H/単位
					2	_			2	2	
		電子工学系		ronic Circuits II	2	_		2		2	30H+15H/単位
		Electronics		and Electronic Measurements conductor Devices	2				2		30H+15H/単位
	Ek				1	_			2	1	
	ctiv		電子製図 Drawing システムプログラム	g for Electronics	1	_			1	1	30H+15H/単位 30H+15H/単位
	e S			Operating System uage Translation Systems	2				1	2	30H+15H/単位
	g: W				2	_			2	2	30H+15H/単位
選択	単独開講 jects Offers	情報工学系	対他計算伝 Num 情報ネットワーク	erical Computation Information Network	2					2	30H+15H/単位
扒	Offe 開	Information Engineering	ソフトウェア工学		2	_				2	30H+15H/単位
_	単独開講 単独開講		ディジタルデータ処理	Software Engineering Digital Data Processing	2	\vdash				2	30H+15H/単位
Elec	Sepa			duction to Database Systems	2					2	30H+15H/単位
Elective Si	arato			ormation Processing Systems	1			1		2	5011:1511/平位
Sut	dy	総合領域	117 117	nication Engineering	2			1		2	30H+15H/単位
ubjects		Interdisciplinary		mcation Engineering rol Engineering I	2				2	2	30H+15H/単位
68		Subjects		rol Engineering II	2	\vdash			-	2	30H+15H/単位
				ototal	29	0	0	3	9	17	5011:1511/年刊上
	Ele	電子工学系				Ť	Ť	ŕ			
	Sir dt	电丁工子示 Electronics	光エレクトロニクス	Optoelectronics	2					2	このうちから
	Sub Sub	情報工学系									1科目選択
	jects 開	Information	人工知能 Artificia	l Intelligence	2					2	30H+15H/単位
	並列開講 Elective Subjects Offered Simultaneously	Engineering	, =1			-	-				
	<u>8</u>	mm na Mari		ototal	4	0	0	0	0	4	
		開設単位			93	7	8	18	29	31	授業外科目を除く
		修得可	能単位数 Earnable (91	7	8	18	29	29	2.5/15 1 1 1 P W P 1 1 1
			学外実習 Extramo	ıral Practice	1(2)				1(2)	
	授業外	科目	課題研究 Exercise	es on Engineering	1				1		
	以未归	1114	特別講義 Special	Lecture	1				1	l	
			小計 Subtotal		3(4)						
NAC SHE										-	

※備考欄での「aH+bH/単位」の表記は $4\cdot 5$ 年における学修単位で、1単位につき a 時間の授業 b 時間の自学が含まれることを意味します。



Educational Personnel

職名 Title	氏名 Name	生年度 YOB	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教 Professor 理学博士	内海通弘 UCHIUMI, Michihiro	1955	ディジタルデータ処理,電磁気学 Digital Data Processing, Electromagnetism	信号処理工学 Signal Processing Engineering
教 授 Professor 工学博士	菅 沼 明 SUGANUMA, Akira	1961	言語処理系,アルゴリズム論 Language Translation Systems Advanced Course of Algorithms	ソフトウェア工学 Software Engineering
教 授 Professor 博士(工学)	松 野 哲 也 MATSUNO, Tetsuya	1964	制御工学 I , システム情報モデル Control Engineering I Modeling for Information Processes	計算物理 Computational Physics
准教授 Associate Professor 博士(学術)	森 紳太朗 MORI, Shintaro	1962	光エレクトロニクス,情報理論 Optoelectronics, Information Theory	光導波路 Optical Waveguide
准教授 Associate Professor 修士(工学)	松 野 良 信 MATSUNO, Yoshinobu	1968	プログラミング, データベース Programming, Database Systems	情報ネットワーク Information Network Engineering
准教授 Associate Professor 博士(情報工学)	嘉 藤 学 KATO, Manabu	1969	アルゴリズム,情報ネットワーク Introduction to Algorithms and Data Structures, Information Networks	情報通信工学 Information Network Engineering
准教授 Associate Professor 博士(情報工学)	桐本賢太 KIRIMOTO, Kenta	1969	情報論理学,数値計算法 Propositional Logic and First-order Logic Numerical Computation	信号処理 Signal Processing
准教授 Associate Professor 博士(マイクトロエレクトロニクス)	ゴーチェ ロヴィック GAUTHIER, Lovic	1974	計算機工学,論理回路 Computer Engineering, Logic Circuits	計算機工学 Computer Architecture
准教授 Associate Professor 博士(工学)	原 武嗣 HARA, Takeshi	1977	電気回路 I,電子工学基礎 Electric Circuits I, Fundamentals Electronic	電子材料工学 Electronic Materials Engineering
准教授 Associate Professor 博士(工学)	石 川 洋 平 ISHIKAWA, Yohei	1978	電気電子計測,電子回路 I · II Electrical and Electronic Measurements, Electronic Circuits I,II	電子回路 Electronic Circuits
講師 Lecture 博士(工学)	森山 英明 MORIYAMA, Hideaki	1983	システムプログラム, ソフトウェア工学 Operating System, Software Engineering	基本ソフトウェア System Software

非常勤教員 Part-time Instructors

-	The state of the s	THE ZITOH WOLD'S		
	氏名	担当教科目	備考	
	Name	Subjects	Notes	
	岡 崎 泰 久	人工知能	佐賀大学 准教授	
	OKAZAKI, Yasuhisa	Artificial Intelligence	Associate Professor, Saga University	
	佐々木 伸 一	通信工学	佐賀大学 准教授	
	SASAKI, Shin-ichi	Communication Engineering	Associate Professor, Saga University	
2.5	深井澄夫	ディジタル回路設計	佐賀大学 准教授	
	FUKAI, Sumio	Digital Circuits design	Associate Professor, Saga University	



▲情報工学演習 Computer Practice



▲電子情報工学実験 Electronics Experiment



| 主な実験・実習設備 | Educational and Research Equipment

室名	主な設備
情報工学演習室	パーソナルコンピュータ (50台), レーザプリンタ (1台), 視聴覚教育装置
電子情報プログラミング室	パーソナルコンピュータ(46台), レーザプリンタ(1台)
電子工学実験室	ファンクションジェネレータ,パルスジェネレータ,電子電圧計,FPGA実験装置,デジタルマルチメータ,指示計器(直流/交流,電圧/電流/電力),オシロスコープ,ロジックアナライザ,万能ブリッジ,磁束計,オプティカルパワーメータ,各種直流電源,スライド抵抗,スライダック,半導体実習装置,論理回路実習装置,パルス回路実験装置,リレー回路実験装置,プログラマブルコントローラ実験装置,光通信実験装置,オペアンプ回路実験装置,マイクロコンピュータ実験装置
電子情報設計製作実験室	デスクドリル, 板金折り曲げ機,シャーシパンチ,ベンチバイス,ノギス,電動ドリル,振動ドリル,電動カンナ,マイクロメータ,ソルダクリーナ,ケーブルカッタ,ワイヤストリッパ,バンドソー,精密卓上旋盤,ナノスパーク,プリント基板加工装置
電子情報基礎実験室	パーソナルコンピュータ,サーバ
電子情報応用実験室	LSI設計CAD,ファンクションジェネレータ,スペクトラムアナライザ,レーザプリンタ,マイクロ波パワーメータ,回路シミュレータ,ボードレイアウタ,ネットワークシミュレータ,デジタルオシロスコープ,高感度エレクトロメータ,プログラマブル電源,FPGA開発プラットフォーム,周波数カウンタ,LCRメータ,任意波形発生器,高分解能デジタルマルチメータ,マニュアルプローバ
情報伝送実験室	パーソナルコンピュータ、デジタルカメラ、プロジェクタ、三次元姿勢計測器
半導体デバイス実験室	スパッタリング装置、マスクアライナ、スピンコータ、オープン、マイクロ天秤、 クリーンベンチ、ドラフトチャンバ、走査型プローブ顕微鏡
電子物性実験室	パーソナルコンピュータ
応用物性実験室	ドラフトチャンバ,電子材料薄膜作製用真空チャンバー,アークプラズマガン, 基板温度加熱機構,ターボ分子ポンプ,ロータリーポンプ,ピラニー真空計, 電離真空計,超音波洗浄機,デシケータ,実験用太陽電池, パーソナルコンピュータ
電子工学精密実験室	周波数安定化 He-Ne レーザ、イメージインテンシファイアー付 CCD カメラ、インジェクションシーダー付 Nd:YAG レーザ、オプトパラメトリックレーザ、CW&パルス波長計、位相差顕微鏡、ナノテク材料分光分析光源システム、位相差計、チタンサファイアーレーザ、フォトンカウンタ、ターボ分子ポンプ、ロックインアンプ、ボックスカー積分器、(論理回路)データゼネレータ、外部共振器付半導体レーザ、レーザービームプロファイラ、ファイバーアンプ

修学・進路選択に係る支援 Support of Study and Career Choice

就職は学科長、進学は5年担任が主に担当しています。4年生の1月ころから担任が進路面談を行い、就職か進学希望か調査します。SPI 試験を行い、自分の適性について考えさせます。3月ころから、学科長が就職希望者全員に対して面談を行い、希望する会社を調査します。5年の4月に入ると、個別に希望学生と面談を繰り返し、希望する会社を決定します。また4月ころから募集の早い会社に対して、応募を開始します。その間、担任は履歴書、エントリーシートの書き方を指導し、面接の練習を行います。面接に自信のない学生に関しては更に別の教授が面接の指導を行うようにしています。

卒業生の主な就職先(最近5年間) List of Principal Employment

旭化成(株),(株)有明ねっとこむ,有明ビジネスサポート(株),(株)栄電舎,NEC ネッツエスアイ(株),NHK,NOK(株),NEC フィールディング(株),西日本電信電話(株),(株)NTT ドコモ,(株)NTT ネオメイト,(株)NTT ホームテクノ,オムロンフィールドエンジニアリング九州(株),関西電力(株),キヤノン(株),九州電力(株),京セラ(株),熊本製粉(株),グリー(株),栗原工業(株),KCCS モバイルエンジニアリング(株),光陽無線(株),三興グループ(株),シャープビジネスコンピュータソフトウェア(株),信号電材(株),(株)ソフトサービス,ダイキン工業(株),ダイハツ工業(株),TDC ソフトウェアエンジニアリング(株),東海旅客鉄道(株),東京ガス(株),東芝 IT サービス(株),(株)東洋新薬,(株)トヨタプロダクションエンジニアリング,日本たばこ産業(株),(株)日立エンジニアリング・アンド・サービス,富士ゼロックス福岡(株),(株)富士通九州システムサービス,富士電機(株),三菱化学エンジニアリング(株),三菱電機システムサービス(株),メンバーズ,YAMAHAモータエンジニアリング(株),ライオン(株),(株)リコー,リンク情報システム(株)※平成26年度卒業生の就職先はp57,進学先はp56



物質工学科

Department of Chemical Science and Engineering

環境にやさしく

最近の化学技術の進歩は、マテリアルサイエンスとバイオテクノロジーの分野を除いては考えられません。化学におけるこれらの分野の拡大と技術の革新に対応するために、本校では平成6年度に工業化学科を物質工学科に改組しました。

物質工学科では、美しい環境を守りながら、地球の資源やエネルギーを活用して人間の生活に有用な製品をつくり、今後の情報、文化、生命、健康の基盤となる新しい材料、医薬などを開発、製造する技術者の養成を目指します。

そのため、1 学年から3 学年までは化学と生物に関する基礎科目を履修し、4 学年からは「物質コース」と「生物コース」のいずれかのコースを選択し、それぞれの専門科目を履修するとともに両コースに関連した共通専門科目を履修できるようになっています。

The latest remarkable progress in chemical technology would not have been achieved without development in the fields of material science and biotechnology. In order to correspond to these new enlarged branches of chemistry and the innovation in chemical technology, we have renamed our department the Department of Chemical Science and Engineering and changed part of the curriculum.

The aim of the new department is to bring up engineers who will produce commodities really useful for human life. The engineers develop and manufacture new materials, medicines and other products which will assist in the further development of the future information technology, biotechnology, health, and culture of the people by utilizing natural resources. They also serve society in improving the environment by reducing and eliminating pollution.

In order to accomplish these objectives, basic subjects concerning chemistry and biology are taught from the first to the third year. In the fourth and fifth year, students can choose either "material engineering course" or "biological engineering course" and take other elective subjects as well as their own major ones.

教育上の目的 Educational Purposes

- (1) 化学,生物に関する基礎的・専門的知識の習得により,新しい技術と課題に対応できる能力をもつ技術者の育成
- (2) 様々な問題を論理的に解析し、その問題を解決できる能力を持つ技術者の育成
- (3) 現場での実践的コミュニケーション能力を持つ技術者の育成
- (1) To develop engineers with the ability to deal with new technology and issues by acquiring basic knowledge and expertise in chemistry and biology.
- (2) To develop engineers with the ability to logically analyze and solve diverse issues.
- (3) To develop engineers equipped with practical communication ability at work.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

物質工学科では、美しい環境を守りながら、地球の資源やエネルギーを活用して人の生活に有用な製品をつくる実践的技術者になるための学習をします。そのため、本学科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 数学や理科への勉学の意欲が高く、実験が好きな人
- 2) さまざまなことがらに科学的な興味をもつことができる人
- 3) 学習目標を達成する強い意志を有している人

In this department, you have an opportunity to learn subjects necessary to be practical engineers who create products useful for human life and also friendly to the environment, utilizing natural resources and energy on the earth. The students who enter this department are expected:

- 1) to be motivated to study mathematics and science, and interested in experimental studies
- 2) to be able to take a scientific interest in a variety of matters
- 3) to be determined to achieve academic goals



教育課程(専門科目)

Curriculum

		授	業科	B	単位		N.		年別配	已当 by Grad		備考
		12	Subjects	-	Numb of Credi	Г	1年	2年	3年	4年	5年	Notes
			工学基礎 I	Basic Engineering I	1	LS	1st 1	2nd	3rd	4th	5th	
			工学基礎Ⅱ	Basic Engineering II	1	コ	1					
		- We did not	工学基礎Ⅲ	Basic Engineering III	2	_		2				
		工学基礎	情報処理基礎		3	\dashv	2		3	<u> </u>		
		Basic Subjects	応用物理学 応用数学 I	Applied Physics I Applied Mathematics I	2	\dashv				2		30H+15H/単位
			応用数学Ⅱ	Applied Mathematics II	2	\dashv				2		30H+15H/単位
			設計製図	Design and Drawing	2		2					
	共通		分析化学	Analytical Chemistry	2	_		2	_			
	通		無機化学 有機化学 I	Inorganic Chemistry Organic Chemistry I	2	\dashv			2	\vdash		
.iV.		-t- nn 44 vit	有機化学Ⅱ	Organic Chemistry II	2	\dashv				2		30H+15H/単位
必修	Common	専門基礎 Specialized	物理化学I	Physical Chemistry I	2	\Box			2			30H+15H/単位
	omt	Subjects	物理化学Ⅱ	Physical Chemistry II	4	\dashv				4		15H+30H/単位
R	п	,	物理化学Ⅲ	Physical Chemistry III	1	\dashv			2	<u> </u>	1	30H+15H/単位
Required Subjects			生物化学 化学工学 I	Biological Chemistry Chemical Engineering I	2	\dashv			2	2		30H+15H/単位
ed S			化学工学Ⅱ	Chemical Engineering II	2	\dashv				-	2	15H+30H/単位
ı bi		専門基礎	分析化学実験	Experiments in Analytical Chemistry	2			2				
ects		専門基礎 実験	無機化学実験	Experiments in Inorganic Chemistry	2	\dashv			2			
		Basic	有機化学実験	Experiments in Organic Chemistry	2	\dashv			2	2		4511.011/)\\ /\
		Experiments	物理化学実験 機器分析実験	Experiments in Physical Chemistry Experiments in Instrumental Analysis	2	\dashv				2		45H+0H/単位 45H+0H/単位
	物質コース	-L-mi	反応工学実験	Experiments in Chemical Reaction Engineering	1	\dashv				1		451110117年度
	Materials Engineering	実験 Experiments				\dashv				\vdash		45H+0H/単位
	Course	Experiments	物質工学実験	Experiments in Materials Engineering	2					1	1	物質コース
	生物コース	実験	生物反応工学実験	Experiments in Bioreaction Engineering	1					1		・生物コースの
	Biological Engineering	Experiments	生物工学実験	Experiments in Biological Engineering	2	\dashv				1	1	いずれかを選択
	Course	*			12	\dashv				3	9	
	<u> </u>	4	未研先 GI 小計	aduation Research Subtotal	62	\dashv	6	6	16	21	13	
	н		情報処理	Computer Literacy	2	\dashv		1	10		1	30H+15H/単位
	単独開講 単独開講	工学基礎 Basic Subjects	工業英語	Technical English	2	\Box		1			1	30H+15H/単位
	ive :		応用物理学		1	\dashv				1		30H+15H/単位
	Subj		電気工学基础機械工学基础		2	\dashv				-	2	30H+15H/単位 30H+15H/単位
	jects (品質管理	Ouality Control	1	\dashv				\vdash	1	30H+15H/単位
	8開	専門基礎				┪	_					1 122
	ered 講	Specialized Subjects	物質工学基础	整演習 Chemical Engineering Practice	1		1					
	Sep	専門展開	機器分析学	Instrumental Analysis	2	\dashv				2		15H+30H/単位
	arat	Advanced and	生物工学基础	Basic Biological Engineering	1	ヿ			1			
	ely	Applied Subjects	材料工学基础		1	\dashv			1	\vdash		
選択			環境化学	Environmental Chemistry	1	T					1	
170	Elect		高分子化学	Polymer Chemistry	1	\dashv					1	
-	Simu simu	専門展開	物理化学特記		1	\dashv					1	2011.1511/04/4
Electi	並列開 Elective Subjects Simultaneou	Advanced and Applied	分析化学特 化学工学特		1	\dashv				\vdash	1	30H+15H/単位 6 科目選択
Ve .	ts Off	Subjects	食品工学	Food Engineering	1	\dashv				\vdash	1	O TI PINEDY
Subjects	講 Offered usly		生物資源工学		1	\Box					1	
ects				L学 Power Engineering	1	_			_		1	
			小計 機能材料工学	Subtotal I Functional Materials Engineering I	23	\dashv	1	2	2	2	15	
	物質	コース	機能材料工学	0 0	2	\dashv			\vdash		2	15H+30H/単位
	, , , , ,	Engineering	プロセス工		2	寸				2		このうちから 3 科目以上選択
	Co	ourse	反応工学	Chemical Reaction Engineering	2	\Box					2	
			物質工学演習	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2	_				2	2	30H+15H/単位
	At then	コース	生体触媒工作	Biocatalytic Engineering Biological Engineering	2	\dashv			<u> </u>	2		15H+30H/単位
		Engineering	微生物工学	Microbiological Engineering	2	\dashv				<u> </u>	2	このうちから
		ourse	生体高分子	L学 Biopolymer Engineering	2	力					2	3 科目以上選択
			生物工学演		2	コ					2	30H+15H/単位
		開設単位	小計 M Total o	Subtotal f Credits Offered	10 95	\dashv	7	8	18	28	6 34	
				arnable Credit	93	\dashv	7	8	18	28	32	授業外科目を除く
		10×10 -01	学外実習	Extramural Practice	1(2)	1	•			1(
	授業外科	l. El	課題研究	Exercises on Engineering	1	\Box				1		
	以未介个	Н	特別講義	Special Lecture	1						1	
				total	3(4)							目の白畳が今まれて

※備考欄での「aH+bH/単位」の表記は $4\cdot 5$ 年における学修単位で、1単位につき a 時間の授業 b 時間の自学が含まれることを意味します。



常勤教員 Educational Personnel

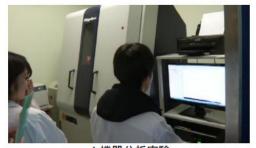
職名 Title	氏名 Name	生年度 YOB	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教 Professor 工学博士	宮本信明 MIYAMOTO, Nobuaki	1952	無機化学,無機化学実験 Inorganic Chemistry, Experiments of Inorganic Chemistry	無機化学 Inorganic Chemistry
教 Professor 工学博士	川瀬良一 KAWASE, Ryoichi	1953	機能材料工学 II, 設計製図 Functional Materials Engineering II, Design and Drawing	溶射工学 Thermal Spray Engineering
教 Professor 博士(工学)	氷室昭三 HIMURO, Shozo	1954	物理化学,工学基礎 I Physical Chemistry, Basic Engineering I	物理化学 Physical Chemistry
教 Professor 薬学博士	富永伸明 TOMINAGA, Nobuaki	1962	生物工学演習,生物工学 Exercises of Biotechnology, Biological Engineering	生化学 Biochemistry
教授 Professor 博士(工学)	劉 丹 RYU, Tan	1962	化学工学,分析化学 Chemical Engineering Analytical Chemistry	分析化学,環境工学 Analytical Chemistry, Environmental Engineering
教 Professor 博士(工学)	小林正幸 KOBAYASHI, Masayuki	1967	生物化学,生体高分子工学 Biological Chemistry, Biopolymer Engineering	生物物理化学 Biophysical Chemistry
准教授 Associate Professor 博士(工学)	田 中 康 徳 TANAKA, Yasunori	1971	機能材料工学 I ,情報処理 Functional Materials Engineering I, Information Processing	溶射工学,無機材料化学 Thermal Spray Engineering, Inorganic Materials Science
准教授 Associate Professor 博士(工学)	出口智昭 DEGUCHI, Tomoaki	1972	微生物工学,食品工学 Microbiological Engineering, Food Engineering	微生物工学 Microbiological Engineering
准教授 Associate Professor 博士(工学)	近藤 満 KONDO, Mitsuru	1974	プロセス工学,反応工学 Process Engineering, Chemical Reaction Engineering	化学工学 Chemical Engineering
准教授 Associate Professor 博士(人間・環境学)	藤本大輔 FUJIMOTO, Daisuke	1975	有機化学,有機化学実験 Organic Chemistry, Experiments of Organic Chemistry	有機化学 Organic Chemistry
准教授 Associate Professor 博士(工学)	大河平 紀 司 OKOBIRA, Tadashi	1979	高分子化学,機器分析学 Polymer Chemistry, Instrumental Analysis	高分子工学,計算化学 Polymer Science and Engineering, Computational Chemistry

非常勤教員 Part-time Instructors

	In the first in	
氏名	担当教科目	備考
Name	Subjects	Notes
浦塚精	電気工学基礎	ジャパンマリンユナイテッド(株)
URATSUKA, Tadashi	Basic Electrical Engineering	Japan Marine United Corporation
上村敏雄	機械工学基礎	(株)エムシー・オペレーションサポート
UEMURA, Toshio	Basic Mechanical Engineering	MC Operation Support
大 坪 一 成	化学工学特論	元出光興産(株)
OTSUBO, Kazunari	Topics of Chemical Engineering	Former Idemitsu Kosan Co., Ltd.
小 林 淳	環境化学	熊本県立大学准教授
KOBAYASHI, Jun	Environmental Chemistry	Associate Professor of Kumamoto Prefectural University
栗原清二	有機化学II	熊本大学教授
KURIHARA, Seiji	Organic Chemistry II	Professor of Kumamoto University
石 川 勇 人	有機化学I	熊本大学准教授
ISHIKAWA, Havato	Organic Chemistry I	Associate Professor of Kumamoto University



▲無機化学実験 Experiments in Inorganic Chemistry



▲機器分析実験 Experiments in Instrumental Analysis



主な実験・実習設備

Educational and Research Equipment

	物質棟
室名	主な設備
第 1 機器分析実験室	核磁気共鳴吸収スペクトル装置、X線回折装置、ガスクロマトグラフィー質量分析装置、原子吸光分光光度計、原子発光分光光度計、高速液体クロマトグラフィ質量分析装置、TOC分析装置、紫外可視光光度計、フーリエ変換赤外分光光度計
第2機器分析実験室	走査型電子顕微鏡,熱分析,電子天秤,マトリックス支援飛行時間型質量分析装置,元 素分析装置,超遠心分離機
無機化学実験室	分光吸光光度計,電導度計,恒温乾燥機,純水製造装置,電子天秤,電気炉,電位差計, 定電位・定電流装置
有機化学実験室	蒸留水製造装置,恒温乾燥機,電子冷却恒温槽,電気炉,回転真空ポンプ,反応 熱測定装置,精密直流電流計,アッベ屈折計
反応工学実験室	ブレーン空気透過粉末度測定器
第 1 卒業研究室	マイクロビッカース硬度計,精密切断機,自動研磨装置,実体顕微鏡,流動床造粒装置, デジタルメモリオシロスコープ,超音波送受信装置,デジタル顕微鏡,卓上遠心器
第2卒業研究室	高速液体クロマトグラフィ装置,ロータリエバポレータ,オートクレーブ,低温フリーザ,ドラフトチャンバ,純水製造装置,計算化学用サーバー

生物棟

室名	主な設備
機器分析実験室	高速液体クロマトグラフィ装置,時間分解蛍光分光光度計,分光蛍光光度計, 分光光度計,自動蛍光偏光解消測定装置
生物工学実験室	純水製造装置, ドラフトチャンバ, ロータリエバポレータ, 精密蒸留装置, 恒温乾燥機, 卓上超遠心機, 電子天秤
微生物工学実験室	DNA シーケンサ、遺伝子増幅装置、オートクレーブ
培養室	多機能超遠心機, 超低温フリーザ, クリーンベンチ, 正立蛍光顕微鏡, 振とう培養機, フラクションコレクタ, 凍結乾燥機
生物反応工学実験室	生物顕微鏡, pHメータ, 乾熱滅菌器, クリーンベンチ, 電子天秤, ドラフトチャンバ, マルチラベルリーダー, 超低温フリーザ, 恒温振とう培養器, 純水製造装置

修学・進路選択に係る支援 Support of Study and Career Choice

就職は就職担当教員,進学は5年担任が主に担当しています。4年生では,適性試験やSPI 試験を行います。また,4年生には,卒業生による仕事に関する説明会および進学に関する説明会を随時開催しています。3年生には,コース分け等を通して進路選択についての導入を行っています。

卒業生の主な就職先(最近5年間) List of Principal Employment

旭化成(株), 出光興産(株), 岩谷瓦斯(株), 宇部興産(株), (株) エム・シー・エス, 大阪ガス, 花王(株), 京セラ(株), 熊本製粉(株), (株) 再春館製薬所, 三洋化成工業(株), JNC(株), 昭栄化学工業(株), 昭和電工(株), 第一三共(株), ダイキン工業(株), 大日精化工業(株), 武田薬品工業(株), 田中貴金属工業(株), チッソ石油化学(株), 中外製薬工業(株), DIC(株), 電気化学工業(株), 東京エレクトロン(株), 東燃化学, 東燃ゼネラル(株), (株), 東洋新薬, 東レ(株), (株)トクヤマ, 日東電工(株), ニプロ(株), 日本化学産業(株), (株)日本触媒, ネスレ日本(株), 日立化成(株), パンパシフィックカッパー(株), 不二製油(株), 不二ライトメタル(株), マツダ(株), 三井化学(株), 三井金属鉱業(株), 三菱ガス化学(株), (株)室町ケミカル, 明治(株), 森永乳業(株), (株)ヤクルト本社, 雪印メグミルク(株), ユニチカ(株) ※平成26年度卒業生の就職先はp57, 進学先はp56



建築学科

Department of Architecture

居心地のよさを求めて

建築技術者は、人間の社会生活をはぐくむ自然や風土に調和した、豊かな美しい生活空間を創造し、そのことによって文化の発展に寄与するという使命を担っています。また、最近の建物は都市化の進展に伴い巨大化・複合化し、そのためにCADシステムを利用した設計や最新の建設機械を導入した施工が行われるまでに至っています。また、一方では各種の文化的、歴史的、環境的な要因にも目を向け、新しい、より人間的な建築理念の確立への追及が活発となってきています。

建築学科では、このような幅広い専門分野を計画系、環境系、構造系、生産系の4つの系に整理して内容の資質向上を図り、これらによって建築学の基礎知識・技術を修得し、さらに芸術的センスの養成にまで力を注いでいます。具体的には、講義をはじめ、これらにかかわる実験・実習、設計演習、CAD演習、学外研修、さらには卒業研究と卒業設計など多彩なカリキュラムを編成して実践的な建築技術者の養成を目指しています。

Architectural engineers are charged with an important mission of creating a comfortable living space which harmonizes with nature and climate. They are also to make substantial contributions to the advance of culture by creativity. Present-day buildings have become massive and manifold with the growth of cities. Thus, CAD system and advanced construction machines have come into use. On the other hand, we see that architects are paying attention to various cultural, historical, and environmental factors in order to establish a new and more human architectural theory.

To achieve this goal, the department of architecture helps the students to master basic subjects in architecture which are organized into four main fields: planning, environment, structure, and production. In order to become practical engineers the department encourages the students to develop and cultivate their sensibility. In addition to many lectures, the department provides them with varied courses: experiments, design and drawing, drawing with CAD, off-campus research, graduation research, and graduation design.

教育上の目的 Educational Purposes

- (1) 多様化する建築界において新しい技術や課題に対応するため基礎学力と幅広い専門知識を有する人材の育成
- (2) 人間の生活環境を豊かにするための創造力や社会で直面するさまざまな課題を解決する総合力・問題解決能力を有する人材の育成
- (3) 建築に対する興味や技術的関心, 倫理観や向上心と自立心に支えられた建築技術者としての資質を持った人材の育成
- (1) To develop persons with both basic knowledge and a wide range of technical knowledge to deal with new technology and issues in the diversifying world of architecture.
- (2) To develop persons equipped with creativity to improve people's living environment, and comprehensive problem-solving ability to deal with diverse issues in society.
- (3) To develop persons equipped with essential qualities such as interest in architecture and technique, ethics, aspiration and independence.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

建築学科では、豊かで生活しやすく美しい空間、地震や台風にも耐える建物をつくるために、建物の計画や設計、強さ、つくり方について学習します。そのため、本学科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 数学や理科はもちろんのこと社会や芸術など、いろんな分野に興味を持ち、勉強している人
- 2) 家づくりやまちづくりに興味を持っている人
- 3) 建築の仕事をとおして、社会に貢献しようと考えている人

In this department, you have an opportunity to learn about design, strength and construction of architecture in order to make a superior, comfortable living space as well as buildings resistant to big earthquakes and typhoons. The students who enter this department are expected:

- 1) to be interested in studying various academic fields including social science and fine arts, as well as mathematics and science
- 2) to be interested in how to dwell and community planning
- 3) to be willing to contribute to society through architectural career



教育課程(専門科目)

Curriculum

	授 業 科 目			単位数					備考					
		1×	Subjects	•	F .	Number of	1年		3年	4年	5年	Notes		
			工学基礎	ī	Basic Engineering I	Credits 1	1st 1	2nd	3rd	4th	5th			
			工学基礎		Basic Engineering II	1	1			 				
		工学基礎	工学基礎	III	Basic Engineering I II	2		2						
	Basic Subjects	情報処理		<u> </u>	2	2								
			応用物理 応用数学		Applied Physics Applied Mathematics I	2	-		3	2		30H+15H/単位		
			応用数学		Applied Mathematics II	2	 	\vdash		2	\vdash	30H+15H/単位		
			住環境計	画	Dwelling Environment Planning	2			2					
	Ele	計画系	日本建築史		History of Japanese Architecture I	1	-	_	1	1	_	2011.1511/16/2		
	ctive	Planning	西洋建築!		History of European Architecture City Planning	1	\vdash	\vdash		1	\vdash	30H+15H/単位 30H+15H/単位		
	Sul		建築計画		Architectural Planning I	2				2		30H+15H/単位		
必	単独開講 Elective Subjects Offered	環境系	建築環境工作	学 I	Environmental Engineering in Architecture I	2			2					
修	ts Off	Environment	構造力学	ī	Structural Mechanics I	2	 	\vdash	2	\vdash	\vdash			
	liere iiere	地上方	構造力学		Structural Mechanics II	2				2		30H+15H/単位		
Re	8	構造系 Structure	材料力学		Strength of Materials	2			2					
q.	Separately		鉄筋コンク			2	├	_		2	_	30H+15H/単位		
Required Subjects	tely		鋼構造 建築構法		el Structures Building Construction I	1	\vdash	1		2		30H+15H/単位		
ubje		生産系 Production	建築材料		Building Materials	1		Ė	1					
cts		FIOUUCTION	建築材料集		Experiment of Building Materials	1				1		45H+0H/単位		
			建築設計演		Architectural Design and Drawing I	3	1	2						
		総合	建築設計演		Architectural Design and Drawing II Architectural Design and Drawing III	3	\vdash	3	3	\vdash	\vdash			
		Composition	建築設計演		Architectural Design and Drawing IV	6				6		30H+15H/単位		
			建築実験実		Architectural Experiment and Practice I	1				1		45H+0H/単位		
			建築実験実		Architectural Experiment and Practice II	1	├	_		<u> </u>	1	45H+0H/単位		
	並列開講	総合 Composition	卒業設計		Graduation Design	4					4	7 OH2. 3		
	Elective Subjects Offered		設備設計演	E I	Exercises in Building Equipment Design	4					4	この中から 1 科目選択		
	Simultaneously		構造設計演	習	Exercises in Structural Design	4					4	111121		
		卒	業研究	Gradi	nation Research	10				1	9			
			小計		ıbtotal	72	5	6	16	23	22			
		工学基礎 Basic Subjects	プログラミ		テラシー演習 Computer Literacy /演習 Computer Programming	1	-	1		1		30H+15H/単位		
		Dasic Subjects			興省 Computer Programming Design	2	2	\vdash		1	\vdash	30円+13円/単位		
			建築デザ			1		1						
	Elec	計画系	建築デザ			1	lacksquare			1		15H+30H/単位		
	tive	Planning	建築計画		Architectural Planning II	1	├	_		<u> </u>	1	30H+15H/単位		
	Sut		都市設計日本建築史		Urban Design History of Japanese Architecture II	1	\vdash			1	1	30H+15H/単位 30H+15H/単位		
	jēcī 単		近代建築		History of Modern Architecture	1				<u> </u>	1	30H+15H/単位		
選択	ts Offe	環境系	建築環境工		Environmental Engineering in Architecture II	2				2		30H+15H/単位		
択	単独開講 単独開講	lerre (講	ere 講	Environment	建築設備		Building Equipment I	2	-	_			2	15H+30H/単位
	Sep	構造系 Structure	構造計画基礎構造		Structural Design Foundation Structures	1	\vdash	\vdash		\vdash	1	30H+15H/単位 30H+15H/単位		
Electiv	Separatel	Junime	建築法規		Building Code	1					1	30H+15H/単位		
o o	ely	生産系	建築構法		Building Construction II	1			1			LOTT. COTT. WALL		
Subjects		Production	建築生産建築材料	_	Building Production Special Lecture of Build. Mat.	1	\vdash	\vdash		\vdash	1	15H+30H/単位 15H+30H/単位		
ects		総合	建築創造演		Creative Exercises in Architecture	1	\vdash	\vdash	1	\vdash	1	1711年/1100年11761		
		Composition	建築設計演		Architectural Design and Drawing V	3					3	30H+15H/単位		
			小計	_	abtotal CA 12 A 12	25	2	2	2	5	14			
Offered Sin	計画環境	建築設計		Theory of Architectural Design Building Equipment II	1	\vdash	\vdash		\vdash	1				
	Planning and Environment	建築デザイン			1	\vdash	\vdash		\vdash	1	30H+15H/単位			
	並列開講 Elective Subjects flered Simultaneously	構造生産	構造力学	特論	Advanced Structural Mechanics	1					1	この中から 3 科目選択		
		Structure and	建築塑性解		Plastic Analysis of Building Structures	1					1	り行り趣外		
	ly	Production	建築振動:		Structural Dynamics abtotal	6	0	0	0	0	6			
		開設単位数			redits Offered	103	7	8	18	28	42			
		修得可能			able Credit	92	7	8	18	28	31			
			学外実習		Extramural Practice	1(2)					(2)			
	授業外科	B	課題研究		Exercises on Engineering	1				1				
			特別講義	Subto	Special Lecture	3(4)	\vdash	\vdash		- 	1			
		())/ //-			tal 5 年における学修単位で - 1		<u> </u>	te mm .co.	(علاد اصا		BB 00 d	- 3/4 18 (4 - 3 - 3 - 3 - 4 - 4 - 4		

[※]備考欄での「aH+bH/単位」の表記は $4\cdot 5$ 年における学修単位で、1単位につき a 時間の授業 b 時間の自学が含まれることを意味します。



常勤教員 Educational Personnel

職名 Title	氏名 Name	生年度 YOB	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教授 Professor 博士(工学)	上原修一 UEHARA, Shuichi	1955	鉄筋コンクリート構造 Reinforced Concrete Structures	建築構造学 Structural Engineering
教 Professor 工学博士	松 岡 高 弘 MATSUOKA, Takahiro	1960	建築史(日本・西洋),建築設計演習 History of Architecture (Japan, Europe), Architectural Design and Drawing	建築史学 History of Architecture
教 授 Professor 博士(工学)	小 野 聡 子 ONO, Satoko	1966	構造力学,建築振動学 Structural Mechanics, Structural Dynamics	建築力学 Structural Mechanics
特任教授 Research Professor 博士(人間環境学)	北 岡 敏 郎 KITAOKA, Toshiro	1951	建築計画,建築デザイン Architectural Planning, Architectural Design	建築計画学 Architectural Planning
准教授 Associate Professor 博士(芸術工学)	鎌田誠史 KAMATA,Seishi	1972	建築計画,建築設計演習 Architectural Planning, Architectural Design and Drawing	建築計画学 Architectural Planning
准教授 Associate Professor 博士(工学)	加藤浩司 KATO, Koji	1973	都市計画,建築設計演習 City Planning。 Architectural Design and Drawing	都市計画学 City Planning
准教授 Associate Professor 博士(工学)	岩下 勉 IWASHITA, Tsutomu	1975	鋼構造,材料力学 Steel Structures, Strength of Materials	建築構造学 Structural Engineering
准教授 Associate Professor 博士(工学)	下田誠也 SHIMODA, Seiya	1976	建築材料,建築材料実験 Building Materials, Architectural Material Experiment	建築材料学 Building Material
准教授 Associate Professor 博士(工学)	岡本則子 OKAMOTO, Noriko	1976	建築環境工学,建築設計演習 Architectural Environmental Engineering, Architectural Design and Drawing	建築環境工学 Architectural Environmental Engineering
助 教 Assistant Professor 博士(工学)	近藤恵美 KONDO, Emi	1960	建築環境工学,建築設備 Architectural Environmental Engineering, Building Equipment	建築環境工学 Architectural Environmental Engineering

非常勤教員 Part-time Instructors

氏名	担当教科目	<mark>備考</mark>
Name	Subjects	Notes
北村 惇	建築生産	元 清水建設 (株)
KITAMURA, Atsushi	Building Production	Former SHIMIZU Construction
青 木 邦 敏	建築法規	元 大牟田市役所
AOKI, Kunitoshi	Building Code	Former Omuta-shi government office
内 記 英 文	建築設計演習Ⅲ·V	内記建築設計室 代表
NAIKI, Hidefumi	Architectural Design and DrawingⅢ·V	Officer, NAIKI Architectural Design Room
藤 本 美由紀	建築設計演習IV	建築設計事務所フジモトミユキ設計室 代表
FUJIMOTO, Miyuki	Architectural Design and DrawingIV	Officer, Miyuki Fujimoto Architects
井 形 亮 子	造形	高等学校非常勤講師
IGATA, Ryoko	Basic Design	Part-time Instructor of High School



主な実験・実習設備 Educational and Research Equipment

室名	主な設備
材料実験室	ボール盤、乾燥機、ウルトラソニースコープ、工作台、各種作業工具
製図室	製図台(平行定規)
木工室	万能丸鋸盤, 測量機器
構造実験室	アムスラー型万能試験機 (2000kN, 500kN) 疲労試験機 (200kN, 50kN), 油圧サーボ式構造試験機,電磁型振動台, 電気抵抗ひずみ計,各種記録器,輝度計,照度計,騒音計, 高速度レベル記録機,日射計
CAD 室	コンピュータ, プリンタ, プロッタ, プロジェクタ
設計演習室	石膏像、ビデオ装置、スライド映写機、製図台(平行定規)
コンクリート実験室	恒温恒湿槽,電気溶接機,ガス溶断機,切断機,可搬傾胴型ミキサー
マルチメディア室	サーバ, コンピュータ, プリンタ, プロジェクタ

修学・進路選択に係る支援 Support of Study and Career Choice

就職は学科長,進学は5年担任が主に担当します。4年生の12月から学科内面接やSPI試験を行います。4年生が卒業生の仕事等の話を聞く機会や、3・4年生が5年生の就職・進学の取組等の話を聞く機会を設けています。

卒業生の主な就職先(最近5年間) List of Principal Employment

(株)旭化成,(株)あい設計,(株)朝日工業社,上村建設(株),(株)衛星都市計画,(株)エスパス建築事務所,(株)縁,(株)NTTファシリティーズ九州,大木町,(株)大林組,鹿島クレス(株),関西電力(株),九鉄工業(株),(株)鴻池組,九州旅客鉄道(株),五洋建設(株),三軌建設(株),三機工業(株),ジーク(株),清水建設(株),新菱冷熱工業(株),ジョンソンコントロールズ(株),新日本空調(株),ダイダン(株),高砂熱学工業(株),(株)竹中工務店,(株)TAK-QS,鉄建建設(株),東急建設(株),東京ガス(株),東レ建設(株),戸田建設(株),西松建設(株),(株)日立建設設計,パナソニックホームエンジニアリング(株),(有)福岡構造設計,(有)福岡構造,福岡市,(株)フジタ,防衛省,松井建設(株),松尾建設(株),三菱化学エンジニアリング(株),山本設備工業(株),リボンガス(株)※平成26年度卒業生の就職先はp57,進学先はp56



▲建築設計演習 Architectural Design and Drawing



▲建築設計演習 Architectural Design and Drawing



▲コンクリート打設 Concrete Casting



▲材料実験 Experiment of Building Materials



Advanced Engineering Course

専攻科では、高専の卒業生を主な対象として2年間の発展的な工学教育を行い、21世紀の高度科学技術時代、高 度情報化時代を担い得る創造性,多様性,学際性,国際性に富んだ高度な実践的職業技術者の育成を目指してい ます。本校では機械工学, 電気工学および電子・情報工学が密接に関与する「生産情報システム工学専攻」, 物 質工学と生物工学に関する「応用物質工学専攻」及び「建築学専攻」の3専攻を設けています。

本専攻科の修了時には大学評価・学位授与機構の認定を得て、学士「工学」の学位を取得できます。

Our Advanced Engineering Course aims to nurture, through our two-year engineering education of graduates mainly from colleges of technology, highly educated practical professional engineers full of creativity, multiplicity, interdiscipline and internationalism who have the ability of playing the leading role in the age of the 21st century of highly advanced science, technology and information. Our Course has three courses: Advanced Production and Information Systems Engineering Course, closely related to mechanical engineering, electrical engineering, and electronics and information engineering; Advanced Chemical Science and Engineering Course, closely related to chemical science and engineering, and biological engineering; Advanced Architecture Course.

Students who have passed through our Course are at the same time able to receive a bachelor's degree in engineering from the National Institution for Academic Degrees

アドミッションポリシー(求める学生像) **Admission Policy**

有明高専専攻科は、豊かな教養と幅広い専門知識、学際的・複合的視野と倫理観、創造性と実践力を身につけ た、ものづくりのための高度な実践的技術者を育成することを目指しています。そのため、本専攻科では次のよ うな人の入学を歓迎します。

- 1) 工学の基礎を実践的に修得した人
- 2) 自ら課題を深求し、創造的な解決能力を身につけたいと考えている人
- 3) 工学のさまざまな分野に興味を持ち、学際的な領域についても勉強する意欲のある人
- 4) 技術を通じて、社会に貢献したいと考えている人

なお、実社会で活躍しながらキャリアアップしたいと考えている人なども歓迎します。

Ariake National College of Technology Advanced Engineering Course aims to develop ingenious and practical engineers who are able to manufacture quality products, taking advantage of their high culture ,extensive expertise ,interdisciplinary and manifold visions, and ethics. The students who enter our advanced engineering course are expected:

- 1) to have mastered basic engineering practically
- 2) to be interested in learning how to work out new solutions to the problems they have found
- 3) to be interested in diverse engineering disciplines and motivated to study interdisciplinary academic areas
- 4) to be determined to contribute to society through technology

We also welcome working adult students who are planning to expand their academic and professional backgrounds.



Applied Analysis Class



▲合同特別実験 Advanced Experiments Combination



生産情報システム工学専攻

Advanced Production and Information Systems Engineering Course

現代の工業生産において相互に強く関連し合う機械工学,電気工学,電子情報工学の3分野からなる複合された専攻です。情報化された生産システムを主テーマに学生各人の明確な学習目的のもとに,必要な学識と共同研究や実験により幅広い創造力を養成し,学際的,総合的な課題解決能力を有する技術者の育成を目指しています。

The aim of this course is to foster an understanding of basic subjects and research approaches in the field of mechanical engineering, electrical engineering and electronics and information engineering, thereby enhancing the research capability of students in these fields that are closely related to each other in recent technology. This course also aims to provide an opportunity for students to understand the interdisciplinary implication of their research, by experimental studies and interdisciplinary collaborations with universities and companies.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

生産情報システム工学専攻では、本科5年間で修得した各々の専門分野をさらに深く勉強します。それに加えて、広く工学分野一般についても見識を深め、複眼的な見方のできる技術者を目指します。そのため、本専攻では次のような人の入学を歓迎します。

- 1)機械・電気・情報いずれかの専門分野をすでに修め、さらに深く専門分野を勉強する意欲のある人
- 2) 工学の広い分野に興味があり、学際的な領域についても勉強する意欲のある人
- 3) 与えられたテーマの中で、自分の研究を自ら計画し実践していく意欲のある人

In this advanced engineering course, you aim to further pursue the academic fields you have already studied in the five-year regular course. In addition, with a view to broadening your horizon, you should have a deeper understanding of technical engineering in general. The students who enter this advanced engineering course are expected:

- 1) to be motivated to explore their own disciplines after having studied one of the following three fields: mechanical engineering, electrical engineering and electronics and information engineering
- 2) to be interested in studying various fields of engineering and interdisciplinary academic areas as well
- 3) to be motivated to independently plan and pursue their projects within their academic scope, to be willing to make efforts to acquire real-world knowledge

教育上の目的 Educational Purposes

- (1) 高度科学技術社会,国際的なエネルギー問題,環境問題に対応できる論理的思考能力と解決能力を備えた実践的技術者の育成
- (2) 準学士課程での機械,電気,情報工学の基礎的な知識と技術を基に,より高度に融合された機械・電気・情報分野の幅広い専門科目を修得した学際性を備えた実践的技術者の育成
- (3) 高い倫理観を持ち、幅広い視野と国際性を備えた実践的技術者の育成
- (1) To develop practical engineers equipped with critical thinking skills that they can apply to high technology, global energy problems and environmental problems.
- (2) To develop practical engineers with interdisciplinary knowledge who studied technical subjects in the fields of mechanical, electrical and information engineering, based on fundamental knowledge in these fields in a five-year regular course.
- (3) To develop practical engineers equipped with high professional ethics, a wide view, and international mind.

■ 修学・進路選択に係る支援 Support of Study and Career Choice

各系に関わる学科長と専攻科委員もしくは特別研究指導教員が支援し、特に大学院進学に関しては、申し込みのあった各大学院の説明会を全て本校で開催し支援しています。また、進路選択に対して、いくつかの支援事業も行っています。

「修了生の主な就職・進学先(最近5年間) List of Principal Employment

(株) RKK コンピューターサービス, NEC マイクロシステム(株), (株) NTT PC コミュニケーションズ, オムロン阿蘇(株), 関東化学(株), キャノンシステムアンドサポート(株), 協和機工(株), 木村情報技術(株), (株) コマツ, JFE スチール(株) 西日本,シャープ(株), (株) SUMCO, (株) ソニー・コンピュータエンタテイメント, ソニーセミコンダクタ九州(株), ダイハツ工業(株),日本 IBM(株),トョタ自動車九州(株),(株)ニコン,日本鋳鍛鋼(株),(株) 荏原九州,冨士ダイス(株),富士通㈱,村田機械(株),(株)明電舎,(株)安川電機,ユニバーサル造船(株),ヤンマー建機(株),リコーテクノシステムズ(株)

九州大学大学院,九州工業大学大学院,佐賀大学大学院,熊本大学大学院,大阪大学大学院,東京工業大学大学院,奈良先端科学技術大学院大学,北九州市立大学大学院

※平成26年度修了生の就職先はp57, 進学先はp56



応用物質工学専攻

Advanced Chemical Science and Engineering Course

本専攻科では、5年間の教育課程で習得した基礎学力を基盤として、化学技術やバイオ関連技術の進展に対応 しうる高度な知識と技術を有する技術者を育成します。また、学際領域にわたる幅広い専門的知識を有し、高い 独創力や解析力をもつ科学技術者の人材育成を目指します。

In this advanced course, based on the fundamental knowledge received in the five-year curriculum, students are going to study on highly advanced knowledge and expertise sufficient to deal with the progress of chemical technology and biotechnology. This course also aims to educate students to be chemical engineers of highly creative and analytic abilities with a wide range of interdisciplinary knowledge.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

応用物質工学専攻では、高専本科5年間の教育課程で修得した基礎学力を基盤として、化学技術やバイオ関連技術の進展に対応しうる高度な知識と技術を有する技術者の養成を目指しています。そのため、本専攻では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 化学や生物などの自然科学について基本の知識をもち、それを身近な問題に応用できる人
- 2) 学際領域にわたる幅広い専門的知識を修得し、高い独創力や解析能力を身につける意欲がある人
- 3) グローバルな視点で物事を考えることができ、倫理観がある人

In this advanced course based on the fundamental knowledge acquired in the five-year regular course, you aim to be engineers with knowledge and skills highly developed to keep up with the progress of chemical technology and biotechnology. The students who enter this advanced engineering course are expected:

- 1) to be equipped with basic knowledge of natural science including chemistry and biology, and be able to apply it to phenomena in daily life
- 2) to be motivated to acquire extensive expertise of interdisciplinary fields, ingenuity and analytic ability
- 3) to be equipped with global visions and a high ethical sense

教育上の目的 Educational Purposes

- (1) 化学技術やバイオテクノロジーの進展に対応しうる知識と技術をもち、これを化成品、材料、食品、医薬品などの開発、製造などに展開する能力を有する実践的技術者の育成
- (2) 基礎的・専門的学力と学際領域にわたる幅広い知識を活用して、環境に配慮したものづくりができる実践的技術者の育成
- (3) 工業生産活動におけるニーズとシーズを的確に捉える能力を持ち、国際性を備えた実践的技術者の育成
- (1) To develop practical and innovative engineers with knowledge and skills in chemical engineering and biotechnology to be applied to development and production of chemical, materials, foods and medicine.
- (2) To develop practical engineers who can produce goods conserving the natural environment, using basic and technical expertise and a wide range of interdisciplinary knowledge.
- (3) To develop practical engineers with international mind and the ability to adequately grasp market needs and technical "seeds" in industrial production activities.

修学・進路選択に係る支援 Support of Study and Career Choice

学科長と専攻科委員もしくは特別研究指導教員が支援し、特に大学院進学に関しては、申し込みのあった各大学院の説明会を全て本校で開催し支援しています。また、進路選択に対して、いくつかの支援事業も行っています。

修了生の主な就職・進学先(最近5年間) List of Principal Employment

旭化成(株),(株)九検,九州化学工業(株),沢井製薬㈱,サントリーホールディングス(株),昭栄化学工業(株),田中貴金属工業(株),DIC㈱,東洋新薬㈱,中外製薬工業(株),日立化成㈱,日立化成工業(株),ニショリ(株),日東電工(株),ヤマハ発動機(株)

九州大学大学院,京都大学大学院,奈良先端科学技術大学大学院,豊橋技術科学大学大学院 ※平成26年度修了生の就職先はp57,進学先はp56



建築学専攻

Advanced Architecture Course

高専の5年間の課程で習得した実践的技術力を基礎に、高度な専門性や優れた創造性に加えて幅広い工学知識を もった建築技術者の育成を目指しています。すなわち 1) 計画・環境系あるいは構造・生産系のいずれかの領域 に重点をおいた高度な実践的技術を教授し、2) 研究活動を中心に設計コンペ応募や企業研修等を通して論理的思 考能力や実践的技術センスを育成するとともに、3) 学際領域の専門知識を習得します。

The curriculum provides the students either of planning and environment of architecture or of structural engineering and production of architecture with the subjects on advanced practical technology based on the basic knowledge acquired during the regular five-year course of Kosen. It also provides the opportunities for obtaining wide interdisciplinary knowledge in advanced class, for training their ability to think logically and for obtaining practical knowledge of technology by means of researches, entry for design competitions, and training at companies, so that the students may be able engineers with wide interdisciplinary and much expert knowledge, and ability to create.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

建築学専攻では、本科で修得した一般および専門の基礎学力を土台として、創造性に富み、かつ実践的技術力の高い建築技術者の育成を目指しています。そのため、本専攻では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 豊かな生活空間の創造に意欲的に取り組める人
- 2) 建築の計画・構造・設備などの基礎的知識を習得している人
- 3) 学際的な幅広い専門知識と設計演習や実験・実習を通した実践的技術を修得したいと考えている人

In this advanced course, based on the general and discipline-specific knowledge acquired during the five-year regular course, you aim to be architectural engineers with high creativity and practical skills. The students who enter this advanced course are expected:

- 1) to be motivated to create superior and comfortable living space
- 2) to have acquired basic knowledge of planning, structure and facilities in architecture
- 3) to be interested in acquiring extensive interdisciplinary expertise and skills through design exercises, experiments and laboratory studies

教育上の目的 Educational Purposes

- (1) 計画・環境系あるいは構造・生産系のいずれかに重点を置いた高度な実践的技術を有する人材の育成
- (2) 建築界における諸問題を捉え、解決に導くための論理的思考能力や実践的技術センスを有する人材の育成
- (3) 建築分野のみならず、建築分野以外の領域にまたがる課題に対しても対応できる資質を有する人材の育成
- (1) To develop persons who have highly developed practical skills focusing on either planning / environment or structure / production.
- (2) To develop persons who have critical thinking and the practical skills necessary to understand and solve diverse problems in architectural fields.
- (3) To develop persons who have qualities to deal with issues within architecture and its related fields.

修学・進路選択に係る支援 Support of Study and Career Choice

学科長と専攻科委員もしくは特別研究指導教員が支援し、特に大学院進学に関しては、申し込みのあった各大学院の説明会を全て本校で開催し支援しています。また、進路選択に対して、いくつかの支援事業も行っています。

修了生の主な就職・進学先(最近5年間) List of Principal Employment

映像システム(株), (株)NTT ファシリティーズ, (株)大林組, (株) 奥谷組, 佐賀県庁, JFEシビル, (株)セブティク建築研究所, 大和ハウス工業(株), (株)TAK-QS, 高砂熱学工業(株), (株)西日本建設 鹿児島大学大学院, 熊本大学大学院, 千葉大学大学院, 筑波大学大学院, 東京工業大学大学院, 九州大学大学院 ※平成26年度修了生の就職先はp57, 進学先はp56



Curriculum

General Education

		授業科目	単位数 Number of		学年別 ber of Cre	dits by G		備考 Notes
		Subjects	Credits	1年		2年	2nd	Notes
		Moderation v. A. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.		前期	後期	前期	後期	
	Se the	英語講読 I Advanced English Reading I	2	2	2		\vdash	
	必修	英語講読 Ⅱ Advanced English Reading II	2		2			
G G	Required Subjects	技術者倫理 Engineering Ethics	2		2			
Gene 1		必修科目修得単位数計 Total of Credits on Required Subjects	6	2	4			
		日本語の表現技法 Advanced Writing and Speaking in Japanese	2				2	
ral Subje	選択科目 Elective Subjects	英語コミュニケーション English Communication	2			2		
5日		科学技術英語 Technical and Scientific English	2	2				
ects		地域特性と人間生活 Regional Features and Human Life	2			2		
22		地球環境と人間 The Environment of the Earth and Human	2		2			
		選択科目開設単位数計 Total of Credits on Elective Subjects	10	2	2	4	2	
	一般科目開設	単位数計 Total of Credits Offered on General Subjects	16	4	6	4	2	
		応用解析 I Applied Analysis I	2	2				
₩ #		応用解析Ⅱ Applied Analysis II	2	2				
B Si iii	AMARINE IN	応用数理 I Applied Mathematics I	2		2			
留·SE基	選択科目	応用数理Ⅱ Applied Mathematics II	2			2		
8号磁	Elective Subjects	現代物理 Modern Physics	2		2			
専門基礎科目 Basic Subjects for Engineering		現代化学 Modern Chemistry	2	2				
		環境科学 Environmental Science	2			2		
	専門基礎科目開設	単位数計 Total of Credits Offered on Basic Subjects for Engineering	14	6	4	4		
	一般科目及び専門基	磁科目開設単位数計 Total of Credits Offered	30	10	10	8	2	

専門科目(生産情報システム工学専攻) Advanced Production and Information Systems Engineering Course

			クステムエチャック Auvancea Production and 授業科目	単位数	Num	学年別	別配当 edits by G		備考
			Subjects	Number of Credits	1年	1st	2年	2nd	Notes
	ı		生産情報システム特別研究 I Thesis Research I	6	3	後期 3	前期	後期	
			生産情報システム特別研究 II Thesis Research II	6			3	3	
	20		生産情報システム技術英語 Advanced English for Engineers	2	2	_	<u> </u>		
	e e	N	合同特別実験 Advanced Experiments Combination	1	1		-		
	必修科目 Required Subjects		生産情報システム特別実験 Advanced Experiments	1		1			
			基礎設計特別演習 Advanced Exercise for Design Fundamentals	2	1	1			
	Į,	目	創造設計特別演習 Advanced Exercise for Creative Designing	2			2		
	cts		創造設計合同演習 Practice of Creative Design in Interdisciplinary Teams	2	-	2	_		この科目の単位数は後
			特別実習 I Advanced Extramural Practice I	2		2			期に含まれる
			必修科目修得単位数計 Total of Credits on Required Subjects	24	7	9	5	3	
		В	工業基礎力学 Dynamics and Design	2		2			E, I系に開講
		Si·基	材料科学 Materials Science	2	_		<u> </u>	2	M, I系に開講
		See	実用情報処理 Advanced Computer Literacy 設備設計 Design of Air-Conditioning	2	2		2		M, E系に開講
		基礎工学 基礎工学	環境調整学 Environment Control Engineering	2	_		2	_	
		cts	環境工学 Environmental Engineering	2			2		
		interdisciplinary Subjects が Subjects に The Provided House であった。 これ いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	機械システム要素 Mechanical Systems Elements	2	2				E, I系に開講
			メカトロニクス概論 Introduction to Mechatronics	2		2			E, I系に開講
			熱力学概論 Introduction to Thermo Dynamics	2	_		2		I系に開講
د.			電気機器概論 Introduction to Electric Machinery 情報システム Information System	2	2		2		M, I系に開講 M, E系に開講
		SC	情報ネットワーク概論 Introduction to Information Networks	2	- 2	_	-	2	M、E系に開講
8		皇学	材料工学概論 Introduction to Materials Engineering	2			_	2	IVI, DANGERING
. 専		易除	分子生物学 Molecular Biology	2				2	
<u> 2</u> 門		SY	建築生産システム工学 Building Materials and Production Management Systems Engineering	2			2		
専門科目 Subjects		.b.質	ユニバーサルデザイン Universal Design	2			<u> </u>	2	
90.1		octs 成	地域協働特論 Topics in Community Collaboration 地域協働演習 I Exercise in Community Collaboration I	1	-		1		これらの科目の単位数
हें इं	Ele		地域協働演習 I Exercise in Community Collaboration II	1	_	-	1		は, ※の欄の学年別配当
	選択科目 選択科目		特別実習Ⅱ Advanced Extramural Practice II	1~4			~4		には含まれていない
	o 択		エネルギー変換工学 Energy Conversion Engineering	2		2			
	5.1		応用流体工学 Applied Fluid Engineering	2		2			
	ect		精密加工学 Engineering of Precision Manufacturing	2	2		_		
	S		塑性加工学 Theory of Plastic Working 自動生産システム Automatic Production Systems	2	-		2	2	
		ы	機械システム制御 Mechanical System Control	2	2	_	-		
		ic.	ディジタル制御 Digital Control	2	-		2		
		Pi	パルスパワー工学 Pulsed Power Engineering	2				2	
		で深	機能デバイス工学 Functional Devices	2			2		
		og 典	画像処理工学 Image Processing	2			2		
		誓哨	パワーエレクトロニクス特論 Advanced Power Electronics	2	2		<u> </u>	2	
		Sc性	応用電子回路工学 Applied Electronic Circuits 電子物性工学 Material Science for Electronics	2	2			2	
		ığ.	モナ物性エチ Material Science for Electronics システム情報モデル Modeling for Information Processes	2		2	\vdash	_	
		深い専門性 深い専門性	ディジタル回路設計 Digital Systems Design	2			2		
		•	アルゴリズム論 Advanced Course of Algorithms	2	2				
			ソフトウェア開発管理論 Advanced Software Engineering	2			2		
			応用情報工学 Advanced Information Engineering	2			2		
			光応用工学 Applied Optics	2		2		_	
			情報通信工学 Information Network Engineering	2 76~79	16	12	26	2 18	.±.
	<u> </u>	囲料日曜	選択科目開設単位数計 Total of Credits on Elective Subjects 設単位数計 Total of Credits Offered on Technical Subjects	100~103	16 23	12 21	26 31	21	<u>*</u>
			数字	30	10	10	8	21	M
	no.T		開設単位数総計 Total of Credits Offered	130~133	33	31	39	23	*
			修得単位数総計 Total of Credits Required	62 以上					



專門科目(応用物質工学専攻)

Advanced Chemical Science and Engineering Course

			授業科目	単位数 Number of			edits by G		備考
			Subjects	Credits	1年	1st 後期	2年	2nd 後期	Notes
			応用物質工学特別研究 I Thesis Research I	6	3	3	122772	50.772	
			応用物質工学特別研究Ⅱ Thesis Research Ⅱ	6			3	3	
	70		応用物質工学技術英語 Advanced English for Engineers	2	1	1	_	<u> </u>	
	equ	必修科目	合同特別実験 Advanced Experiments Combination	1	1				
	ire	必 修	応用物質工学特別実験 I Advanced Exercises I	1	1				
	1 St	科	応用物質工学特別実験 Ⅱ Advanced Exercises Ⅱ	1			1		
	j.	目	創造設計合同演習 Practice of Creative Design in Interdisciplinary Teams	2		2			
	cts		応用物質工学特別演習 Advanced Exercise for Creative Designing	2	1	1			
	-		特別実習 I Advanced Extramural Practice I	2		2			この科目の単位数は後期 に含まれる
			必修科目修得単位数計 Total of Credits on Required Subjects	23	7	9	4	3	
		В	工業基礎力学 Dynamics and Design	2		2			
		基礎工学 Basic Subjects	材料科学 Materials Science	2				2	
		S。碰	実用情報処理 Advanced Computer Literacy	2	2		_		
		g:茶	設備設計 Design of Air-Conditioning	2	_		2		
Ħ		St St	環境調整学 Environment Control Engineering 環境工学 Environmental Engineering	2	_		2	_	
ech_			機械システム要素 Mechanical Systems Elements	2	2		- 2	_	
この語			熱力学概論 Introduction to Thermo Dynamics	2	- 2		2	_	
専門科目 Technical Subjects		Interdisciplinary Subjects	電気電子工学機論 Introduction to Electrical and Electronic Engineering	2	 	2		_	
長目		erd fr	情報システム Information System	2	2			_	
8		lisc	情報ネットワーク概論 Introduction to Information Networks	2	<u> </u>			2	
Si .	Ele	1学	分子生物学 Molecular Biology	2				2	
	£.選	nar際	建築生産システム工学 Building Materials and Production Management Systems Engineering	2			2		
	6 択	の最	ユニバーサルデザイン Universal Design	2				2	
	長智		地域協働特論 Topics in Community Collaboration	1			i		
	選択科目 Elective Subjects	cc育	地域協働演習 I Exercise in Community Collaboration I	1			1		これらの科目の単位数 は、※の欄の学年別配当
	88	∞ 成	地域協働演習 II Exercise in Community Collaboration II	1			1		には含まれていない
			特別実習 Ⅱ Advanced Extramural Practice II	1~4		1~4			1018 1 640 4 1 64
			応用物理化学 Applied Physical Chemistry	2	2				
		Di sen	無機構造化学 Structures in Inorganic Chemistry	2			2		
		Selik	有機合成化学 Synthetic Organic Chemistry	2	2				
		pig #	応用分析化学 Applied Analytical Chemistry	2	-	2	_	<u> </u>	
		深い専門性 Dicipline Specitic Subjects	無機材料化学 Inorganic Material Chemistry	2	—		2	—	
		Ĕ.性	応用化学工学 Applied Chemical Engineering 遺伝子工学 Genetic Engineering	2	-		2	2	
		<u>c</u> .	遺伝子工学 Genetic Engineering 環境生物工学 Environmental Bioengineering	2	\vdash	-	-	2	
			選択科目開設単位数計 Total of Credits on Elective Subjects	48~51	10	6	16	12	*
	車	門科目開	投单位数計 Total of Credits Offered on Technical Subjects	71~74	17	15	20	15	*
			基礎科目開設単位数計 Total of Credits Offered on General Subjects	30	10	10	8	2	750
			開設単位数総計 Total of Credits Offered	101~104	31	25	28	17	*
			修得単位数総計 Total of Credits Required	62 以上					

專門科目(建築学専攻) Advanced Architecture Course

			授業科目 Subjects	単位数 Number of	Num 1年	学年5 ber of Cro		rades 2nd	備考 Notes
				Credits	前期	後期	前期		
			建築学特別研究 I Thesis Research I	6	3	3			
	>	đ	建築学特別研究Ⅱ Thesis ResearchⅡ	6			3	3	
	必修科目 Required Subjects		建築学技術英語 Advanced English for Engineers	2	2				
			合同特別実験 Advanced Experiments Combination	1	1	<u> </u>			
	0	_ IS- 0 ISI	建築設計特別演習 I Advanced Architectural Design and Drawing I 建築設計特別演習 II Advanced Architectural Design and Drawing II	2	2	├─	-	├	
	j.	目	無条款計分別損省 I Advanced Architectural Design and Drawing II 創造設計合同演習 Practice of Creative Design in Interdisciplinary Teams	2	\vdash	2		├	
	Jecus		特別実習 I Advanced Extramural Practice I	2		2			この科目の単位数は後期 に含まれる
	l		必修科目修得単位数計 Total of Credits on Required Subjects	23	8	7	5	3	
		s.基	材料科学 Materials Science	2				2	
		基礎工学 Basic Subjects	実用情報処理 Advanced Computer Literacy	2	2				
	l .		環境調整学 Environment Control Engineering	2			2		
			環境工学 Environmental Engineering	2	_	<u> </u>	2		
			機械システム要素 Mechanical Systems Elements 熱力学概論 Introduction to Thermo Dynamics	2	2	├	2		
Tec	l .	複合的	電気電子工学機論 Introduction to Electrical and Electronic Engineering	2	├	2		├	
声車	l .	ter d	情報システム Information System	2	2	-	_	-	
邕門	l .	S .	情報ネットワーク概論 Introduction to Information Networks	2	-			2	
専門科目 Technical Subjects		並学	材料工学概論 Introduction to Materials Engineering	2				2	
点目 -		学際的資質育成 ciplinary Subjects	分子生物学 Molecular Biology	2				2	
ccts	Ele .		建聚生産システム工学 Building Materials and Production Management Systems Engineering	2			2		
01	選択科目 Sctive Subje		ユニバーサルデザイン Universal Design	2		l	<u> </u>	2	
	e 択		地域協働特論 Topics in Community Collaboration	1	<u> </u>		1		これらの科目の単位と
	長日	50 成	地域協働演習 I Exercise in Community Collaboration I 地域協働演習 II Exercise in Community Collaboration II	1			1		これらの科目の単位。 は,※の欄の学年別配
	I jects	11)%	特別実習 II Advanced Extramural Practice II	1~4	-		~4		には含まれていない
	S		建築防災システム工学 Disaster Prevention Systems Engineering	2	_	2	г		
		_	居住地計画論 Planning of Community Housing	2	2				
	l .	C 2002	都市・空間デザイン論 Urban and Space Design	2		2			
	l .	深い専門 Dicipline Spo Subjects	景観設計論 Landscape Design	2			2		
	l .	ine bj	近代化建築史論 History of Japanese Modernization Period Monuments	2			2		
	l .	SP門	建築保存再生論 Preservation and Reproduction Historic Buildings	2	_	├		2	
		い専門性 pline Specitic Subjects	構造解析学 Structural Analysis 鉄筋コンクリート構造耐圧設計論 Seismic Design of Reinforced Concrete Structures	2	2	2	-	-	
		tic.	鉄助コンクリート構造制度数計論 Sesume Design of Remiorced Concrete Structures 鋼構造設計論 Design of Steel Structures	2	\vdash		2	-	
			建築構造設計論 Structural Article for Architecture	2	-	-	2	-	
			選択科目開設単位数計 Total of Credits on Elective Subjects	50~53	10	8	16	12	*
		専門科目	制設単位数計 Total of Credits Offered on Technical Subjects	73~76	18	15	21	15	*
	一般	科目及び専		30	10	10	8	2	
			開設単位数総計 Total of Credits Offered	103~106	28	25	29	17	*
			修得単位数総計 Total of Credits Required	62 以上		_	I -		I



「複合生産システム工学」プログラム

Production System Engineering Program

本校では平成13年度に専攻科が設置されたことに伴い、「幅広い工学基礎と豊かな教養を基盤に、創造性・多様性・学際性・国際性に富む実践的な高度技術者の育成をめざす」という教育理念を踏まえ、本科4年次から専攻科2年次までの4年間の学習・教育に対して、技術者教育プログラムとして「複合生産システム工学」プログラムを設け、社会のさまざまな要請にこたえられる技術者教育を行っています。

本校では平成16年度に本プログラムのJABEE^{※1)} 認定審査を受け、社会の要求水準を満たしているプログラムとして認定されました。

Along with the establishment of the Advanced Engineering Course in 2001, Production System Engineering Program has been launched as an engineering education program for our four-year education for the upper grade students of the regular course and advanced course students. This program, with the aim of providing distinguished engineers who meet the diverse needs of society, is designed in harmony with our regular course education principle that our students should be educated to be technological engineers characterized by creativity, diversification, interdisciplinarity and internationality, on the basis of extensive knowledge of basic technology as well as high culture.

In 2004, our program had been examined for accreditation by JABEE \(\times 1 \) and accredited as the program which reaches the levels expected by society.

※1) JABEEとは

JABEEとは日本技術者教育認定機構(Japan Accreditation Board for Engineering Education)の略称です。これは1999年に設立され、技術系学協会と密接に連携しながら技術者教育プログラムの審査・認定を行う非政府団体です。

JABEE認定制度とは大学・高専など高等教育機関で実施されている技術者教育プログラムが、社会の要求水準を満たしているかどうかを外部機関が公平に評価し、要求水準を満たしている教育プログラムを認定する制度で、わが国の技術者教育の国際的な同等性を確保することを目的としています。すなわち教育プログラムの質が満足するべきレベルにあることと、またその教育成果が技術者として活動するために必要な最低限度の知識や能力の養成に成功していることが認定されることになります。

※1) About JABEE

Established in 1999, the Japan Accreditation Board for Engineering Education (JABEE) is a nongovernmental organization that examines and accredits programs in engineering education in close cooperation with engineering associations and societies. In their accreditation system, an outside organization can fairly evaluate whether programs in engineering education conducted by institutions of higher education such as universities reach the levels expected by society and accredit those programs that reach such levels, ensuring the international equivalency of engineering education programs in Japan. The accreditation by JABEE certifies the quality of the program accredited has a satisfactory level and has successfully provided the students with enough knowledge and capacities to work as professional engineers.



▲特別研究(応用物質工学専攻) Thesis Research





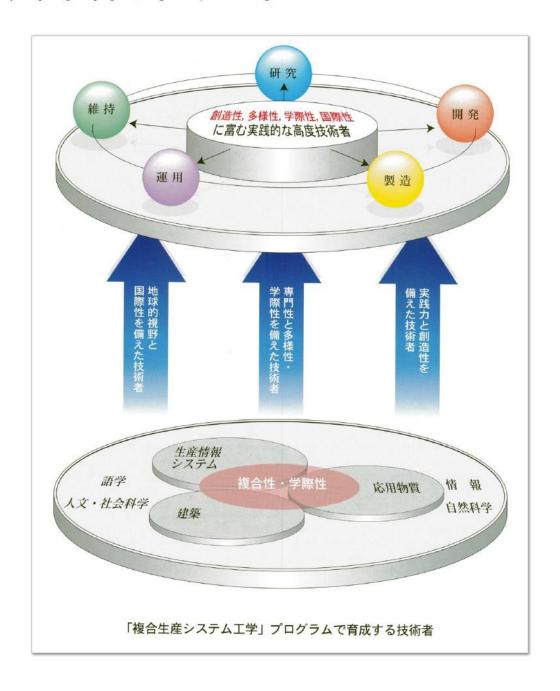
本プログラムで育成する技術者像 The Image of Engineers to Be Developed

本プログラムでは、工業生産活動(機械、電気、電子・情報、物質、建築)における諸課題を自ら発掘し、多角的な視点から解決するため、ものづくりに重点をおき、工学の専門知識と学際的知識を総合した判断力と問題解決能力を備えた技術者の育成を目指しています。さらにはこれらの教育を通じて、人々に優しく、自然と共存できる技術の開発に携わり、環境問題・食糧問題・エネルギー問題など今日的な諸課題について柔軟に対応できる技術者を育成することを目的としています。

本プログラムを修了することで、前記の学習・教育目標を達成することができます。

This program aims to develop practical engineers in industrial production activities, including in mechanical, electrical, electronic and information, chemical science, and architectural engineering. They should be able to find out issues in their own fields and address them from multiple visions, with an emphasis on design and manufacturing. They should also be equipped with a good sense to synthesize discipline-specific knowledge and interdisciplinary knowledge. Another aim of the program is to foster engineers who are ready to be involved in developing technology friendly both to humans and the environment, and flexibly deal with the current problems of the environment, food supply and energy.

By completing this program, the (previous) educational goals will be reached.





図書館(マルチメディアセンター図書情報管理部) Library

図書館には、現在(平成26年3月末)57,250冊の図書が収蔵されています。閲覧室は、学習閲覧室と研究閲覧室に分けられ、それぞれ様々な分野の学習や調査・研究に必要な図書や専門雑誌、その他の資料を配置しています。図書や専門雑誌の他に、利用者は一般雑誌や新聞、DVD、その他の授業に関連した資料を利用できます。

図書館は、夜間(夜8時まで)および土曜日(午前10時から午後4時まで)も開館し、学生や教職員の学習や調査・研究を支援しています。また、一般市民にも開放され、資料の閲覧だけでなく、貸出も行っています。

図書館には、視聴覚室やセミナー室、ラーニング・コモンズ(如の集い処)が設備されている他、1階ロビーには、美術ギャラリーが開設され、地元画家の絵画など約30点展示しています。

The Library now contains as many as 57,250 volumes. On the second floor are an independent study hall and a reading room for study and research, each section houses books, journals and other materials needed for research and investigation in various subjects. In addition to books and journals, the students will find magazines, newspapers, DVDs and other aids related to class assignments.

The Library opens from 8:30 a.m. to 8 p.m. on weekdays, from 10 a.m. to 4 p.m. on Saturdays in order to support students and other visitors for their studies, investigation and research. The Library is also open to the people outside the college and they can borrow materials as well as read books.

An audio-visual facility and a seminar room and learning commons are available. And a gallery was opened in the lobby on the first floor. About thirty paintings painted by local artists are exhibited.

Collection of Books

		000	100	200	300	400	500	600	700	800	900	その他 The Others		合計 Total
分類 Classification		総記 General Works	哲学 Philo- sophy	歴史 History	社会科学 Social Science	自然科学 Natural Science	工学 Engi- neering	産業 Industry	芸術 Arts	語学 Language	文学 Literature	専門 図書 Specialized	多読 図書 Extensive Reading	
冊数 Number of books	洋書 Foreign	302	54	195	1068	575	509	6	85	592	2277	796	2479	8941
	和書 Japanese	4318	1620	4775	4360	6563	9094	291	2271	1863	10551	9246	0	54952
	計 Total	4620	1674	4973	5428	7138	9603	297	2356	2455	12828	10042	2479	63893



▲美術ギャラリー Art Gallery



▲閲覧室 Reading Room



情報処理センター(マルチメディアセンター情報化推進部)

Information Processing Center

情報処理センター(マルチメディアセンター情報化推進部)は、本校のコンピュータリテラシを中心とした情報基礎教育の支援や情報通信技術を用いた一般教育科・専門学科・専攻科の教育研究の推進と、校内LANシステムの維持管理を行います。

教育用コンピュータ演習室には、ネットワークで管理されたコンピュータを備えています。これらは、コンピュータリテラシ・語学教育・情報処理教育などのコンピュータを利用した教育に利用されます。

校内LANシステムは、Gigabitの高速ネットワークで構築されており、教職員や学生の間の情報交換に盛んに利用されています。また、高速回線でインターネットへ接続されており、電子メールやWWW (World Wide Web)などのサービスも行っています。

The information processing center does the support of the education of the information basics, the promotion of the education and the research with information and communication technology, and the maintenance and the management of the campus LAN(Local Area Network) system.

In the computer room for the education, it is equipped with the computer which was managed by the network. These are used for the education which used the computer of the computer literacy, the language education and the information processing education and so on.

Campus LAN system is constructed on the high-speed network of Gigabit Ethernet and is used for the communication between the staff and the student. The campus LAN is connected to the Internet with the high-speed line and provides the service of the E-mail and WWW(World Wide Web) and so on.

校内 LAN 機器								
装 置 名	型名							
センタースイッチ	Alaxala AX-3650S							
フロントスイッチ	44 4 477 25223							
エッジスイッチ	Alaxala AX-2530S							
サーバ類	HP ProLiant DL360p G8 4th							

教育用コンピュータ機器								
装 置 名	型名							
クライアントPC	DELL OptiPlex							
レーザープリンタ	Xerox DocuPrint							
液晶プロジェクタ	CASIO XJ-450							
ネットワークカメラ	Panasonic BB-HCM511							



▲演習室での英語の授業 Education of English at the Personal Computer Room



▲演習室での情報処理の授業 Education for Computer Literacy at the Personal Computer Room



学寮(岱明寮) Dormitory

緑深い台地の校舎地区から坂を下り、6世紀の装飾古墳の一つである国指定文化財「萩ノ尾古墳」から県境を隔てた関川のほとりに「岱明寮」があります。

"若者"の健全な成長を象徴して「若葉」「青葉」「紅葉」「銀杏」「桜」と名付けられた5つの寮舎に、近県から集まったおよそ300名の学生が起居をともにし、教員指導のもとに規律正しい集団生活の中でマナーと連帯感を身につけながら、豊かな人間性を養う教育の場として、寮生活を送っています。

また、規則正しい日々の生活の中にうるおいと変化のある多彩な年中行事を織り込み、信頼と協調の精神を学び とっています。

Past the national cultural asset Hagi-no-o Old Tomb, one of the ornamental old tombs in the 6th century, which lies far down the slope in front of the college on the green height, there stand the "Taimei" Dormitories located just across the prefectural border along the Seki River.

In the five living houses named "Wakaba (young leaves)", "Aoba (green leaves)", "Momiji (maple leaves)", "Ginnan (gingko) "and" Sakura (cherry)", which are symbolic of the healthy growth of young boys and girls. About three-hundred students from Fukuoka and nearby prefectures live together, and lead their dormitory lives training themselves to acquire manners and sense of solidarity in an orderly group life for the purpose of fostering generous human nature under the leadership of the teachers.

The students also cultivate their spirit of trust and cooperation while enjoying their everyday lives and taking various annual events into their voluntary routines.



▲桜棟(女子寮) Sakura building (for female students)

岱明寮入寮人員·現員 Admission Capacity, Present Number

棟名 Name of Dorm.	区分 Classification	入寮学生 Borders	室数 Number of Rooms	収容人 Admission (一室当り Per Room	現員 Present Number	
銀杏棟 Ginnan Do		3~5学年, 男子留学生,専攻科生 3rd-5th, Foreign Students, Advanced Eng. Course Students	75	75 1/2		75
紅葉棟 Momiji Do		2~4学年 2nd-4th	22 1/2/3		44	42
青葉棟 Aoba Don		2~4学年 2nd-4th	22 (指導寮生居室 4 室含む)	1/2/3	44	44
若葉棟	東(男子)	1~4学年 1st-4th	20 (指導寮生居室 2 室含む)	2/4	70	69
Wakaba Dorm.	西(女子)	1・4学年 1st, 4th	7	4	22	22
桜棟(女子) Sakura Dorm. (for the female student)		2~5 学年, 女子留学生 2nd-5th	39 1/2		45	41
5 棟合記 Total	+				303	293

※平成 27 年 4 月 7 日現在 As of April 7, 2015





▲桜棟(女子寮居室) Sakura Dorm. (A private room for a female student)



教育研究技術支援センター

Technical Support Center for Education and Research

高専は、実践的技術者の育成という教育目標を掲げていますので、カリキュラムにはかなりの時間の実験・実習が組み込まれています。 学生の実験・実習には技術職員の指導が不可欠であり、技術職員は 本校教育の重要な役割を担っています。

近年,技術職員もさらなる技術の向上そして研究が求められるようになり,さらに他学科への支援も不可欠になることが見込まれ,教育研究技術支援センターが組織されました。

センターでは、技術職員の技術力の向上を図るため、外部での技 術研修に積極的に参加すると共に、学内でも各班が輪番で技術研修 会を計画実施しています。また教員と共同研究をする技術職員も増 えつつあり、着実に技術力を向上させています。

Our college sets a goal of training the students to be practical engineers, and therefore, the curriculum asks them to spend a lot of time performing experiments and having practical training. The guidance by technical staff is indispensable to the students' experiments and practical exercises, so this plays a very important role in their education.

Nowadays, technical staff is asked to attain proficiency in their skills to perform researches themselves and to give technical assistance to the other departments. Under these circumstances the Technical Support Center for Education and Research has been organized.

In order to reach higher technological levels, the Center's technical staff attends many workshops outside the college. Some groups of them regularly discuss how to innovate their skills. More and more technical staff has come to perform joint research with the educational staff, thus their technical skills are steadily improving.



▲旋盤実習指導 Laboratory work for using lathes



▲朝礼 Morning Meeting

総合研究棟

General Research Building

総合研究棟は、専攻科の拠点となる建物であるとともに、地域連携のための共用実験室等からなる研究・教育のための施設で、平成15年3月に竣工しました。1階に展示場にも使えるロビー、地域共同テクノセンター事務室、大型機械を持ち込める総合研究室1、2階に専攻科講義室および総合研究室2、3階・4階に専攻科各分野の実験研究室、専攻科生の学習室、および電子情報工学科棟との連結部にリフレッシュコーナーがあります。

リフレッシュコーナーは共用施設でミニキッチン等も備え、学生が勉強の間にくつろぐ空間として利用されます。建物の構造は、地震に対してより強くするため、低降伏点鋼ダンパーを架構に装着し、3・4階は吊り構造にするなどの工夫をしています。また、地中の冷熱利用と太陽光発電装置を備え、室内空調の動力の一部を補っています。

The General Research Building was completed in March in 2003, which is the institute for research and education composed of the building for the advanced engineering course and the joint laboratories for the Regional Collaboration Center. The 1st floor has an exhibition hall, a Regional Collaboration Center office and a joint laboratory which has capacity of large machines. The 2nd floor has a joint laboratory and lecture rooms for advanced engineering course students. The 3rd and 4th floors have laboratories exclusively for each major and study rooms for the students.

There are lounges at the connections with the Electronics and Information Engineering Faculty Building. The lounge, a common facility provided with a mini-kitchen, offers a space for the students to relax at recess. The frames are equipped with the low-yield-point hysteretic steel dampers for seismic response control and the 3rd and 4th floors have suspension structure. Moreover, the utilization of the cold heat strage in underground and photovoltaic power generation system installed on the building serve as supplementary energy for room air conditioners.



▲総合研究棟(左)と電子情報工学科棟 General Research Building(left), Electronics and Information Engineering Faculty Building



▲リフレッシュコーナー Lounges



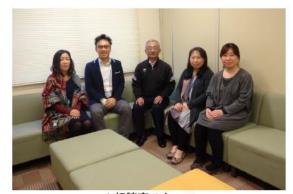
学生相談室 Student Counseling Room

平成11年4月にスタートした学生相談室は、修己館に、愛称『七福神の部屋』として開室し、教員4名に、看護師1名、非常勤カウンセラー2名(臨床心理士)を加えた7名のスタッフで対応しています。

『いきいきと豊かな学生生活を送るために』をキャッチフレーズに、悩みや心配事などの相談に応じながら、 自己の確立、社会性の育成を目標とし多彩な催しを織り込んだ活動を行っています。

Our counseling system for the students started in April, 1999, at the Student Counseling Room nick-named "Shichifukujin-no-heya"-the Room of the Seven Deities of Good Luck on the first floor of the Shuko-kan (Students' Hall), with the staff of four teachers, a nurse and two part-time counselors.

In order to realize the motto "For the Active and Fruitful Campus Life", we are all ready to listen to the students and share their worries and trouble, offering appropriate advice and suggestions. Moreover, we would like to function as a supporter for the students to establish themselves and learn how to maintain a harmonious relationship in the society.



▲相談室スタッフ Staff



▲学生相談室 Counseling Room

進路支援室 Career Support Office

平成18年に開設された進路支援室は、室長・学科長・学年主任・学生課長・学生支援係によって構成され、各種進路セミナーや進路適性テストなどの全学科を対象にした進路支援活動を企画し、実施します。このような活動を通して、低学年のうちから職業観の高揚を図り、学生のキャリア育成を支援していくことを目的としています。

1年生の後半に実施するキャリアコンサルタントによる最初のセミナーを皮切りに、年を追うごとに、それぞれの年次に見合った進路セミナーや各種啓発活動を実施していきます。

Career Support Office (CSO) was established in 2006 in order to make plans and promote activities to help the students choose better future career. Our activities are expected to contribute to forming their view of career useful to them not only on graduation, but continue to be helpful even at later stages of life. As the initial event, career seminars are being planned.



▲ 1年生に対する進路セミナー Career Seminar for 1st Year Students



▲進路情報コーナー Career Information Corner



修己館 Shuko-Kan (Students'Hall)

昭和57年度に学生のための福利施設が建設され、昭和58年4月から使用しています。この福利施設は、延面積888㎡の一部2階建鉄筋コンクリート造で「修己館」と称しています。修己館には、1階に食堂、売店、保健室、カウンセリング室、学生相談室、2階に展示ホール、吹奏楽練習場、学生会室などを設けています。

The Shuko-Kan was built in April 1983 as welfare facility for the students. The two-story building with a floor space of 888m² includes a cafeteria, a health room, a counseling room, and a school store on the first floor. It also houses various students, service rooms on the second floor; an exhibition hall, a rehearsal room for the brass band club, and a room for the student council.



▲売 店 School Store



地域共同テクノセンター

地域共同テクノセンターは,高専におけるものづくり基盤技術の教育・研究・開発機能を高めて,中小企業等を対象とした技術相談や共同研究機能等を強化し,地域における産学官連携・協力を通じて地域の活性化を図ることを目的としています。また,当センターでは,地域の子供達および社会人向けの公開講座も企画・運営しています。

The Regional Collaboration Center was founded for the purpose of activating the community through our college's active collaboration with local industries and local governments. It also aims at performing the functions of education, research, and development in basic technology for manufacturing products as well as holding consultations with small businesses in the areas concerning technological problems and conducting joint research. Moreover, this center plans and manages extension lectures for area children and adults.

Regional Collaboration Center



▲ビジネススキル基礎講座 Business Skills basic course

有友情報室

You-You Information Office

有友情報室は、従来の同窓会組織とは別に、学校と卒業生とが相互に情報交換を図る目的から、平成18年度に開設されました。有友情報室の具体的な活動としては、例えば、卒業生のUターン情報などを含む転職・求人情報提供などを行います。逆に、卒業生からは、学校教育への有用な情報提供・人的支援などを頂くものです。同じく平成18年度に開設されました進路支援室とも連携しながら、学生のためのキャリア教育を含む進路支援への有効な情報提供も図っていきます。

You-You Information Office (YYIO) was established in 2006, separately from the alumni association, in order to promote mutual information exchange between ANCT and the graduates. As its specific activities, the office offers employment information to the graduates who plan to change jobs, or to return from the city to home to work. In return, we can get their useful information or human support for the college education. In collaboration with Career Support Office (CSO) also founded in the same year, this office also aims to offer students useful information on their future course including career education.

男女共同参画支援室 Gender Equality Office

男女共同参画支援室は、独立行政法人国立高等専門学校機構男女共同参画推進行動計画に基づき、本校における男女共同参画 を推進するため、平成25年3月に設置されました。

男女共同参画推進のため、各種方策の立案及び実施、並びに啓発活動や情報提供を積極的に実施していきます。

This office was newly established in March, 2013, to promote gender equality at ANCT, based on Gender Equality Action Plan made by Institute of National Colleges of Technology, Japan.

In order to promote gender equality, we draft various policies and enforce them, actively working on enlightenment activities and offering information.



年間行事 College Calendar

新業式 Opening Ceremony 入学式 Entrance Ceremony 入学式 Entrance Ceremony 入学式 Entrance Ceremony 入学式 Entrance Ceremony 第八生教迎行事 Event to Welcome New Students 開校記念日(20 日) College Foundation Day 授業参観 An Open Classroom 研修旅行(4 年生) Visit to Factories for Study 新人生阿蒙力上ンテーション Orientation for Freshmen 春季球技大会 Inter-Class Tournament 前期中間影験 Mid-Term Examination of 1st Semester 市政科入学試験 (推薦) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 工業高校系編入学試験 (推薦) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 工業高校系編入学試験 (学力前期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高庫体育大会 Inter-Collegiate Athletic Meet in the Kyushu-Okinawa Area 工業高校系編入学試験 (学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 前期末試験 Term Examination of 1st Semester 夏季休業(812-9-928) Summer vacation 全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet 九州沖縄地区高帯鈴大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープンカレッジ Open Campus ロボコン Jr リーグ Robot Contest Jr League 9月 保護者懇談会 Perent-Teacher Meeting 入試説明会、校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination ロボットコンテスト九州沖縄大会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area 入学説明懇談会 College Visit by Junior High School Students 体育祭 College Sports Day 専攻科入学試験 (学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest I 第一直高校系編入学試験 (学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students 冬季球技大会 Inter-Class Tournament 冬季球技大会 Inter-Class Tou		
### Fundamental Physical Checkup 新入生飲迎行事 Funt to Welcome New Students 開校記念目(20 日) College Foundation Day 授業参観 An Open Classroom 研修旅行(4年生) Visit to Factories for Study 新人生耐飲力 エンテーション Orientation for Freshmen 春季球技大会 Inter-Class Tournament 前期中間診験 Mid-Term Examination of 1st Semester 東攻科入学診験 (推薦) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 事攻科入学診験 (推薦) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 事攻科入学診験 (学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 市政科人学診験 (学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 前期未試験 Term Examination of 1st Semester 夏季休業(8/12~9/28) Summer vacation 全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet 九州沖縄地区英語評論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープンカレッジ Open Campus ロボコン Jr リーグ Robot Contest Jr League 保護者部診会 Parent-Teacher Meeting 入計談明金・校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination ロボットコンテスト九州沖縄大会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area 入学説明部談会 College Visit by Junior High School Students 体育祭 College Sports Day 専攻科入学診験 (学力) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest では、サンテンテスト全国大会 All Japan Robot Contest を育然 College Sports Day 専攻科入学診験 (学力) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 表示技术会 Mid-Term Examination of and Semester 普通高校系編入学試験 (学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students 冬季球技大会 Inter-Class Tournament 冬季球大大会 Inter-Class Tournament 冬季球大会 Poster Session of Advanced Engineering Course 学年来試験 作簡) Entrance Examination 中文学者送校診験 (推薦) Entrance Examination 中文学者送校診験 (学力) Entrance Examination 中文学者及多年表式、修订式、Graduation Ceremony		
新入生歓迎行事 Event to Welcome New Students 開校記念日(20 目) College Foundation Day 技業参額 An Open Classroom 研修旅行(4年生) Visit to Factories for Study 新入生同蘇オリエンテーション Orientation for Freshmen 春季球技大会 Inter-Class Tournament 前期中間散骸 Mid-Term Examination of 1st Semester 専攻科入学試験 (推薦) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 工業高校系編入学試験 (推薦) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 工業高校系編入学試験 (学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 専攻科入学試験 (学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 前期未試験 Term Examination of 1st Semester 夏季休業(8/12~9/28) Summer vacation 全国高事体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet in the Kyushu-Okinawa Area 工業高校系編入学試験 (学力) Entrance Examination and 4th Grade for Technical High School Students 前期未就験 Term Examination of 1st Semester 夏季休業(8/12~9/28) Summer vacation 全国高事体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet 九州沖縄地区英語弁治大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープンカレッジ Open Campus ロボコン J r リーグ Robot Contest Jr League 保護者懇談会 Parent-Teacher Meeting 入学説明想談会 College Visit by Junior High School Students 体育祭 College Sports Day 専攻科入学試験(学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest (参用中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験(学力後期) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students 冬季球大会 Inter-Class Tournament 冬季球大会 (12/24~1/5) Winter Vacation 吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert 入学者選技試験(伴力) Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination		
開校記念日(20 日) College Foundation Day 技業参観 An Open Classroom が修旅行(4 年生) Visit to Factories for Study 新入生阿蘇オリエンテーション Orientation for Freshmen 春季球技大会 Inter-Class Tournament 前期中間試験 Mid-Term Examination of 1st Semester 専攻科入学試験(推薦) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 専攻科入学試験(学力前期) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 東攻科入学試験(学力前期) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 市技術系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 前期末試験 Term Examination of 1st Semester 夏季休業(8/12~9/28) Summer vacation 全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet 九州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープ・カッジ Open Campus ロボッン Jr リーグ Robot Contest Jr League 9月 保護者懸於 Parent-Teacher Meeting 入計説明会・校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination ロボットコンテスト九州沖縄大会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area 入学説明懇談会 College Visit by Junior High School Students 体育祭 College Sports Day 専攻科入学試験(学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験(学力と Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト Path All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験(学力) Entrance Examination 東交科ボターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination 李素本式(Closing Ceremony 入学者選技試験(学力) Entrance Examination	4月	
授業参観 An Open Classroom 研修旅行(4年生) Visit to Factories for Study 新入生阿蘇オリエンテーション Orientation for Freshmen 審季球技大会 Inter-Class Tournament 前期中間試験 Mid-Term Examination of 1st Semester 専攻科入学試験 (推薦) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 工業高校系編入学試験 (推薦) Entrance Examination for Advanced Engineering Course コ大端高校、学力が (学力前期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course カ州沖縄地区高専体育大会 Inter-Collegiate Athletic Meet in the Kyushu-Okinawa Area 工業高校系編入学試験 (学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 前期末試験 Term Examination of 1st Semester 夏季休業 (812~9/28) Summer vacation 全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet カ州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープンカレッジ Open Campus ロボコン Jr リーグ Robot Contest Jr League 9月 入試説明会・校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination ロボットコンテスト九州沖縄大会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area ス学説明懇談会 College Visit by Junior High School Students 体育祭 College Sports Day 専攻科入学試験 (学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course カ州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験 (学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students タ季球大大会 Inter-Class Tournament タ季球大会 Brass Band Concert 1月 入学者選抜試験 (学力) Entrance Examination 専攻科ボスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination の東文科ボスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination の東公科ボスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course		新入生歓迎行事 Event to Welcome New Students
新の生物 (4年生) Visit to Factories for Study 新人生阿蘇オリエンテーション Orientation for Freshmen 春季球技大会 Inter-Class Tournament 前期中間試験 Mid-Term Examination of 1st Semester		開校記念日(20 日) College Foundation Day
新入生阿蘇オリエンテーション Orientation for Freshmen 春季珠技大会 Inter-Class Tournament 前期中間試験 Mid-Term Examination of 1st Semester		
新久生四龢オリエンアーション Orientation for Freshmen 春季球技大会 Inter-Class Tournament 前期中間影験 Mid-Term Examination of 1st Semester 専攻科入学試験 (推薦) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 工業高校系編入学試験 (推薦) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 専攻科入学試験 (学力前期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専体育大会 Inter-Collegiate Athletic Meet in the Kyushu-Okinawa Area 工業高校系編入学試験 (学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 前期未試験 Term Examination of 1st Semester 夏季休業 (8/12-9/28) Summer vacation 全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet 九州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープンカレッジ Open Campus ロボコン Jr リーグ Robot Contest Jr League 9月 保護者懇談会 Parent-Teacher Meeting 入試説明会・校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination ロボットコンテスト九州沖縄大会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area 入学説明懇談会 College Visit by Junior High School Students 体育祭 College Sports Day 専攻科入学試験 (学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通依系編入学試験 (学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students 冬季球技大会 Inter-Class Tournament 冬季球状大会 Inter-Class Tournament 冬季球大会 Inter-Class Tournament 冬季球状大会 Inter-Class Tournament 冬季球状大会 Inter-Class Tournament 冬季球状大会 Inter-Class Tournament 冬季球状大会 Final Examination 可以各样式スターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination で表示的ないのよります。 日本のは日本学校大会 「大会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社	5 8	
前期中間試験 Mid-Term Examination of 1st Semester 専攻科入学試験(推薦) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 工業高校系編入学試験(推薦) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 専攻科入学試験(学力前期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専体育大会 Inter-Collegiate Athletic Meet in the Kyushu-Okinawa Area 工業高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 前期未試験 Term Examination of 1st Semester 夏季休業(8/12~9/28) Summer vacation 全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet 九州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープンカレッジ Open Campus ロボコン J r リーグ Robot Contest Jr League 9月 入誌説明会・校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination ロボコン J r リーグ Robot Contest Jr League 9月 入き説明懇談会 Parent-Teacher Meeting 入対説明会・校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination ロボットコンテスト九州沖縄大会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area 入学説明懇談会 College Visit by Junior High School Students 体育祭 College Sports Day 専攻科入学試験(学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students タ季球技大会 Inter-Class Tournament 冬季休業(12/24~1/5) Winter Vacation 吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert 入学者選技試験(推薦) Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination を業式・修了式 Graduation Ceremony	37	新入生阿蘇オリエンテーション Orientation for Freshmen
再攻科入学試験(推薦 Entrance Examination for Advanced Engineering Course 工業高校系編入学試験(培育) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 専攻科入学試験(学力前期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専体育大会 Inter-Collegiate Athletic Meet in the Kyushu-Okinawa Area 工業高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 前期未試験 Term Examination of 1st Semester 夏季体業(8/12~9/28) Summer vacation 全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet 九州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープンカレッジ Open Campus ロボコン Jr リーグ Robot Contest Jr League 9月 保護者懇談会 Parent-Teacher Meeting		春季球技大会 Inter-Class Tournament
工業高校系編入学試験(学力前期) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 専攻科入学試験(学力) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専体育大会 Inter-Collegiate Athletic Meet in the Kyushu-Okinawa Area 工業高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 前期末試験 Term Examination of 1st Semester 夏季休業(8/12~9/28) Summer vacation 全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet 九州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オー沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オーツカレッジ Open Campus ロボコン J r リーグ Robot Contest Jr League 9月 保護者懇談会 Parent-Teacher Meeting 入試説明会・校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination ロボットコンテスト九州沖縄大会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area 入学説明懇談会 College Visit by Junior High School Students 体育祭 College Sports Day 専攻科入学試験(学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students 冬季球技大会 Inter-Class Tournament 「大会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社		前期中間試験 Mid-Term Examination of 1st Semester
専攻科入学試験(学力前期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専体育大会 Inter-Collegiate Athletic Meet in the Kyushu-Okinawa Area 工業高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 前期末試験 Term Examination of 1st Semester 夏季休業(8/12~9/28) Summer vacation 全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet 九州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープンカレッジ Open Campus ロボコン Jr リーグ Robot Contest Jr League (展護者懇談会 Parent-Teacher Meeting 入試説明会・校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination ロボットコンテスト九州沖縄大会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area 入学説明懇談会 College Visit by Junior High School Students 体育祭 College Sports Day 専攻科入学試験(学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students タ季球技大会 Inter-Class Tournament タ季球大会 Brass Band Concert 1月 入学者選抜試験(推薦) Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination Apart & Graduation Ceremony 入学者選抜試験 (学力) Entrance Examination	6月	専攻科入学試験(推薦) Entrance Examination for Advanced Engineering Course
7月 九州沖縄地区高専体育大会 Inter-Collegiate Athletic Meet in the Kyushu-Okinawa Area 工業高校系編入学試験 (学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 前期末試験 Term Examination of 1st Semester 夏季休業 (8/12~9/28) Summer vacation 全国高事体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet 九州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープンカレッジ Open Campus ロボコン Jr リーグ Robot Contest Jr League 9月 保護者懇談会 Parent-Teacher Meeting 入試説明会・校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination ロボットコンテスト九州沖縄大会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area 入学説明懇談会 College Visit by Junior High School Students 体育祭 College Sports Day 専攻科入学試験 (学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験 (学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students 冬季球技大会 Inter-Class Tournament 冬季球大(12/24~1/5) Winter Vacation 吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert 入学者選抜試験 (推薦) Entrance Examination 事攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination 人学者選抜試験 (学力) Entrance Examination ● 本業式・修丁式 Graduation Ceremony		工業高校系編入学試験(推薦) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students
工業高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 前期末試験 Term Examination of 1st Semester 夏季休業(8/12~9/28) Summer vacation 全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet 九州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープンカレッジ Open Campus ロボコン Jr リーグ Robot Contest Jr League 保護者懇談会 Parent-Teacher Meeting 入試説明会・校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination ロボットコンテスト九州沖縄大会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area 入学説明懇談会 College Visit by Junior High School Students 体育祭 College Sports Day 専攻科入学試験(学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students 冬季球技大会 Inter-Class Tournament 冬季球技大会 Inter-Class Tournament 冬季球技大会 Inter-Class Tournament 冬季球技 (12/24~1/5) Winter Vacation 吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert 1月 入学者選抜試験 (推薦) Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination 人学者選抜試験(学力) Entrance Examination		専攻科入学試験(学力前期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course
簡期末試験 Term Examination of 1st Semester 夏季休業(8/12~9/28) Summer vacation 全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet 九州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープンカレッジ Open Campus ロボコン Jr リーグ Robot Contest Jr League (保護者懇談会 Parent-Teacher Meeting 入試説明会・校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination ロボットコンテスト九州沖縄大会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area 入学説明懇談会 College Visit by Junior High School Students 体育祭 College Sports Day 専攻科入学試験(学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students タ季球技大会 Inter-Class Tournament タ季球技大会 Inter-Class Tournament タ季球大会 Inter-Class Tournament タ季珠で、12/24~1/5) Winter Vacation 吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert 1月 入学者選抜試験(推薦) Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination 身本式、Closing Ceremony 入学者選抜試験(学力) Entrance Examination 卒業式・修丁式 Graduation Ceremony	7月	九州沖縄地区高専体育大会 Inter-Collegiate Athletic Meet in the Kyushu-Okinawa Area
夏季休業(8/12~9/28) Summer vacation 全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet 九州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープンカレッジ Open Campus ロボコン Jr リーグ Robot Contest Jr League 日		工業高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students
全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet 九州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープンカレッジ Open Campus ロボコン Jr リーグ Robot Contest Jr League (保護者懇談会 Parent-Teacher Meeting 入試説明会・校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination ロボットコンテスト九州沖縄大会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area 入学説明懇談会 College Visit by Junior High School Students 体育祭 College Sports Day 専攻科入学試験(学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students 冬季球技大会 Inter-Class Tournament 冬季休業(12/24~1/5) Winter Vacation 吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert 1月 入学者選抜試験(推薦) Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination 第本式・修了式 Graduation Ceremony		前期末試験 Term Examination of 1st Semester
カ州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープンカレッジ Open Campus ロボコン J r リーグ Robot Contest Jr League 19月		夏季休業(8/12~9/28) Summer vacation
カ州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest オープンカレッジ Open Campus ロボコン J r リーグ Robot Contest Jr League 19月	0.0	全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet
ロボコン J r リーグ Robot Contest Jr League 9月 保護者懇談会 Parent-Teacher Meeting 入試説明会・校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination ロボットコンテスト九州沖縄大会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area 入学説明懇談会 College Visit by Junior High School Students 体育祭 College Sports Day 専攻科入学試験(学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students 冬季球技大会 Inter-Class Tournament 冬季休業(12/24~1/5) Winter Vacation 吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert 1月 入学者選抜試験(推薦) Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination 終業式 Closing Ceremony 入学者選抜試験(学力) Entrance Examination を業式・修了式 Graduation Ceremony	8 11	
日本		オープンカレッジ Open Campus
A 大説説明会・校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination		
10月	0.8	保護者懇談会 Parent-Teacher Meeting
10月 入学説明懇談会 College Visit by Junior High School Students 体育祭 College Sports Day 専攻科入学試験(学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students 12月 冬季球技大会 Inter-Class Tournament 冬季休業(12/24~1/5) Winter Vacation 吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert 1月 入学者選抜試験(推薦) Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination 終業式 Closing Ceremony 入学者選抜試験(学力) Entrance Examination 李業式・修了式 Graduation Ceremony	эн	入試説明会・校内見学会 Explanatory Meeting on Entrance Examination
本育祭 College Sports Day 専攻科入学試験(学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students *** 冬季球技大会 Inter-Class Tournament ** 冬季休業(12/24~1/5) Winter Vacation 「吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert 1月 入学者選抜試験(推薦) Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination ** 終業式 Closing Ceremony 入学者選抜試験(学力) Entrance Examination ** 卒業式・修了式 Graduation Ceremony		ロボットコンテスト九州沖縄大会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area
専攻科入学試験(学力後期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students 冬季球技大会 Inter-Class Tournament 冬季休業(12/24~1/5) Winter Vacation 吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert 1月 入学者選抜試験(推薦) Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination 終業式 Closing Ceremony 入学者選抜試験(学力) Entrance Examination 卒業式・修了式 Graduation Ceremony	10月	入学説明懇談会 College Visit by Junior High School Students
11月 九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyusyu-Okinawa Area ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験 (学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students 冬季球技大会 Inter-Class Tournament 冬季休業 (12/24~1/5) Winter Vacation 吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert 1月 入学者選抜試験 (推薦) Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination 終業式 Closing Ceremony 入学者選抜試験 (学力) Entrance Examination 卒業式・修了式 Graduation Ceremony		体育祭 College Sports Day
ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students *****		
ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester 普通高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students ***** ****** ***** **** **** *** *** *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	11 B	
#通高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students 冬季球技大会 Inter-Class Tournament 冬季休業(12/24~1/5) Winter Vacation 吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert 1月 入学者選抜試験(推薦) Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination 2月 終業式 Closing Ceremony 入学者選抜試験(学力) Entrance Examination 卒業式・修了式 Graduation Ceremony	1173	ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest
Se本球技大会 Inter-Class Tournament Se本体業 (12/24~1/5) Winter Vacation Wowey Winter Vacation United Winter Vacation Wowey Winter Vacation Wo		
冬季休業 (12/24~1/5) Winter Vacation 吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert 1月 入学者選抜試験 (推薦) Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination 2月 終業式 Closing Ceremony 入学者選抜試験 (学力) Entrance Examination 卒業式・修了式 Graduation Ceremony		
吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert 1月 入学者選抜試験(推薦) Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination 2月 終業式 Closing Ceremony 入学者選抜試験(学力) Entrance Examination 卒業式・修了式 Graduation Ceremony	12月	
1月 入学者選抜試験(推薦) Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination 2月 終業式 Closing Ceremony 入学者選抜試験(学力) Entrance Examination 卒業式・修了式 Graduation Ceremony		
専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course 学年末試験 Final Examination 2月 終業式 Closing Ceremony 入学者選抜試験 (学力) Entrance Examination 卒業式・修了式 Graduation Ceremony		
学年末試験 Final Examination 2月 終業式 Closing Ceremony 入学者選抜試験(学力) Entrance Examination 卒業式・修了式 Graduation Ceremony	1月	
2月 終業式 Closing Ceremony 入学者選抜試験 (学力) Entrance Examination 卒業式・修了式 Graduation Ceremony		
入学者選抜試験(学力) Entrance Examination 卒業式・修了式 Graduation Ceremony		
卒業式・修了式 Graduation Ceremony	2月	
学年末休業(3/20~3/31) Year-End Vacation	3日	
	071	学年末休業(3/20~3/31) Year-End Vacation

A

教員の研究活動

Research

研究活動の目的 Research Goals

- 1) 高度な実践的技術者を育成するための教育活動に必要な教育水準の維持向上を図ること.
- 2) 地域企業との共同研究を通して、地域の活性化に貢献すること.
- 3) それぞれの専門分野へ学術的な貢献をすること.
- 1) to raise an educational level necessary to develop highly practical engineers.
- 2) to contribute to the activation of the community through collaborative research with local businesses.
- 3) to make an academic contribution to specific technical fields.

科学研究費助成事業(平成 26 年度) Grants-in-Aid for Scientific Research (2014)

甘舩田本(6)		
基盤研究(C) 高効率遺伝子導入技術へのパルスパワーの挑戦 Study on Improvement of Gene Transfer Efficiency with Pulsed Power Technology	電気工学科 准教授 Department of Electrical Engineering Associate Professor	1,560 千円
明和大津波で被災した琉球諸島の集落復興プロセスから見る 環境再構築に関する研究 A Study on Rural Environment Reconstruction: Lessons from Village Reconstruction Process of the Ryukyu Islands after being Destroyed by the MEIWA Tsunami	建築学科 准教授 Department of Architecture Associate Professor	1,170 千円
挑戦的萌芽研究		
内分泌かく乱物質の次世代影響とゲノムインプリンティング Relation between next generation effect of endocrine disruptor and genome imprinting	物質工学科 教授 Department of Chemical Science and Engineering Professor	2,470 千円
若手研究(B)		
小型壁面検査ロボット群で構成されるトンネルなどの自動点 検システムの開発 Development of Automatic Inspection System for Tunnels by Using Small Testing Robots	機械工学科 准教授 Department of Mechanical Engineering Associate Professor	1,170 千円
繰返し履歴を考慮した欠陥から発生する脆性破壊予測:累積 塑性変形能力推定方法の確立 Prediction of Brittle Fracture from Defects Considering Cyclic History Effects: Estimation Method of Accumulated Plastic Deformation Capacity	建築学科 准教授 Department of Architecture Associate Professor	260 千円
建築材料の吸音特性に着目した施工管理システムの開発 velopment of construction management system on absorption characteristics of building materials	建築学科 准教授 Department of Architecture Education Lecturer	1,430 千円
内分泌攪乱物質のクリティカルウインドウ曝露による発生影響の精査 Investigation of endocrine-disrupting chemical effect for developmental process of organism using novel critical-window exposure method.	教育研究技術支援センター 技術専門職員 Technological Support Center for Education and Research Specialist for Technical Affairs	1,430 千円
奨励研究		
モータを省エネ制御するための推力負荷型効率測定実験装置の設計・試作 Development of Efficiency Measuring Equipment for Energy Saving Motor Control System with Water-Load	教育研究技術支援センター 技術専門職員 Technological Support Center for Education and Research Specialist for Technical Affairs	400 千円

科学研究費助成事業 Grants-in-Aid for Scientific Research

年度 Year	平成 23 年度 2011		平成 24 年度 ²⁰¹²			5 年度 13	平成 26 年度 2014	
区分 Classification	件数 Number	交付額 Funds	件数 Number	交付額 Funds	件数 Number	交付額 Funds	件数 Number	交付額 Funds
基盤研究(B) Scientific Research (B)	2	13,000	2	6, 500	1	4, 420		
基盤研究(C) Scientific Research (C)	1	780	1	780	2	3, 640	2	2, 730
萌芽研究(挑戦的萌芽研究) Exploratory Research	1	2, 470	1	1, 560	1	1, 560	1	2, 470
若手研究(B) Young Scientists (B)	4	8, 580	5	7, 670	6	12, 220	4	4, 290
奨励研究 Encouragement of research	1	400					1	400
合計 Total	9	25, 230	9	16, 510	10	21,840	8	9, 890



地域との交流(平成 26 年度)

Regional Interchange (2014)

小・中学生対象講座

小・中子工刈家調座			
連携協力推進会議事業	(大牟田市教	育委員会)	
テレビの画像ってどうやって届いているの?	9/12	大牟田市立駛馬南小学校	25 名
液体窒素で遊んでみよう	10/24	大牟田市立高取小学校	28 名
一瞬で色が変わる透明な水	11/25	大牟田市立天の原小学校	42 名
液体窒素で遊んでみよう	11/27	大牟田市立平原小学校	22 名
クリップモーターを作り回転競争をしよう	12/5	大牟田市立平原小学校	27名
クリップモーターを作り回転競争をしよう	12/11	大牟田市立玉川小学校	19 名
クリップモーターを作り回転競争をしよう	12/22	大牟田市立大牟田小学校	62名
液体窒素で遊んでみよう	1/26	大牟田市立大正小学校	61 名
連携協力推進会議事業			10.7
楽しい折り紙教室	9/20	荒尾市立有明小学校	43 名
「化学エンジニアはエコロジー」ペットボトルを再利 用してアクセサリーを作ろう!	10/19	荒尾市立緑ヶ丘小学校	30名
風上へ進む風力カーって何!?	10/19	荒尾市立緑ヶ丘小学校	32 名
犯人を捜せ!~化学分析を体験してみよう~	10/26	荒尾市立八幡小学校	22 名
空気砲を作ろう	12/9	荒尾市立荒尾第一小学校	34 名
ものづく	り講座		
LEGO ロボ大作戦 2014 ~Mr. T からの挑戦状~	7/31~8/1	電気工学科主催事業	14名
楽しくやろう夏休み自由研究・高専おもしろ研究室体 験	7/31~8/5	機械工学科主催事業	13 名
ロボコンJrリーグ有明ステージ 2014	8/24	オープンカレッジ実行委員会	95 名
第9回エレクトロニクスものづくり体験教室	12/13	電子情報工学科主催事業	60 名
その他依	頼事項		
地震のときに家はどのようにゆれるかな?	4/20	荒尾少年少女発明クラブ	27 名
科学と工作をペットボトルロケットから学ぼう!	8/9	荒尾総合文化センター	22 名
コンピュータプログラミング超入門センサを使って光・音・温度を 操ろう	9/6	電子情報工学科主催事業	98名
勝立公民館文化祭「ロボット操縦体験」	11/8	勝立地区公民館	40名
勝立公民館文化祭「折り紙教室」	11/8	勝立地区公民館	9名
エコタウンフェア 2014 「ロボット操縦体験」	11/9	大牟田市地域活性化センター	200名
エコタウンフェア 2014「液体窒素で科学実験」	11/9	大牟田市地域活性化センター	200 名
あらお環境フェスタ「高専ロボコンとロボット操縦体験」	11/30	荒尾市中央公民館	100名
あらお環境フェスタ「ペットボトルを再利用してアク	11/30	荒尾市中央公民館	50名
セサリーを作ろう!」 あらお環境フェスタ「ホバークラフト製作教室」	11/30	荒尾市中央公民館	100名
められ条例/エハク「か/、 クラント教F教主」	11/30	加尼印于大公氏 组	100 /1
一般市民対象講座			
布の魅力とインド社会の変化	11/7		30 名
菅原道真公の漢詩鑑賞~太宰府時代の作品を読む~	11/27	- 大牟田市生涯学習	30 名
「磨きの技」を体験しよう!~磨いてみがいて光り	11/2/	- まちづくり推進本部	
輝く精密加工の世界~	12/20		20 名
小中学校教員対象講座			
大牟田市小学校・特別支援学校教育講座	7/24		14 名
大牟田市中学校・特別支援学校教育講座	8/1	- 有明工業高等専門学校	18 名
		1771年中刊工作	
荒尾市小・中学校理科教員研修	8/20		32 名



有明次世代科学クラブ (独)科学技術振興機構協定事業 -環境問題の解決を担うエリート科学者養成プログラムー

平成26年度の取組「クリークの水質改善に関する取り組み」

6/7~12/27 (計14回実施)

中学生

18名

オープンカレッジ公開講座 (8/23・24,有明高専校内)

機械は奇怪、なんだこりゃ!	Free			
はじめての電子回路講座				
楽しい電子情報技術(電子ホタルをつくろう!)	Free			
楽しい化学実験教室	Free			
楽しいおりがみ建築	Free			
やってみよう!楽しい理科実験	Free			

ロボットの世界を探検しよう!	Free
クリップモーターで回転競争だ!	Free
プログラミングを体験しよう!	80名
体験授業~高専生を体験してみよう~	40名
模型でつくる"憧れのマイハウス"	Free

女子中学生の理系進路選択事業

理系ゴコロ講演会「女性エンジニアのステキなお仕事&ろうそくづくり」

女子中高生理系進路選択応援プロジェクト

15 名



▲研磨加工機の実習



3/7

▲ロボコンJrリーグ



▲大牟田市教育講座

外部審議会等委員

- ◎大牟田市環境リサイクル産業振興協議会委員
- ◎大牟田市総合計画審議会委員
- ◎大牟田市生涯学習まちづくり推進本部委員
- ◎大牟田スタートアップセンター評議委員会委員
- ◎大牟田市入札監視委員会委員
- ◎大牟田市いきいき長寿まちづくり協議会委員
- ◎大牟田市まちづくり基金事業審査委員会委員
- ◎大牟田市景観審議会委員
- ◎大牟田市バス交通対策協議会委員
- ◎大牟田市営住宅審議委員会委員
- ◎大牟田市建築審査会会長
- ◎大牟田市都市計画審議会委員
- ◎公益財団法人大牟田市地域活性化センター理事
- ◎公益財団法人大牟田市地域活性化センター評議員
- ◎公益財団法人大牟田市地域活性化センター技術開発審査委員
- ◎大牟田市居住支援協議会会員

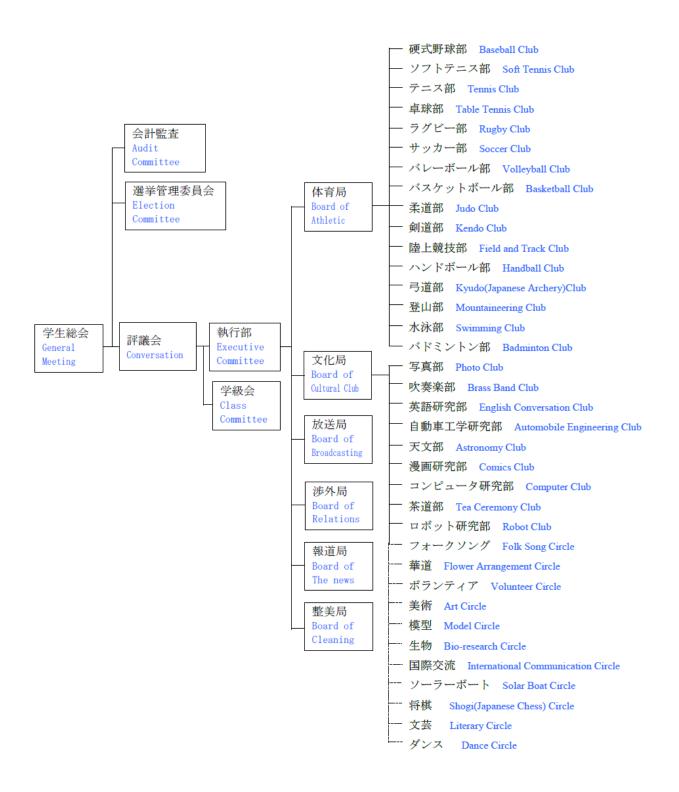
- ◎荒尾市子どもの読書活動推進実行委員会委員
- ◎荒尾市都市計画審議会委員
- ◎荒尾市立図書館協議会委員
- ◎荒尾市起業家支援センター入居資格審査会審査委員
- ◎荒尾市景観審議会委員
- ◎一般財団法人荒尾産炭地域振興センター理事
- ◎久留米市伝統的町並み保存審議会委員
- ◎久留米市総合評価技術委員会委員
- ◎柳川市史編集委員会委員
- ◎飯塚市文化財保護審議会委員
- ◎財団法人福岡県産炭地域振興センター評議員
- ◎福岡県建築物耐震評価委員会委員
- ◎福岡県建築物耐震評価委員会専門委員会委員
- ◎構造計算適合性判定委員会委員



学生会

Student Council

学生会組織 Chart of Student Council





高専体育大会成績(主なもの)

The Principal Records of Athletic Meets in Colleges of Technology

地区大会(団体の部) Kyushu Athletic Meets						
大会名	開催年	種目	成績			
The Number of Athletic Meets	Year	Event	Record			
第 44 回九州沖縄地区高専体育大会	平成 19 年	卓球(男子)	優勝			
The 44th Meet	2007	Table Tennis(male)	The 1st Prize			
第 45 回九州沖縄地区高専体育大会	平成 20 年	卓球(男子)・水泳	優勝			
The 45th Meet	2008	Table Tennis(male), Swimming	The 1st Prize			
第 46 回九州沖縄地区高専体育大会 The 46th Meet	平成 21 年 2009	バドミントン(男子) ・卓球(男子) ・バスケットボール(女子)・テニス(女子) Badminton(male), Table Tennis(male), Basketball(female), Tennis(female)	優勝 The 1st Prize			
第 47 回九州沖縄地区高専体育大会 The 47th Meet	平成 22 年 2010	硬式野球・バスケットボール(女子) 卓球(男子)・バドミントン(男女) Baseball, Basketball(female), Table Tennis(male) Badminton(male,female)	優勝 The 1st Prize			
第 48 回九州沖縄地区高専体育大会	平成 23 年	ソフトテニス・卓球(男女)・バドミントン(女子)	優勝			
The 48th Meet	2011	Soft Tennis, Table Tennis(male, female), Badminton(female)	The 1st Prize			
第 49 回九州沖縄地区高専体育大会	平成 24 年	卓球(男子)・バドミントン(男子)	優勝			
The 49th Meet	2012	Table Tennis(male), Badminton(male)	The 1st Prize			
第 50 回九州沖縄地区高専体育大会	平成 25 年	ハンドボール・柔道	優勝			
The 50th Meet	2013	Handball, Judo	The 1st Prize			
第 51 回九州沖縄地区高専体育大会	平成 26 年	ハンドボール・卓球(男子)・柔道	優勝			
The 51th Meet	2014	Handball , Table Tennis(male), Judo	The 1st Prize			

	全国大会	(団体の部)	All Japan Athletic Meets	
大会名 The Number of Athletic Meets	開催年 Year	開催地 Place	種目 Event	成績 Record
第 42 回全国高専体育大会	平成 19 年	四国	バドミントン(男子)・卓球(男子)	3位
The 42nd Meet	2007	Shikoku	Badminton(male), Table Tennis(male)	The 3rd Prize
第 43 回全国高専体育大会	平成 20 年	北海道	バドミントン(男子)・卓球(男子)	3位
The 43rd Meet	2008	Hokkaido	Badminton(male), Table Tennis(male)	The 3rd Prize
第 44 回全国高専体育大会	平成 21 年	九州・沖縄	バドミントン(男子)・バスケットボール(女子)	優勝・3位
The 44th Meet	2009	Kyushu, Okinawa	Badminton(male), Basketball(female)	The 1st, 3rd Prize
第 45 回全国高専体育大会	平成 22 年	東海・北陸	バドミントン(男子)・バスケットボール(女子)	優勝・3位
The 45th Meet	2010	Toukai, Hokuriku	Badminton(male), Basketball(female)	The 1st, 3rd Prize
第 46 回全国高専体育大会	平成 23 年	関東信越	ソフトテニス・バドミントン(男子)	準優勝
The 46th Meet	2011	kantoushinetsu	Soft Tennis, Badminton(male)	The 2nd Prize
第 47 回全国高専体育大会	平成 24 年	中国	バドミントン(男子)・ソフトテニス	準優勝・3位
The 47th Meet	2012	chuugoku	Badminton(male), Soft Tennis	The 2nd, 3rd Prize
第 49 回全国高専体育大会	平成 26 年	四国	ハンドボール・卓球(男子)	準優勝・3位
The 49th Meet	2014	Shikoku	Handhall Table Tennis(male)	The 2nd 3rd Prize





高専大会水泳競技



高専大会バレーボール競技



高専大会柔道競技



高専大会バドミントン競技



高専大会テニス競技



コンテスト等成績(主なもの)

The Principal Records of Contests in Colleges of Technology

ロボットコンテスト全国大会 Robot Contest

(開催年)大会名 (Year)The Name of Event	ロボット名 Robot Name	成績 Record
第 18 回大会(2005)「大運動会」 DAI-UNDOUKAI	Heavy 級	2回戦敗退
第 19 回大会(2006)「ふるさと自慢特急便」 FURUSATO-JIMAN Express	Centi-Pede	ベスト8
第 24 回大会(2011)・「ロボ・ボウル」 ROBO・BALL	おおむたん	安川電機賞
第 25 回大会(2012)・「ベスト・ペット」 BEST・PET	キャロツ兎	安川電機賞

プログラミングコンテスト Programming Contest

開催年 場所	Year place	部門 Category	成績 Record
第 17 回大会(2006) 茨城	The 17th Meet Ibaraki	自由 Free	審查委員特別賞
第 22 回大会(2011) 舞鶴	The 22th Meet Maiduru	競技 Competition	第3位
第 23 回大会(2012) 有明	The 23th Meet Ariake	課題 Themed 競技 Competition	敢闘賞
第 24 回大会(2013) 旭川	The 24th Meet Asahikawa	競技 Competition	敢闘賞

デザインコンペティション Design Competition

開催年 場所	Year place	参加コンペティション Competition	n 成績 Record
平成 18 年度(2006)	都城 Miyako	ojo プロポーザル	会場審査賞
平成 20 年度(2008)	高松 Takama	su 構造デザイン	4位
平成 21 年度(2009)	豊田 Takama	su 空間デザイン・構造デザイン	審査員特別賞・4位
平成 25 年度(2013)	米子 Yonago	構造デザイン 環境デザイン	本戦出場 優秀賞(混成チーム)

英語プレゼンテーションコンテスト English Presentation Contest

開催 Year	部門 Category	成績 Record
第 1 回大会(2007) The 1st Meet	スピーチの部 Speech	優勝





ロボットコンテスト全国大会



プログラミングコンテスト



プログラミングコンテスト



デザインコンペティション



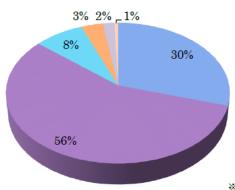
デザインコンペティション



収入·支出決算額(平成 26 年度)

Situation of Finance (2014)

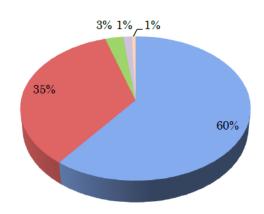
収入 Revenue



収入 Revenue	金額(単位:千円) Amount in Thousands Yen
■運営費交付金 Grants-in-aid for Operational Expenditure	126,279
■授業料収入 Tuition Fees	241,223
■入学料,検定料,雑収入 Entrance Fees, Exam Fees, Miscellaneous	33,935
■産学連携等研究収入 Industry-Academia Collaborative Research Expenses	14,862
■ 寄附金収入 Endowments	7,892
■その他補助金 Other Subsidies	2,574
計 Total	426,765

- ※ 産学連携等研究収入及び寄附金収入については前年度からの繰越額を含む
- ※ 人件費については(独)国立高等専門学校機構本部で計上しているため、 運営費交付金には含まない

支出 Expenditures



支出 Expenditures	金額(単位:千円) Amount in Thousands Yen
■教育研究費 Education and Research Expenses	255,303
■一般管理費 General Management Expenditure	147,397
■産学連携等研究経費 Industry-Academia Collaborative Research Expenses	11,894
■寄附金事業費 Endowments	5,647
■その他補助事業 Other Subsidies	2,574
計 Total	422,815

外部資金 External Fund

年度 Year	平成 23 年度 2011				平成 25 年度 2013		平成 26 年度 2014	
区分 Classification	件数 Number	交付額 Funds	件数 Number	交付額 Funds	件数 Number	交付額 Funds	件数 Number	交付額 Funds
奨学寄附金 Scholarship Endowments	12	7,335	12	5,700	18	3,388	22	7,862
共同研究 Collaborative Research	6	3,825	7	1,260	11	3,042	7	796
受託研究 Commission Research	5	3,690	6	6,500	4	7,283	3	4,684
受託試験 Commission Test	12	7,016	12	6,270	12	6,779	12	6,590
その他 Etcetra					2	875	2	1,600
合計 Total	35	21,866	37	19,730	47	21,367	46	21,532

※交付額単位:千円 Thousands Yen



学生 Students

学科別学生定員・現員 Admission Capacity and Present Number of Students

区分		入学定員	公宁 昌	在学生数 総定員 Process National Constitution					
Classification	学級数	Admission	Total of			esent Numb			
学科	Class	Capacity	Capacity	1学年	2学年	3 学年	4 学年	5 学年	合計
Department		Capacity	Capacity	1st	2nd	3rd	4th	5th	Total
機械工学科				44	39	41	45	34	203
Mechanical	1	40	200	(5)	(0)	(2)	(4)	(1)	(12)
Engineering							[1]		[1]
電気工学科				46	39	42	36	42	205
Electrical	1	40	200	(4)	(4)	(2)	(1)	(2)	(13)
Engineering									
電子情報工学科				42	53	32	36	41	204
Electronics and Infor-	1	40	200	(4)	(13)	(5)	(8)	(9)	(39)
mation Engineering									
物質工学科				41	42	38	48	37	206
Chemical Science	1	40	200	(15)	(20)	(17)	(15)	(12)	(79)
and Engineering						[1]		[1]	[2]
7:th 5th 244 I1				42	44	43	36	38	203
建築学科	1	40	200	(16)	(16)	(17)	(12)	(16)	(77)
Architecture						[1]	[1]		[2]
∧ =L				215	217	196	201	192	1,021
合計	5	200	1,000	(44)	(53)	(43)	(40)	(40)	(220)
Total						[2]	[2]	[1]	[5]

※平成 27 年 4 月 1 日現在. ()内は女子で内数, []内は留学生で内数 As of April 1, 2015 (female students), [overseas students]

専攻科学生定員・現員 Admission Capacity and Present Number of Students (Advanced Engineering Course)

区分 Classification	入学定員	総定員	Present 1	在学生数 Number of Students	
専攻名 Course	Admission Capacity	Total of Capacity	1 学年 1st	2学年 ^{2nd}	合計 Total
生産情報システム工学専攻 Advanced Production and Information System Engineering	12	39	22 (1)	17 (0)	39(1)
応用物質工学専攻 Advanced Chemical Science and Engineering	4	13	7 (2)	6 (1)	13 (3)
建築学専攻 Advanced Architecture	4	10	3 (2)	6 (3)	9 (5)
合計 Total	20	62	32 (5)	29 (4)	61 (9)

平成 27 年 4 月 1 日現在. ()内は女子で内数 As of April 1, 2015 (female students)

入学志願者数・倍率 Number of Applicants and Competitive Ratio of Entrance Examination

平成年度 Year	機械工学科 Mechanical Engineering	電気工学科 Electrical Engineering	電子情報工学科 Electronics and Infor- mation Engineering	物質工学科 Chemical Science and Engineering	建築学科 Architecture	合計 Total
27 (2015)	71(1.8)	48(1.2)	65(1.6)	57(1.4)	72 (1.8)	313 (1.6)
26 (2014)	69(1.7)	58(1.5)	85(2.1)	64(1.6)	74 (1.9)	350 (1.8)

志願者数(倍率) Applicant (Rate)



平成 27 年度新入生の出身地 Hometown Classification of Students (2015)

出身地 Area	人数
福岡県 Fukuoka Prefecture	149
大牟田市 Omuta City	32
福岡市 Fukuoka City	27
柳川市 Yanagawa City	19
久留米市 Kurume City	12
筑後市 Chikugo City	8
筑紫野市 Chikushino City	6
大川市 Okawa City	5
糟屋郡 Kasuya District	5
北九州市 Kitakyushu City	4
三潴郡 Mizuma District	4
春日市 Kasuga City	3
みやま市 Miyama City	3
筑紫郡 Chikusi District	3
太宰府市 Dazaifu City	3
朝倉郡 Asakura District	3
八女市 Yame City	2
小郡市 Ogori City	2
糸島市 Itoshima City	2
大野城市 Onojyo City	2
古賀市 Koga City	1
飯塚市 Izuka City	1
宗像市 Munakata City	1

出身地 Area	人数
直方市 Nougata City	1
熊本県 Kumamoto Prefecture	41
熊本市 Kumamoto City	1
荒尾市 Arao City	10
玉名市 Tamana City	12
山鹿市 Yamaga City	3
玉名郡 Tamana District	12
上益城郡 Kamimashiki District	1
球磨郡 Kuma District	2
佐賀県 Saga Prefecture	15
佐賀市 Saga City	5
鳥栖市 Tosu City	6
武雄市 Takeo City	1
三養基郡 Miyaki District	2
杵島郡 Kishima District	1
長崎県 Nagasaki Prefecture	1
島原市 Shimabara City	1
その他 Another	1
メキシコ Mexico	1
合計 Total	207

学生通学状況 Students' Residence

学年 Grade	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	合計
区分 Classification	1st	2nd	3rd	4th	5th	Total
寄宿舎	72	62	56	58	41	289
Dormitory	(20)	(12)	(14)	(10)	(7)	(63)
下宿	3	0	1	13	9	26
Lodging	(0)	(0)	(1)	(6)	(2)	(9)
自宅通学	140	155	139	130	142	706
Home	(24)	(41)	(28)	(24)	(31)	(148)
合計	215	217	196	201	192	1,021
Total	(44)	(53)	(43)	(40)	(40)	(220)

※平成 27 年 4 月 10 日現在, ()内は女子で内数 As of April 10, 2014, (female students)

微収費用一覧 List of Collection Expenses

1	頁 目	金	額	備考
入学料			84,600円	
	授業料	半期分	117,300円	(年額 234,600 円)
教	科書等購入費	ń	約80,000円	(教材等を含む)
学生:	会入会金・会費		6,000円	(入会金 2,000 円, 会費年額 4,000 円)
学生傷害保険掛金			10,000円	(5年間一括納入)
7	この他の経費	Я	約 53,000 円	
日本スポーツ技	辰興センター保護者負担金	年都	頁 1,520円	
	寄宿料 (一人部屋)	半期分	→ 4,800円	(年額 9,600 円)
	寄宿料 (複数人部屋)	半期分	→ 4,200円	(年額 8, 400 円)
安生のフ	寮生保護者会費		4,500円	(年額 4,500 円)
寮生のみ	寮管理費	半期	分 17,500 円	(年額 35,000円) 9月,3月は除く
	寮生会費		2,000円	(年額 2,000 円)
	給食費	月額	30,800円	8月は12,800円,9月,3月は除く



卒業生 Graduates

卒業生数 Number of Graduates

機械工学科 Mechanical Engineering	電気工学科 Electrical Engineering	電子情報工学科 Electronics and Information Engineering	物質工学科 Chemical Science and Engineering 工業化学科 Industrial Chemistry	建築学科 Architecture	計 Total	
1,711	1,685	797	597 1,017	1,540	7,347	

平成 26 年度卒業者の進路状況 Employment or Academic Position of Graduates(2014)

区分 Classificate		機械工学科 Mechanical Engineering	電気工学科 Electrical Engineering	電子情報工学科 Electronics and Information Engineering	物質工学科 Chemical Science and Engineering	建築学科 Architecture	計 Total
	卒業者数 ber of Graduates	43	43	43	34	34	197
	職希望者数 Applicants for Employment	31	35	25	21	25	137
Num	就職者数 ber of Employed	30	35	25	20	24	134
Number of A	進学者数 Admissions into Universities	12	8	16	12	8	56
	!(含む自営業) ding independent enterprises)	0	0	2	1	1	4
地域	県外 Other Prefectures	24	26	16	17	18	101
Regions	県内 Fukuoka Prefecture	6	9	9	3	6	33
	求人会社数 f Companies Concerned	646	568	614	243	380	2,451
Rate	求人倍率 of Posts Offered	20.8	16.2	24.5	11.5	15.2	17.8

平成 27 年度大学編入学・高専専攻科進学状況 Entrance into Universities (2015)

大学等名 Names	人数 Entrances
有明高専専攻科 National Institute of Technology, Ariake College Advanced Course	31
豊橋技術科学大学 Toyohashi Univ. of Technology	2
九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	6
九州大学 Kyushu Univ.	2
佐賀大学 Saga Univ	6

大学等名 Names	人数 Entrances
熊本大学 Kumamoto Univ.	5
大分大学 Oita Univ.	1
千葉大学 Chiba Univ.	1
鹿児島大学 Kagoshima Univ.	1
北九州市立大学 The University of Kitakyushu	1
計 Total	56

平成 27 年度大学大学院進学状況 Entrance into Graduate Schools (2015)

大学等名 Names	人数 Entrances
九州大学大学院 Kyushu Univ	7
佐賀大学大学院 Saga Univ	1

大学等名 Names	人数 Entrances
東京工業大学大学院 Tokyo Institute of Technology	2
横浜国立大学大学院 Yokohama National Univ.	1
計 Total	11



就職状況一覧表 List of Employment (2014)

学科名	機械工学	電気工学	電子情報工	物質工学	建築学科	専攻科	合計	学科名機械工学	気工	電子情報工	物質工学	建築学科	専攻科	合計
会社名	科	科	学 科	科	枓			会社名	科	学科	科	科		
アクシス	1			,	1			東芝 IT サービス 東芝府中事業所 1	1	1				
旭化成 アドバンテック	1			1				東芝小向事業所	1	1				
ANA		1						東芝三菱電機産業システム 1						
衛星都市計画 エスケー化研		1		1				東燃化学 東燃ゼネラル石油 1			1			
エスパス建築事務所					1			東レ	1					
NECネッツエスアイエンジニアリング NHKアイテック		1						TOTO 1 トヨタ自動車	1					
NTT ドコモ		-	1					トヨタ自動車九州	1					
NTT ファシリティーズ九州 王子マテリア		1			1			トヨタプロダクションエンジニアリング 1 西松建設		1		1		
大林組		1			2			ニチゾウテック	1			1		
オムロンフィールドエンジニアリング九州			1					ニチノーサービス			1			
花王 化学物質評価研究機構				1		1		日創プロニティ 日東電工	1	1	1			
カシオテクノ			1					日本触媒	1		1			
川崎重工業 関西電力	1	1						日本生物製剤 日本電子		1	2			
北九州市役所		1	1					日本ピラー工業 1	1	1				
木村情報技術						1		NEXCO 西日本	1					
キヤノン キヤノンマーケティングジャパン	1	1	1 1					パナソニック・アプライアンス社 パナソニックシステムネットワークス	1				1	
九州電力		1	1					東九州設計工務				1		
九州化学工業 九州三菱電機販売	1	1				1		日立ビルシステム 日立マクセル 1	1			1		
九電テクノシステムズ	•		1					福岡構造				1		
九電ハイテック 京セラ国分工場	1							福岡市役所 富士重工 2				1		
京セラメディカル	1							イン イ			1			
グロープライド	1							富士ソフト		1				
神戸製鋼所高砂製作所 サッポロビール	1		1					フジタ 富士通マーケティング		1		1		
三松	1	1	-					富士通九州システムサービス		1				
三洋化成工業 ジーク				2	1			フジテック 1 富士電機	1	1				
自衛隊		1			1			本田技研工業 1		1				
JFE スチール西日本製鉄所	2							松井建設				1		
シマ ノ ジャパンマリンユナイテッド有明事業所	1	1						松尾建設 マルハニチロ 1	1			1		
昭栄化学工業				1		1		三井化学分析センター			1			
昭和電工 ジョンソンコントロールズ				2	1			三井金属エンジニアリング 三井三池製作所	1 1					
ションノンコントロールへ 神鋼テクノ		1			1			三寿二世級作所 三菱化学エンジニアリング	1			1	1	
新菱冷熱工業	4				1			三菱電機システムサービス		1				
セイコーエプソン 第一コンピュータリソース	1		1					明治九州工場 明電システムソリューション	1	1				
ダイキン工業		1						メンバーズ		1				
ダイダン 大日精化工業				1	1			矢崎総業 山本設備工業	1			1		
ダイハツ工業		1		1				ヤンマー建機 1		1		1		
高砂熱学工業	4				1			ライオン 1		1	1			
竹田設計工業 竹中工務店	1					1		LIXIL	1					
中国電力		1												
中部電力 TAK-QS		1			1									
鉄建建設					1									
テバ製薬 東海旅客鉄道	1			1										
果海旅各數道東急建設	1				1									
東京ガス	1		1		1			A #1		0-	00	0.1	-	111
								合計 30	35	25	20	24	7	141



施設 Facilities

区分		所在地	福岡県大牟田市	熊本県荒尾市	合計	
	校舎	地区	83,125		83,125	
土地	寄宿舎	地区		23,339	23,339	
(m^2)	職員宿:	舎敷地	8,353	5,228	13,581	
	合	H	91,478	28,567	120,045	
	校舎	等	25,508		25,508	
建物	寄宿:	舎等		5.611	5,611	
(延面積)	こ こ	戸数(戸)	16	16	32	
(m^2)	職員宿舎	面積	929	1,016	1,945	
	合	it	26,437	6,627	33,064	

校舎等建物明細 Details of College Buildings

棟別	構造※1	延面積(m²)		
校舎地区 College Area				
管理棟 Administration Office Building	RC2	832		
学生課棟 Administration Office Building	RC1	140		
図書館 Library	RC3	1,572		
情報処理センター Information Processing Center	RC3	406		
一般教育北棟 North Building for General Education	RC3	2,506		
一般教育南棟 South Building for General Education	RC3	1,305		
共通専門棟 Building for Common Technical Course Education	RC3	319		
物質工学科棟 Department of Chemical Science and Engineering	RC3	1,625		
物質工学科生物棟 Building for Biological Engineering	S2	547		
電気工学科棟 Department of Electrical Engineering	RC3	1,484		
機械工学科棟 Department of Mechanical Engineering	RC2	869		
建築学科棟 Department of Architecture	RC3	1,484		
電子情報工学科棟 Department of Electronics and Information Engineering	RC5	2,224		
総合研究棟 General Research Building	S4	1,602		
合同教育北棟 North Multipurpose Building for Education	RC3	513		
合同教育南棟 South Multipurpose Building for Education	RC3	602		
実習工場棟 Workshop	RC1 • S1	1,770**2		
共同研究棟 General Research Building	S1	350		
福利施設棟 Students' Hall (Shuko-Kan)	RC2	888		
第1体育館 1st Gymnasium	S1	1,075		
第 2 体育館 2nd Gymnasium	S1	908		
武道場 Kendo and Judo Hall	S1	324		
環境開発棟	RC2	263		
サークル室	RC1	168		
その他	RC1 · S	1,732		
小計 Subtotal		25,508		
寄宿舎地区 Dormitory Area				
若葉棟 Wakaba(Living House)	RC3	1,358		
青葉棟 Aoba(Living House)	RC3	648		
紅葉棟 Momiji(Living House)	RC3	648		
銀杏棟 Ginnan(Living House)	RC3	1,258		
桜棟 Sakura(Living House)	RC4	953		
食堂等その他(浴室) Dining Room (Bathroom)	RC1 • B1	746		
小計 Subtotal		5,611		
合計 Total		31,119		
野外体育施設(校舎地区)				
陸上競技場 Play Ground	400m トラッ	ックコース		
野球場 Baseball Field	1 面(7,4	1 面(7,441 m ²)		
プール Swimming Pool	25m(7 =	5m(7 コース)		
弓道場 Kyudo Field	3 人立			
ハンドボールコート Handball Court	2 面(3,156 m ²)			
テニスコート Tennis Court	5 面(3,7	90 m ²)		

^{※1} RC:鉄筋コンクリート、S:鉄骨、B:ブロック、数字は階数

^{※2} 機械工学科実験室 808 m² を含む







アクセスマップ

Location

有明工業高等専門学校 アクセス MAP

交通機関

大牟田駅から西鉄バス15番 有明高専行

所要時間 約20分·約5Km







物質工学科

Contact Us

独立行政法人国立高等専門学校機構

National Institute of Technology

有明工業高等専門学校

National Institute of Technology, Ariake College

所在地 校舎地区 〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町 150 Address

150 Higashihagio-Machi, Omuta Fukuoka, Japan 836-8585 (College)

寄宿舎地区 〒864-0011 熊本県荒尾市下井手 2

2 Shimoide, Arao, Kumamoto, Japan 864-0011 (Dormitory)

www-admin@ariake-nct.ac.jp e-mail http://www.ariake-nct.ac.jp/ URL

総務課 TEL 0944-53-8611 建築学科 TEL 0944-53-8871 (FAX 兼用) General Affairs Division (FAX 0944-53-1361)

Department of Architecture 学生課 TEL 0944-53-8622 一般教育科 TEL 0944-53-8876 (FAX 兼用)

(FAX 0944-53-8862) Student Affairs Division Department of General Education

機械工学科 TEL 0944-53-8865 (FAX 兼用) 図書館

TEL 0944-53-8613 (FAX 兼用) Department of Mechanical Engineering Library

TEL 0944-53-8867 (FAX 兼用)

TEL 0944-53-8869 (FAX 兼用)

学生相談室 電気工学科 TEL 0944-53-8657 (FAX 兼用) Department of Electrical Engineering Student Counseling Room

電子情報工学科 寄宿舎 TEL 0944-53-8873 (FAX 兼用) TEL 0944-53-8630 (FAX 兼用) Department of Electronics and Information Engineering Dormitory

Department of Chemical Science and Engineering

校章の由来

Origin of College Emblem



「有明海」の古来神秘の火と呼ばれる不知火(しらぬひ)は、 旧暦大晦日の夜、当地の四山(よつやま)の丘から望むこと ができます。校章は、この燃える不知火の炎で「有明」の文 字をデザインして、「高専」の文字の両側に配し、師弟の燃 える情熱と学校の発展を表わしたものです。

The college name is crowned with Ariake in the Ariake Sea. The college emblem derives its origin from Shiranui in the Ariake Sea, mysterious sea fire, seen from the top of the mountain of Yotsuyama on the evening of the lunar New Year's Eve. The letters of 有明 (Ariake) are designed to signify the fire of Shiranui and arranged separately on both sides of the letters of 高 専 (Kosen). It symbolizes both a passionate fire for truth and the future development of the college.

ロゴマーク

Logo Mark



デザインは、国立高等専門学校機構「National Institute of Technology」の「NIT」と有明の「A」を配置し、特に「I」は「innovation」、「inspiration」及び「intelligence」など、本校教育目標に関連する用語を想定できるよう意識的に小文字「i」にし、「A」と「i」を組み合わせて一体表示としました。

配色は、スクールカラーのエンジ色を「A」に、キャンパス 周辺の里山の緑を「i」に、有明海の青を「N」と「T」にし、 有明海に沈みゆく夕日の情景をイメージしました。

The logo consists of four letters NiT and A which should be read, National Institute of Technology, Ariake College. The lowercase letter "i" is intended to create an association with "innovation," "inspiration," and "intelligence," all of which are suited to the educational goals of our college.

The colors represent important aspects of our college. Crimson for "A" is adopted because it is the school color and the shape of the "A" makes us think of the sun setting over the Ariake Sea. Green for "i" represents nature and the college surroundings. And lastly, blue for "N" and "T" represents the Ariake Sea.

校歌

College Song

- 見はるかす 山脈晴れて いのち澄む 丘のさみどり みよここに建学の 理想も高く 聳えたつ われらが母校 若き眉 真理めざして 誇りあり われら有明高専
- 流れ寄る 諏訪川清く たゆみなき 琢磨ささやく ああここに工業の 技術磨きて 炬と燃ゆる 進取の気魄 若き胸 友愛あつく 抱負あり われら有明高専

竜 英二 作詞/下川 博省 作曲

3. 不知火の 海はかがやき 雲仙に あがる青雲 いざここに大いなる 明日を夢みて 鍛えなん 雄飛の力 若き腕 世紀にかざし 栄えあり われら有明高専

独立行政法人国立高等専門学校機構 有明工業高等専門学校

〒 836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町 150 番地 TEL: 0944-53-8611 FAX: 0944-53-1361 (総務課総務係) www-admin@ariake-nct.ac.jp H P: http://www.ariake-nct.ac.jp/

有明高専

検索室